大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

康德六年（昭和十四年）十月二十五日　新京日日新聞　（水曜日）　第六千三百十一號　（一）

新京日日新聞

夕刊　十月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 (3)三一〇〇 營業局專用 (3)三一〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

興亞食糧資源確保
農產增產計畫成る
時局に則應して擴大

日滿支を通ずる食糧アウタルキーの要請は歐洲における動亂の勃發、支那事變處理等の客觀情勢に則應して最近頓に活潑となり廿五日より東京に於て日滿支各當局者會合して東亞食糧資源確保の基本方針を協議することゝなつたが、滿洲國政府においてもこれに呼應し豫てから本格的に米穀增產計畫の修正ならびに主要糧穀增產計畫の修正を檢討中であつたが、再三審議の結果この程漸く國內米穀の可及的自給、日滿を通ずる所要農產物需給調整についての修正計畫案を得るに至つたので近く諸般の手續きを經て明年度よりこれを實施することゝなつた模樣である、即ち康德四年を第一年度とする滿洲產業開發五ケ年計畫中農業部門の增產計畫はその後における國際情勢、社會情勢の急變、殊に國內人口の急增等に對應して修正が加へられたもので開拓國策、北邊振興工作の進展をも考慮し他面民生向上にも資せしめんとするもので、再修正計畫は康德四、五年度の實績ならびに康德六年度に於る第二次收穫量豫想調査、康德七年度の各省割當面積を基本とし康德六年度以降の三ケ年に亘る五ケ年計畫中殘る三ケ年について立案されたものである、即ち米穀にあつては日本開拓民による增產を母體とし

一、水田造成、既存施設の改善普及、一、優良種子、農具普及、一、試驗圃の增設、原種圃、採種圃の整備增强

包米、高粱、粟、小麥、蕎麥、馬鈴薯等については

一、開墾、開拓＝荒地回復による耕地面積擴充、一、農耕技術改善＝施肥、優良種子配給、病虫害豫防等に積極的施設を行ひこの結果ゞ米にあつては七年度以降を前年度陌當收量の二％、包米同じく二％、高粱三％、粟二％とそれぞれ增加を見込んでをり米穀の增產主體となるべき日本開拓民による米穀作付面積增加は康德五年度に比し集團開拓民約十六倍、自由開拓民約廿四倍を康德八年に於ける最終目標としてゐる

居中調停懇請か
蔣政府、米に重要提議

【香港廿三日發國通】重慶來電によれば最近の重慶政府最高首腦部緊急會議における親米外交ルートの決定に基き王寵惠外交部長はジョンソン駐支米大使及び駐米支那大使胡適を通じ米國政府に對し極めて重要なる提議をなしたと傳へられてゐる、支那の提議內容はなほ明瞭でないが、重慶政界では和平解決に對する米國の居中調停を希望する王寵惠、孔祥熙、張群の最近の諸聲明に關聯するもので、今回の新提議において支那の領土主權の獨立保全を條件に日支紛爭の解決に對し米國の强力にして責任ある調停努力に關し懇請するものと解してゐる

重慶政府はこれと同時に遣米特使顏惠慶および陳光甫その他代表者をして極東問題が米國朝野の利害に大關係あることを印象づけ且つ支那が米國の財政援助を懇願せねばならぬ程の窮狀に陷つてゐることを米國朝野に知らしめるよう努力を命じた結果、情勢かくの如く發展した、米國の新提議に關する重慶におけるカー王對談において王寵惠は未だ英の新提議に對する諾否何れとも確定的意向の表明を避けてゐると解されてゐる支那のかゝる態度は一方においては英の新提議に對する米の反動離間が重大關係あるに歸せられてゐると共に他方においてモスクワにおける新大使賀耀組のソ支政策に關する商議の結果がなほ不明であるためである、重慶當局の意向は米ソ兩國の對支態度に關する駐米、駐ソ各大使から詳細の報告に接してから態度を決定せんとするものと信じられる、故に重慶に於る英支會談は一時中斷となる模樣である

ダンチッヒで獨外相けふ演説
滔々と英佛を駁擊せん

【ベルリン廿三日發國通】リッペントロップ外相はいよいよ廿四日午後八時ダンチッヒ市より重要外交演説をなすがナチス施政七年の間にドイツ外相が公開の集會場より內外に呼びかけるのはこれをもつて嚆矢とするものでヒトラー總統が如何に對中立國外交に重大關心を拂つてゐるかを物語るものである、リ外相既に演説の草稿を脱稿しヒトラー總統およびゲーリング空相の內閲を經た上英佛譯を急がせてゐる、消息筋の觀測によればリッペントロップ外相は和平提唱を繰返さず逆に英佛がヒトラー總統の和平提案を排擊した點を指摘特に英國を槍玉にあげ戰爭の挑發者なりと糺彈した後ドイツは英國の賣つた戰爭を買つたまでゞある しかし買つた以上は英國側が折れて自ら和を乞ふて來るまで短期の殲滅戰にも長期の持久戰にも應ずる用意ある旨を力説すると期待される、一方リ外相は伊ソ兩國との友邦關係を示威すると共にその他の歐洲中立國に對してはドイツとして全然敵意なきことをまた中立國に於ても政治經濟思想等嚴正中立を守るべき義務あることなどに言及するであらうが中立國を獲得する主張が今回の演説の主要內容をなすものとみられてゐる【寫眞はリッペントロップ外相】

和平提議の意思
獨には最早無し
D・N・B通信社發表

【ベルリン廿三日發國通】最近外國新聞がしきりにドイツ側の和平態度を書立てゝゐるがD・N・B通信社は廿三日これらの報道を反駁してドイツは新たな和平條件た提出する意向はない旨左の如く發表した

和平交渉の條件に關しては十月六日ヒトラー總統が國會演説中に表明した原則のみが問題となり得る、英國政府は容赦なくドイツの和平提議を拒否した、即ちチエムバレン首相は平和を欲せず戰爭への途を選んだのである、今やドイツ側から見た事態は明白である、ドイツは和平のイニシアチヴをとり新たな條件を提出すべき何等の理由も有しないものである

第七次中國聯合委員會
八日から青島で

【上海廿三日發國通】第七次中國政府聯合委員會の開催については臨時、維新兩政府打合せの結果來る十一月八日から十日まで青島において開催と決定した

募兵協力方を要望
治安部　徴兵制度に拍車

政府は國軍の根本的再編强化ならびに日滿共同防衛の完璧を期すべく徴兵制度ならびに公役制度の二部よりなる國民總服役制の制定を企圖し、軍官民、協和會等よりなる準備委員會を組織し愼重審議を重ねた結果本年四月十四日該委員會の答申案を得、政府聲明をなし精兵主義の確立を主眼とする徴兵制度ならびに國民負擔の均衡と國民再編成を期する公役制度を大體康德八年度より實施すべきことを明かにしたが、政府は更に廿三日國務院に開催された全國省次長會議において關係官署たる治安部の指示事項中に特に現在の割當募兵制度の不備を述べ且つ募兵要員獲得に關する地方當局の積極的協力を要望した、右は精兵主義を目指す徴兵制度確立への諸準備工作として注目されてゐるが、他方當局は治安部の募兵要員獲得方針に則應すべく諸般の準備を進めるものと解され徴兵制度制定に拍車をかけるものと觀測される

糧穀會社を改組
內部の機構改革斷行

滿洲糧穀會社は今回の主要糧穀統制中樞機關として活動するを機として、手許資金逼迫せるため現在資本金一千萬圓を半額拂込、政府全額出資を以て一擧三倍の三千萬圓に增資することに決定を見、これに關する總會を來月上旬開催することになつた、これと共に從來の同會社機構は擴大强化されるが、差當り人事關係においては事務の多忙に備へ副理事長を新たに設けることになり、社內機構においては資金操りの圓滑を期するため資金部門を切離して資金部を創設し從來の飼料部は高粱、包米の收買、配給の全般的に亘つて取扱ふことになつたゝめ大擴充を斷行、これ等の擴大等により總務部の機能は著しく弱少なものとなり、廢止されるのではないかと見られる

物價局次長決定

【東京國通】曩に商工首腦部更迭に際して物價局次長に轉出の發令と同時に辭表を提出した前次官村瀨直養氏は商相の慰留に飜意せぬため結局商相は村瀨前次官の辭表を受理しその後任として物價局第一部長新倉利廣氏を起用することに內定、廿四日の閣議で決定、左の如く正式發令せられることゝなつた

物價局第一部長　新倉利廣
任物價局次長

物價局次長　村瀨直養
依願免本官

◇關東局遞信局長後任【東京國通】關東局遞信局長の後任は熊本遞信局監督課長木村庸治氏に決定一兩日中に發令の筈である

ロスアンゼルス灣に集結の米太平洋艦隊

市民講座
結核の常識と冬の保健生活（上）
滿洲結核豫防協會主事　原新太郎

◈馬糞と結核◈

私が三年前、東京から新京にやつて來て間も無く、或る宴會の席上で、相當の滿洲國官吏からこんな質問を受けた「滿洲で非常に結核病が多いのは、街の主要な交通機關であるマーチョの馬が、所嫌はず路上に糞を排泄し、その多くの馬糞が乾燥して風に吹き散らされ、それを人間が肺に吸ひ込むからであるさうだが困つた事ですね、何とか專門家の立場として對策は無いものでせうか」と云ふのである。

此の奇問には流石の專門家も、思はず目を見張つて、暫くその人の顏を見つめたものである。馬糞と結核！寡聞にして未だ斯る學説を耳にしたことが無い。そこで憤然として、哀れむべき馬の寃罪を辯明し、結核の眞相を説いたのであるが、この時私の話に珍しさうに耳を傾ける一座の人々の顏を見て、今更乍ら一般市民の方々が、結核に就いて如何に無智であり、衞生文化に取殘されてゐるかといふことをまざ〳〵と見せ附けられたのである。そして一國の醫學保健行政が、如何に進歩して獨自の境地を拓いて行つた所で、その對象であるべき國民が之に附いて來ず遙か後に置去りにされてゐるのでは、國民保健の向上は期すべくもなく、殊に結核のやうな國民全般の生活に、深く浸潤してゐる社會的疾病の豫防は、先づその眞相を平易に國民に把握させるのが急務であり、このやうな衞生的に非常識な民衆に、如何に高踏的な保健指導衞生施設を施した所で、それは荒地に種子を撒くやうなもので、徒勞と浪費に終るであらうことを、おこがましくも痛感させられたのである。

爾後三ケ年の星霜を經、新京の大路を走るマーチョには馬糞袋が裝備され、幅廣いアスファルトの路上には排泄物の影を斷つたけれども、結核の被害は巷間益々增大された

かに見受けられるので、敢えて結核常識の眞髓を披露し、荒地の地ならしをさせて戴く譯である。

◈感染と發病◈

要するに、結核は人生の寄生虫であり、人體の居候である。誰彼を容赦せず、又老若男女貧富高下の差別はない。少くとも新京市民は、十四、五才ともなれば、全べての人が結核菌を、體內に宿してゐると見て差支へない、即ち感染してゐるのである。

この居候は一度住み込んだが最後、決して出て行くことのない厄介な居候である。先づ一生涯、即ち家が無くなるまでは、置いてやる覺悟が必要である。

次に世の一般の居候と同樣に、主人さへしつかりして居れば、大して家庭の害になるものではない。それは適度の結核菌が侵入することに依つて我々の體力には、より以上の自然免疫力抵抗力が發生して之を押へ附け、且つ將來の結核菌の侵入に備へるのである。フランスなどでは、この抵抗力を起させる爲に、生れて間もない總べての赤ん坊にわざわざ力の弱つた結核菌を嚥み込ませる程である。

このやうに、居候結核はお家の爲にもなることを忘れてはいけない。但しそれは主人が健康である場合である。主人さへしつかりしてゐれば、居候は常に從順で、玄關番もやれば、用心棒にもなるのと同じである。

から言ふ狀態が一生續くれば「居候置いてあはず、居てあはず」などゝ毛嫌ひする必要はないのであるが、それには常に居候を制御する力即ち健康が肝要である。

ところが主人の制御力が減退して來ると、機會を狙つてゐた居候はそろ〳〵幅を利かし頭を擡げる、即ち身心の過勞、不攝生、新鮮なる空氣と日光の缺乏、榮養不良等に依つて不健康狀態となると、主人の威令行はれず家庭は紊亂し、居候に主家を橫領されるに至る。

又稀に外部から暴力者（濃厚結核菌）が俄に闖入し、家中を無殘に攪亂する場合もある。

之が即ち結核の發病である【寫眞は筆者原氏】

人事往來
着京

▲駒井卓氏（京大教授）二十三日來京ヤマトホテル
▲平山一男氏（チ・ルル營林局長）同
▲富永保太郎氏（會社員）同
▲原田猫八郎氏（同）同
▲黒川秀孝氏（同）同
▲石渡周次氏（同）同
▲馬淵裕三氏（奉天紡紗廠）國都ホテル
▲木原莊氏（天寶山鑛業重役）同
▲坂元金藏氏（奉天自動車會社支配人）同
▲山田進氏（會社員）同
▲佐々木清氏（豆稈パルプ）同
▲草加朝雄氏（米星煙草會社）同
▲西崎直滿氏（官吏）三國ホテル
▲松木錄氏（會社員）同
▲加前勘次氏（黒龍民報主幹）同
▲明神佳俊氏（會社員）同
▲本間不二男氏（京大教授）同
▲鈴木忠衛氏（會社員）同
▲吉田成章氏（同）大都ホテル
▲金子格男氏（農業）同
▲澁谷清一氏（滿鐵社員）同
▲吉田政治郎氏（同）同
▲山本滋氏（同）同
▲野木政雄氏（同）同
▲岡村米久氏（同）同
▲小出森吉氏（農業）同
▲鈴木眞氏（會社員）同
▲稻村峰一氏（材木商）同
▲齊藤俊介氏（鐵路總局社員）同
▲香山英毅氏（實業）蓬萊ホテル
▲宮川喜三郎氏（官吏）同
▲大熊重秋氏（同）同
▲半田義一氏（貿易商）同
▲福永居氏（昭和製鋼）滿蒙ホテル
▲木下源一郎氏（電報通信社取締役）同
▲宮內義雄氏（會社員）同
▲井本傳次氏（同）同
▲山本寅雄氏（同）同
▲山下直平氏（熊本師範學校長）同

その日く

◈省次長會議、こゝに滿洲國の進まうとする途がはつきり示されて行く

◈あの協和會全聯とは、また違つた意味で注目さるべきものがある

◈いかに毛澤東が絶叫しても共產派は重慶を逃げ出したといふ現實

◈やがて、美齡や美齡なんちをいかにせんてなことになりはせぬかな

◈むかし塗炭の苦しみといふ言葉があつたが、非常時なれば國と民とのためならば！

五億貯蓄運動好績

本月末までに豫定を突破せん

國都の方は稍々不熱心

友邦日本の百億貯蓄と呼應して、本年五月から政府、協和會その他あらゆる金融機關を總動員して實施された「家庭より國策的産業開發に對する協力」を目指す五億貯蓄運動は當局側の鳴物入りの宣傳と時局下國民の緊張せる關心に依り豫期以上の實績をあげ、協和會中央本部調査に依る八月迄の累計は三億三千四百八十八萬千七百五十一圓十六錢に達し、十月迄には豫定の五億を樂々と突破するものとみられるに至つた、さて目標の五億圓は四千萬國民一人當りに換算すると十二圓五十錢となり、大都市に於ける八月末統計では一人當り十圓餘貯蓄してゐることを示し、あと一息といふところである、一人當り金額を都市別にみると哈爾濱が最高の十五圓八十錢、次が奉天で十三圓六十錢、新京は三番目の九圓であまり良好な成績とはいへない、協和會では國民全體が更に一層緊張し、所期の目標を完全に成功せしめるやう要望してゐる

亞細亞防共懇談會第一回會合

【熱海國通】日本ほか九ヶ國の防共樞軸强化を圖る目的を以て設置された亞細亞防共懇談會の第一回會合は廿五日から二日間東京學士會館で行はれるが、これに先立ち蒙古聯合自治政府代表金朝文氏ほか四名、中國臨時政府代表財政部民生局長趙之成氏ほか三名、中國維新政府代表李子峰氏ほか一名、滿洲國代表中央銀行總裁田中鐵三郎氏ほか五名その他廿餘名は廿三日夜熱海ホテルに集合して近く成立を見るべき新支那中央政權絶對支持の決議をなした

菊花微笑みかける

兒玉公園の即賣會準備

明治節を前に市内各花壇の菊花もそろ／＼微笑みかけたが例年明治節用として市民に喜ばれてゐる特別市公署公園股の菊花は本年は稀に見る上出來、氣候のせいでやゝ遲れたが十一月三日の佳日には丁度頃合といふところ、廿八日廿九日兩日に亘り兒玉公園に於て恒例菊花即賣會を催さうと目下準備を急いでゐる、種類は懸崖、大輪合せて約六百鉢である（寫眞は咲初めた菊花）

大和國民學校の菊花即賣

市内室町大和國民優級學校では生徒の丹精に成る菊花が美事な出來榮えを見せ二十五日から同校中庭で約三百鉢を一般に即賣することになつた

金泰で萬引

二十三日午後五時五十分西二道街二一號居住劉萬富（三一）が金泰の賣出し中の混雜を當込んで毛糸靴下二足（三圓六十錢）絹襟巻二枚（六十圓）を萬引した處を中央通署員が發見本署に連行した

滿鐵遠征軍勝つ

【東京國通】滿鐵對東鐵本省聯合軍軟式庭球戰は廿三日午後一時より日比谷コートにて擧行、七對六で滿鐵勝つ

防火宣傳週間第二日

スワ、寶山に出火

街では女給さんも活躍

防火宣傳週間第二日は先づ午前十一時五十分寶山百貨店で防火演習を開始、出火の報と共に時を移さず警笛も高く疾驅して來た消防自動車六臺から忽ち放水管、鐵梯子が數條スル／＼と伸びる、一方四階南側窓から眞白な救助袋が一本、續いて北側窓口からも張られ窓口の係員と救助袋出口の係員と呼子連絡によつて次ぎ／＼と避難客が滑り出して來る、其の間演習員一同の活躍は焔なき寶山に火焔が入亂れてゐるかの樣に懸命でかくて十二時十分鎭火した、また一方各繁華街の四ツ角にはネオン街の姐さんや滿人料理店組合の滿洲娘が「防火宣傳週間」と染めぬいた白襷を肩に掛け「どうぞー」と道行く人々に宣傳マッチを配り嬉しい風景を見せた【寫眞は姐さん方のマッチ配り】

協和服一着を籠拔詐欺

二十三日午後七時頃大馬路洪興號洋服店譚鼎新さん方に二十五、六才の邦人が訪れ出來合ひ協和服が欲しいとて一着（九十五圓）を選び「代金は今持ち合せてゐないから旅館まで來てくれ」と店員劉萬盛（一八）君とゝもに日本橋通八〇ノ三萬屋旅館前まで來ると件の男は劉君から協和服を受取り「此處の旅館に泊つてゐるから百圓で釣り錢五圓と領收證を持つて來い」と云ふので安心して店に引返し領收證と五圓持つて萬屋旅館に行き尋ねてみたところそんな人は泊つてゐないとの返事に始めて籠拔詐欺にかゝつたことに氣付き中央通署に屆け出た

これは小麥粉 失敗の卷

二十三日午後四時頃東四道街徵知胡同一六號周廣濱（五〇）さん方に二馬路吉川組員張青山（二九）と名刺を出し「近頃小麥粉のないことは誰もが知つてゐる、幸ひ僕の友人が澤山買ひ占めてあるもの、當局の監視が嚴しくてなか／＼賣捌けないで困つてゐるが、若し入用ならば何んとか都合しやう」と賣込みに來たので慾に眼がくらんで現金四十五圓を渡し一緒に南廣場まで來たところ、張は一寸此處で待つてゝくれと東三條通りを韋馱天の如く逃走を企てたので周さんはさてはと氣付き老の足を踏みしめて「泥棒、泥棒」と連呼しつゝ追跡してゐるうち又南廣場に舞戻つたところ、通りかゝつた中央電報局配達手長岡美登志（三八）永樂町扇芳會館内山田元男（二五）の兩君が應援追跡して曙町三ノ二星野組新京出張所前で引つ捕へて中央通署に突き出した、目下取調べ中だが、張はこの種籠拔詐欺の常習犯らしく余罪追及してゐる

蜜柑のハシリが街頭にデビュー

値段は昨年の倍です

蜜柑は冬の滿洲に於ける果實界の王座を占め滿人側からも歡迎され結氷の訪れと共に需要は激増の一途を辿るが今冬の全滿に於ける蜜柑需要調數量の調査によると十月から來年四月まで七ケ月間の需數は石油箱にして總計百廿八萬六千箱であると言ふ、これ等はいづれも内地から輸入されるもので産地別に見ると年末までは伊豫産を筆頭に紀州、靜岡の順、一月以降は紀州、伊豫、靜岡産の順位となり次いで鹿兒島、熊本、福岡も加はるが數量はずつと減少する、百二十八萬六千箱の輸送を計算して見ると貨車に換算して四千二百八十八車、五十貨車の仕立てを一列車として四十三列車を要すると言ふその數の莫大さがほゞ相像出來るであらう、さらにこれを金額にすると本年度平均相場は一箱六圓と見て七百七十一萬九千圓と言ふことになる、早くも果物屋には伊豫、鹿兒島産の靑切蜜柑が本年度のハシリとして店頭を飾り行人の味覺をそゝつてゐるが値段は昨年度の倍で一箱十四圓五十錢、こゝにも物價暴騰の波は押し寄せてゐる、もつとも十一月下旬ごろから、つと下つて四圓内外の安値を現出平均相場六圓とはその筋の者の見方である、尚地方別の需要量は（概數）新京十九萬三千箱、奉天二十七萬五千箱、哈爾濱二十萬箱、吉林六千箱、牡丹江十萬九千箱、安東八萬箱、鞍山十萬八千箱、四平街十六萬八千箱、大連三十五萬一千箱で大連が一位を占め奉天、哈爾濱、新京は四位となつてゐる

猛訓練終へて天晴れ一人前

滿系新人アナ君お目見得

十三倍强といふ猛烈な難關を美事突破し去る七日から十六日間にわたり電々本社において連日實地、學科兩方面の猛訓練を受けてゐた第六回電々滿系アナウンサー講習生十三名はこの程講習を終了したので電々では廿三日午前十一時から電々本社會議室で前田放送部長、馬中央放送局長、金澤副局長以下係員出席して閉講式を擧行、十三名のうち八名は新京中央放送局に、他の五名は哈爾濱、奉天、齊々哈爾、大連、富錦の各放送局にそれぞれ一名宛配屬され、天晴れ一人前のアナ君として近くマイクを通じて聽取者にお目見得することゝなつた

新人の中には東京鐵道學校卒業、元留日學生會幹事、青龍縣公署文書股長の孫鵬明君（二七）をはじめ東京高師中退の吳貴珊君（二六）天津南開大學卒業後延吉で新聞記者をやつてゐた徐嘉會君（二九）、北京大學中退文教部教員講習所卒業、元齊々哈爾師道學校教諭の姜雲章君（三〇）等があり何れも變り種揃ひで特に北京輔仁大學卒業徐克强君（二六）の英語は英米人も顏負けする程流暢なもの、將來は新京放送局海外放送の專門アナウンサーに當てられる豫定である、孫鵬明君は語る

宣傳戰の盛んな現在民心の安定するやう政府の方針等を直接國民に聞かせるアナウンサーの使命は最も重大だと思ふので志望したわけですが、將來は大いに盡力して使命に邁進したいと思ひます（寫眞は新人アナ君）

老人縊死 老衰を悲觀

露月町三ノ五八村田春三さん方止宿の村谷西（八三）さんは二十三日午後二時頃家人不在中縊死を遂げてゐるのを外出から歸つた家人が發見中央通署に屆け出た、同署より早田檢證官等係官出張檢視した結果、來る酷寒とゝもに老ひ先を悲觀して居間で自分の帶で厭世覺悟の自殺とみられてゐる

日本雜誌記者團

愈よ廿六日渡滿の途へ

【東京國通】日滿中央協會主催の日本雜誌記者滿洲調査隊はいよ／＼二十六日出發するが二十三日午後五時卅分から日比谷山水樓にてその壯行會が催された、改造、日本評論、文藝春秋、婦人公論等三十四誌の編輯記者二十八名、來賓には阮滿洲國駐日大使、本庄繁大將、作家菊地寛氏その他關係方面から多數出席日滿中央協會理事長陸軍中將松井七夫氏の挨拶、來賓各氏の激勵等盛大であつたが建國の理想實現の途上にある滿洲國の姿をこれら有力雜誌記者が凡有る角度より觀察したレポートは、支那滿洲國の認識を日本國民に深めしめるもの大なるものがあらうとその收穫は非常に期待されてゐる、一行は二班に分れ日滿中央協會理事中沖壽氏外數氏引率の下に二十六日午後十時二十分東京發列車で出發し、廿九日新京着此處にて二班に分れて哈滿濱彌榮をはじめ各開拓地を視察或は鍬の戰士と座談會を開くなど農業開拓の將來性、協和會の活動情況及び治安の現情又は資源産業交通の狀態から文化的現狀を約半ヶ月にわたつて具さに調査、今後の編輯上に參考とし、その見聞は調査報告として各誌の三月號（滿洲建國記念號）を中心に掲載する豫定である

防火に就て（二）

首都警察廳保安科長 新京消防後援會幹事長 趙萬斌

二、消防陣容の强化及機材の整備

「戰はずして勝つ」ことが戰略の上なるものであると同樣、火災も未前に防止することが最も望ましいのであります、然し乍ら一度火災が發生した場合に於ては其の被害を最少限度に防止することが最も緊要なることであり、消防本來の任務も亦こゝに在るのであります、其の爲には消防陣容の强化及機材の整備が必要なることは謂ふまでもないことであります、警察當局と致しましても此の點に留意し萬全の策をとつて參つたのでありますが、豫算の關係で未だ完全の域に達してゐないのは甚だ殘念であります、然し乍ら過日設立を見ました新京消防後援會會員の有志各位の御援助に依りまして、此度新にポンプ自動車を數臺購入することを得ましたことは國都の爲誠に御同慶に堪えない所でありまして、此點吾々としまして甚だ意を强くしてゐる所であります、此の絶大なる御援助に對し紙上をかりて厚く御禮申上る次第であります

三、火災の原因を研究する事

昨年中及本年九月末迄の火災統計に依りますと煙突、煙草吸殼の不始末、ペチカ、溫突兒による失火が多いのであります（イ）煙突は完全な物を選び破損等なき樣、又掃除を一ヶ月二回以上行ひ、殊に煙突の取出口に木部布紙燃燒し易き物と接觸せしめざる事、屋外の煙突の立上りは屋根より二尺以上高くする事等、之は只危險なるばかりで無く煤煙防止上にも是非共必要な事で有ります、二重天井に金屬性煙突を突き拔くことは絶對に禁ずべきで有ります、天井の間から火災になつても一寸分らぬため大火となつた實例が澤山有ります（ロ）煙草吸殼の不始末に因る火災發生は人々の不注意が最大原因であることは皆樣御承知の事と存じます、記念公會堂の火災も煙草の吸殼で、其の損害額も五拾餘萬圓であります、特に煙草は嚴禁して下さい（ハ）ペチカ、溫突兒に依る火災は家屋の老朽と建築工事の不完全に依るもので有りますので之れは使用の當初又は工事の際に注意すべきで有ります、ペチカに隣接の壁の中に木材を使用することは禁物で有ります其次は煉瓦煙突の事で有りますが、煙突の内部は素燒製の煙突を使用することが必要で有ります、地盤の變形のため煉瓦に龜裂を生じ、天井裏に漏火し火事になつた實例は日本人家屋に非常に多く、天井裏の火災は素人には一寸消火出來ませんから使用前の檢査は非常に必要であります（ニ）電氣工事は素人細工をせぬことであります、一定の電線に無理な電流を通ずると漏電の原因となりますし、電熱器使用にも充分注意を怠らぬ樣に、若し新しく配電工事をやる場合、例へば一つのソケット二三又以上使用する場合には能く電氣と相談してから使用して下さい（ホ）瓦斯の漏洩には注意する事殊に使用後二個の螺子を締める事を忘れないで下さい、滿洲の家屋は密閉してゐる關係上窒息するばかりで無く火氣を用ひると爆發します

腐つた滿洲土産

二十三日午後金泰を營業臨檢中の中央通署衛生係員は滿洲土産高粱製「滿洲しるこ」が腐敗してゐるのを發見、念のため倉庫にある分を調べたところ約二百個の同品は何れも食用出來ぬまでに腐敗してゐるので現品を本署に收去し取調べた結果、該品は六月三十日製造元大連朝日廣場鈴木製菓所より仕入れたものであることならびに新京著名百貨店には多量賣捌かれてゐることが判明したので、滿洲土産のためにも販賣店は勿論製造元をも徹底的に取調べることゝなつた

日滿實業協會評議員會

日滿實業協會では來る十一月一日午前十一時よりヤマトホテルにおいて新京地區評議員會を開催するが、更に同六日午後近く東京において開かるべき日商主催「日滿經濟提携座談會」に提出する議案の審議を行ふことになつた

白柳秀湖氏歸國

滿鮮視察中の白柳秀湖氏は廿日承德着、廿一日離宮ラマ廟を視察、廿三日午前十一時三十分發列車で奉天へ向け歸國の途についた

團體往來（廿四日）

▲錦西教育視察團 午後一時五分發奉天へ ▲安東省訪日視察團 午後十一時三十分着來京

あす（廿五日）

▲山田滿伯個人展 於三中井百貨店 ▲大和國民優級學校菊花即賣

今晩の主なる放送

▲七・三〇歌唱指導（新京）▲七・四〇講演「石炭節約講座」（大連）遠藤繁清 ▲八・〇〇長唄（奉天記念會館より中繼）市松外 ▲八・三〇防空讀本（東京）▲八・四〇青年の時間「現下青年の動向に就いて」（東京）中村明人 ▲九・〇〇ラヂオ風景「東京」久岡幸一郎外

萬華鏡

あちやら生れ

ねえ、君、第二世が女給さんになつてゐるのを知つてゐるかね教へてあげやうか、所はニユー新京、こゝは以前亞細亞會館に出てゐた元日活の女優高津愛子孃がゐることで有名だが、こんな變り種もゐるのである▼ロスアンヂエルスに生れロスアンヂエルスに育つこと十六年、だから彼女の言ふことは注文の品を聞くのでもことを「サーデイン」と發音する樣なメリケン語を喋るかと思ふと、するめの事を「續きイカ」なんて日本語の片言を言ふので ある▼しかも第二世は第二世であるが、純粹な日本人では無い、お母さんは日本人だがお父さんはポルトガルと日本人の混血兒、お父さんは銀行家で、彼女が十六歳の春神戸の支店に轉勤となり、こゝで彼女は父と共に懷かしの祖國の土を始めて踏んだのであるしかし人生は無常、父は神戸で異郷の病に冒され遂に死去その爲彼女は米國から母親を呼んで生活して行かねばならなくなつた▼そこで彼女の選んだ道は敢然と女給さんであつた、所は東京銀座裏、新興喫茶「ブラツクバード」そこで彼女は名を「ラモナ」と呼んで働いた、でも內地はせゝこましかつた、もつとのんびりした所へ行きたかつた、そして彼女の選んだ所は滿洲であつた▼そして新しき出發、ニユー新京に於ける彼女はその名を「マリー」と呼ぶ、滿洲は彼女の期待してゐた以上にのんびりしてゐた、だつて馬車なんて馬がパカ〳〵走るものは自動車ばかり見てゐたメリケンでは見たことも無い存在であつた、だから彼女はすつかり滿洲が好きになつてしばらくは國都で生活する積りだといふ▼彼女の戀人はあちやら、即ちロスアンヂエルスには二人ゐたとのこと、東京ではあまりせゝつこましくとう〳〵出來なかつたさうなだから滿洲ではうんと戀愛し戀人を作るといふ、私と思ふん騎士は出たり〳〵▼最後に一つ、第二世であるが故に彼女のメリケン語は正確である曰く「近く來る中川三郎の廣告にタツパーなんて書いてあるけれど、そんな言葉無いよ、タツプダンサーといふのが當り前よ▼おまけ一つ、こゝにはカルメンにゐてその聲名高かりしモナコが出てゐる彼女の暴れるのは別にカルメンで無くても、ニユー新京でなくても何處でもよいらしいもう相當暴れまはつて「ニユー新京にモナコあり」の聲を出させネオン街のファンをして嘆ぜしめたといふ

新京音樂院の第九回定期公演

廿八日午後七時半、協和會館

新京音樂院第九回定期公演會は二十八日午後七時半より大同大街協和會館にて開催される、會員券は二圓、一圓の二種で、曲目は左の通りである指揮は大塚淳氏

一、序曲フイガロの結婚　モーツアルト曲

二、混聲合唱（管絃樂伴奏）　ハイドン曲

イ、天地創造

ソプラノ　內藤花子

テナー　金子永槇

バリトン　小坂正巳

ロ、眞の御體　モーツアルト曲

三、第二組曲　グリーク曲

ペーア・ギユント

1、イングリードの嘆き

2、アラビヤの舞曲

3、ペーアギユントの歸郷

4、ソルヴエーグの歌

四、交響曲「ジユピター」ハ長調　モーツアルト曲

アレグロ・ヴイヴアーチエ

アンダンテ・カンタビーレ

メヌエツト

モルト・アレグロ

各館評判記

◇…一日早く洋畫プロ「海のつはもの」（マルセル・シヤンタル主演）「狂亂のモンテカルロ」を掲げた豐劇と「東遊記」の帝キネを除いて岸本チエーン二館、長春座、銀キネの四館けふから一齊に眞替り

◇…封切物は長春座と銀キネだけで銀キネの方は好例の大都番組、阿部九州男と杉山昌三九の「彌次喜多道中」と水島道太郎、大河百々代の「國策息子」の二本立、と云つても「彌次喜多」の方は大會物ですから正味にしては三本立の量がある譯ですが、扨て中味といふことになると毎度のことながら標準を以て計り兼ねます

◇…見るべきは長春座に出た「桑の實は紅い」でありませう、淸水宏監督の「花ある雜草」に次ぐオリヂナルで、戀愛に破れて故郷を捨てた女が再び桑の實の紅い懷しの故里の土を踏んだが、故郷は流れ歩いたこの女を入れてくれなかつた――といふ伊豆の美景を背景に淸水物らしい感傷を織り込んだ期待作、田中絹代、上原謙、川崎弘子、三宅邦子といふスターの顏觸れも魅力です、添物は三宅邦子、三原純主演、大庭秀雄監督の「感激の頃」でこれは新人監督のものであるといふだけの吸引力しか持ちません

◇…新キネの日活陣は寬壽郎主演の「荒獅子」と山本禮三郎、伊澤一郎の「鐵火部隊」で後者の異色が娛樂作品として水準を匍いてゐる位ゐのもので平凡な再映番組、朝日座は新興の再映勢で眞山くみ子、新田實の「嵐に立つ女」と大谷日出夫、尾上榮五郎の「出世餅藤堂高虎」の三本立低調新興の典型的番組の一つです

滿映撮影現況

▽水ヶ江龍一監督阿片撲滅映畫「煙鬼」は其の後鋭意整理中であつたが此程錄音其の他全部完了近日完成の筈である

▽津田不二夫監督「勤勞奉仕隊」は、一行の上陸より離滿まで五ケ月間在滿中の勤勞狀況を綿密にフキルムに收め、目下鋭意整理中であるが此程其の大半を完了近日全部完成の筈である

鞍馬天狗（復讐篇）

△日活映畫、鞍馬天狗江戸日記の完結篇として前篇同樣嵐寬壽郎以下河部五郎、原健作、香川良介、瀨川路三郎、團德麿、大倉千代子、香住佐代子、衣笠淳子等の活躍に尾上菊太郎の特別出演がある、敵の重圍に陷つた天狗は生か死か？前篇の波瀾をそのまゝに持越して天狗神出鬼沒の活躍は續く、松田定次監督作品新京キネマ廿六日封切

雜音

日曜日初日の蓋開けは早朝打込みから俄然客足を詰めて終日大入滿員、三回の札止めを演ずるといふ盛況、二千五百圓を優に匍く成績と見られる▼引續き二日目も靖國神社の例大祭に當り好調な客足を見せたが、まづこの客足は殆んどが好奇心によつて集つてゐること先きの「寃魂復仇」の場合と同一視され、添物の「のんき横町」の魅力を割引して考へる時、この二回の成功だけを以つてして滿映作品の日本館進出可能を云々することは危險である▼なほ先週の柳家小さん一行の名人會は二日間とも不振を喫し未だ此の種のものゝ一本打ちの難しさを裏書きした▼長春座、新キネ、銀キネ、朝日座四館はきのふ祭日は落日に當つてゐたが何處も好調な入りを見せた▲日活「土と兵隊」は愈よ十一月一日封切と決定したが、最初の豫定を變更して豐劇、新キネ掛け持ちとなつた

滿映作品「東遊記」を揭げた帝都キネマ、東寶「のんき横町」を添へての

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙十二頁】
定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料　普通　一行　壹圓五拾錢　特別　一行　貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮　編輯人　松本忠勇　印刷人　水越內之介

省次長打合會議終了す
二日間の顯著な收穫
形破りの懇談的協議

滿洲國々政の新しい進路を示すものとして注目されてゐる省次長會議第二日は二十四日午前九時より開會され、地方行政並びにその中央との關係に亘つて各種の熱心な現地側の意見の提議がありこれに對し中央よりも應答を加へ顯著な收穫を記錄して同夜終了した、今後はこの成績に鑑み第三、四回も行ひたい意向である

政府指示に意見開陳
注目される協議（第二日）

會議は先づ前日の指示につき各省次長より要望、意見の開陳があつたが、そのうち通化錦州、濱江の各次長よりは物價、農産物の價格統制につき一般に右統制價格が低過ぎはせぬか、なほ愼重の考慮を拂はれたい、又この種統制實施には地方の意見を聽いた上で決定されたいといふ意見が述べられ、これに對し企畫處參事官、農務司長より價格の決定は生産者のみならず消費者の立場又國家全般の立場よりなされねばならぬと說明した

次いで興安省次長よりノモンハン事件後の民心安定、經濟對策につき要望あり、興安局參事官これを了承の旨述べた

午後一時半再開、先づ龜山外務局政務處長、現在の歐洲情勢とこれに對する滿洲國の態度につき講演した

次いで企畫處より勞務統制につき說明、その積極的な運用を期すべく意見を求め錦州省次長よりも希望事項を開陳した

なほ開拓總局、經濟部、地籍整理局關係者との意見交換あり次いで

懇談會に移つたが、懇談會では源田濱江次長行政の運用に中央地方とも研究の要あり一般に會議に追はれ居る傾向あることを指摘し今後は定期的に地區會議を開きたいと述べ、又現在調査報告が夥多である、繁雜な過程を通つて作られるが下層ではこれに追はれてゐる、宜しく計畫性を與ふべきである、なほ地方財政の確立を堅要とする人事に關し異動が繁しい嫌ひあること、適當な對策を要する等の意見を述べこれに對し桂地方處長より中央の方針を說明、會議の定期的開催は實施したい、行政の一元化と統一も圓滑に進めたい、人事については現在の所定期異動の實施が可能か否かは問題でありなほ研究したい、又特殊の權限は省に移讓して行きたい、省をして責任政治を行はしめたいと述べた

次いで三谷吉林省次長より地方人事について希望意見出で所あり、濱田總務廳次長これに答ふる所あり、堀內安東省次長は人事の交流、殊に中央と地方との交流は下層のみでは不可であり高級なる方面も必要であると述べ

栗山通化省次長等よりも文官令の改善監察令の實行等につき意見の開陳あり、岡本北安省次長は國民よりする國策への協力積極化方策について述べそれ〴〵に注目さるべきものがあつた

最後に星野總務長官立つて今次會議の收穫多大であつたこと、現下非常時の際各位は一層粉骨碎身努力されたいと訓示して午後七時四十分意義深きこの會議は閉幕した

協和會、省次長と懇談
けふ中銀倶樂部で重要協議

重工業の偏重主義より所謂文治政治への轉換を明示するものとして注目される全滿省次長會議は二十四日をもつて終了したので、政府と表裏一體關係にある滿洲帝國協和會では、協和會々務機構充實三ケ年計畫とこの政策の轉換に處し、協和會としての對處策を種々懇談協議しやうとの見地より、二十五日午後一時より中銀倶樂部で省本部長並に副本部長の資格に於て省次長と中央本部皆川總務部長以下主任以上の全職員出席して懇談會を開催することとなつた、

懇談內容は機構整備充實三ケ年計畫に關する事項の內政府より協和會への人材割愛、將來に於ける人的交流と待遇、その他の問題を始として義勇奉公隊に關する件、各級聯合協議會事後處理に關する件、各級本部委員會に關する事項、統制問題と協和會運動とに關する事項、就中物資物價問題に對する國民訓練に關する件等目下協和會がその活動力擴充に際し最も目捷にせまられてゐる重大問題を協議する事となつてゐるが、その成果は政府の政策轉換と相呼應して劃期的な意義を生み出すものとして大いに期待されてゐる

▲政策轉換が客觀的狀勢としても要請されつゝあると共にそれが今や朝野の輿論となり、すでに實行に移らうとしつゝある事は、眞の建國に向つて大切な基礎を固めるものとして、喜びにたえない▲つひ最近までは、政府當局者に、ジャーナリストも、殆んど語呂合せの如くに、三大國策――產業開發五ケ年計畫、北邊振興、開拓政策――を呼號してゐたもので、心ある者は、いはゆる三大國策の重要性は十分に認めるけれども、否なそれの眞の目的を理解して居るだけに一層、もつと根本的な、民生の安定向上、人心の歸一統合、つまり厚生行政と文敎の振興とに重點を置くべきだと考へ且つ主張してゐたものだ▲そうして、いはゆる三大國策に加ふるに、上記の二大國策をもつてして、五大國策とすべしとの聲も聞えたが、論者あり、曰く、民生の向上とか文敎の興隆とかは、國家永遠の基本政策であつて、いはゆる三大國策の如き當面の問題と同一視すべきではないと▲これはまことに尤もな議論ではある。しかし御說は誠に御尤もなれども、然らばこの國家永遠の大國策は、果して目下十分に實行されつゝあるか？いやさ民生の問題、敎育の問題は、さしむき何等の急に迫られてゐないか？▲敢えて國內の事情を調査する迄もない、經濟的生活の問題は衣食住の三方面とも、愈々窮乏をつげつゝある。さうして生活問題は單なる經濟問題から更らに、保健の問題、思想の問題に迄進展惡化しつゝあるをも、識者の認むるところだ▲とすれば、二大根本國策も、いはゆる三大國策と共に否なそれ以上に、當面の急務として重點を指向し、萬全の工夫施策をなすべきだらう▲ところで厚生方面の重點として、禁煙運動―阿片斷禁國策の强行徹底を期するため、禁煙總局といふ强力なる禁煙行政機關が出來るといふことは滿洲國が眞に道義國家たる事を世界に誇示するものとして快心の至りだ、阿片の斷禁が成功すれば單にそれだけでも滿洲建國の意義があつたといつて過言ではあるまい。▲しかし更に積極的厚生方策として、眞に國民の保健、體力の增强を圖るために、「厚生科學院」の設置が計畫されつゝあることは、誠に心强いことで是非ともそれの早急實現を期したいものだ▲けれども今から多少の懸念があるのは、その設立の曉において、果してどんな研究が行はれるかといふことだ、いはゆる學問的研究、科學的研究にのみ沒頭して、學位論文や學界に報告する新研究許り盛で、一向國民の日常生活が改善されず、健康も增進しないといふようなことにならぬよう、千祈萬禱にたえない。

事態の具體的改善
日米關係の調整へ　米輿論漸く好轉

【ワシントン廿三日發國通】グルー大使の演說に續く野村外相、須磨情報部長の談話等何れも日米關係調整のための積極的意圖より出たものとされ、殊に野村外相が近くグルー大使と會議するだらうとの東京電報と相俟ち當地一般の空氣は著しく日米關係調整の方向に動きつゝあることが看取される、リップマン氏の論文の如きもこの間の空氣を反映するものだが、當地の有力紙記者もこの空氣が大分動いて來たからこれを軌道に乘せたいものだとの意向を端的に表明してゐる、廿三日ハル國務長官は定例會見で日米通商條約交涉については今語ることは出來ないと述べたものゝその言外に表れた言葉はやゝ何とか話が出ようとの希望的意味をほのめかしてゐたものと解されてゐる

國務省當局が極東問題に對しなほかたくなゝ見解を有してゐることは爭ひ難いが極東における新秩序の承認と條約論は長い眼をもつて自然に解決すべきもので要は事態の具體的改善にあるとする態度の變化が歐洲大戰勃發以來米當局は勿論一般の間に認められはじめ注目を惹いてゐる

安倍源基氏
突如、次長就任を辭退

【東京國通】星野長官の滯京中治安部次長就任の交涉を受け內諾の意を表明してゐた安倍源基氏は發令を前に二十一日突如受諾を取消した、右につき二十四日安倍氏は

星野長官にも內諾の意を述べたのですが健康上の都合で辭退しなければならなくなりました、理由は全く健康上の問題だけですと語つた

天津英總領事東上

【神戶國通】新任天津駐在英國總領事オスワルド・ホワイト氏は在京大使館と打合せのため廿四日午前七時半神戶入港の日滿連絡船黑龍丸で來朝東上した、廿六日歸任の豫定

西北峰（西隴海線要衝）を猛爆

【〇〇基地廿四日發國通】廿四日久しぶりの快晴に勇躍した陸空軍の精銳山口、山崎兩部隊は午前九時四十分および同十時半の二回に亘り西隴海線の要衝靈峰を急襲して停車場ならびに倉庫に巨彈を見舞ひ構內に停車中の多數の貨車を爆碎多大の效果を收めた、また內藤部隊は午前十時聞喜東方堰掌鎭附近に蟠居する敵頭上に猛擊を加へ殲滅的打擊を與へ全機無事歸還した

英汽船擊沈さる

【ロンドン廿三日發國通】英國汽船ホワイトマントル號（一、六九二噸）は廿三日北海洋上を航行中突如沈沒、乘組員五名は救助されたが他の十四名の生死は不明である、沈沒原因はドイツ潛水艦の攻擊に遭つたものとみられる、またドーバ海運會社所屬汽船シーベンテア號（二六、三二七噸）も同日爆發により沈沒したが乘組員廿五名は救命艇により救助された

我對歐策愼重要す
長期戰のみを豫想するは危險
三大使、伯林で協議

【ベルリン二十三日發國通】大島大使はいよいよ近く歸國の途に就くことゝなつたので來栖後任駐獨大使ならびに東鄕駐ソ大使は二十一日ベルリンに參集し二十二日まで二日間に亘る今後の我が對歐策に關し重要協議を遂げ複雜怪奇な歐洲政局の變轉に對處するため日本の外交政策は極めて愼重を要すると言ふに意見の一致を見たものと信ぜられる

三大使會談において開陳された意見の大要は左の如きものと推測されてゐる

一、日本においては歐洲大戰勃發により日本は多大の利益を得るものと豫想してゐるが事態の展開は必しもかゝる樂觀論を許さないものがある

一、殊に動亂がこのまゝ長期戰に移行するとの前提のみに捉はれて對策を樹てることは極めて危險である即ち事態が急轉して和平の成立することも豫想されるし英獨が戰つても短期戰で休戰に入る可能性も多いかゝる場合極東に再び重壓が加へられることは必至である

一、英佛獨伊ソの關係は極めて微妙で情勢が急轉し歐洲政局の現狀に革命的變動が來る場合も豫想して置かなければならぬ故日本對歐策支那事變處理方針もかゝる事態に即應し得るやう愼重なる考慮を要する

【寫眞は上から大島、來栖、東鄕の三大使】

外務省辭令

【東京國通】外務省は曩に大島駐獨大使に對して歸朝命令を發しその後任として駐伯大使來栖三郎氏を起用、今回ドイツよりアグレマンが到着したので廿四日の定例閣議において正式決定、廿五日左の如く發令されるが、同大使は滯歐中のため親任式は行はせられず官記が傳達される、なほ駐伯大使としては駐スウェーデン公使栗山茂氏が榮進することに內定し居り近く正式決定發令の筈である

特命全權大使（ベルギー）　來栖三郎
ドイツ國駐劄被仰付

また田代天津總領事は滿洲國外務局に入ることになつて居り本省文書課長の更迭と共に同日の閣議で正式決定何れも廿五日左の如く發令される

總領事（天津）　田代重德
依願免本官

外務省書記官（文書課長）　瀧野弘
任總領事（二等）
シカゴ在勤を命ず

總領事（海口）　昌谷忠
任外務書記官（三等）
文書課長を命ず

大使館二等書記官（ポーランド）　井上益太郎
任公使館二等書記官
ハンガリー國在勤を命ず

木村四郎七
任大使館三等書記官
中華民國在勤を命ず

領事　中根直介
上海在勤を命ず

南潯鐵道開通式

皇軍部隊の活躍に見事完成した南潯線開通、〇〇部隊長の釘着式

日本に呼應し爲替基準變更
當局談發表

今回日本の爲替基準變更に對應し滿洲國でも日滿爲替パー死守の原則に立脚し日本と步調を一にするため從來の磅リンクより離れて弗貨にリンクすることゝなり國幣對外相場基準を對米二十三弗十六分の七と決定、廿五日より實施することゝなつた、右につき經濟部では左の如き當局談を發表した

今回日本における外國爲替基準の變更に對應し滿洲國においてもこれと一致し十月廿五日以降對米二十三弗十六分の七を基準とすることゝした、滿洲中央銀行に於ては同日以降右基準により外國爲替の賣買を行ふ、從つて對英爲替も右により隨時裁定される譯である、尤も右對米相場は既に數週前より實施せるところであるから今回の措置により特に影響はない筈である なほ本措置は專ら爲替操作及び貿易實行上の便宜に基くもので特に通商經濟上の政策につき從前の方針を變更するものではない

坪上滿拓總裁　參議に就任か

滿拓總裁として日滿開拓國策の大事業遂行を擔當しつゝあつた坪上總裁は近く滿拓鮮拓統合の正式決定を待つて圓滿勇退することになつた模樣であるが滿洲國政府首腦部では同氏多年の功績と共にその手腕力量を惜み特に外交關係に於ける閱歷よりして大橋忠一氏退官後今日まで補充を見なかつた參議としての就任を要望してをり、同氏の滿拓總裁辭任と共に參議府入りをすることは殆んど確定的と見られてゐる

興亞院會議

【東京國通】興亞院第二回會議は二十四日午後二時より首相官邸に開催、總裁阿部首相、副總裁畑陸相、吉田海相、野村外相靑木藏相および柳川總務長官出席先づ柳川長官より現地視察の報告あり次いで上海における板垣支那派遣軍總參謀長と汪兆銘氏との會見顚末を報告、新支那中央政權樹立運動最近の動向について詳細說明をなし帝國のこれに對する態度方針に關し重要協議を行つた

參議府會議

十月十六日第五十二次國務院會議に上程された

一、馬疫研究處官制中改正の件　二、獸疫研究所官制中改正の件　三、敎科書審議委員會官制の件　四、康德三年勅令第六十八號法院の設立及管轄區域並に檢察廳の設立に關する件中改正の件　五、農事試驗場官制中改正の件　六、豫算外國庫負擔となるべき契約を爲すの件

の六件は廿四日午後二時より開催された參議府會議の諮議を經たので來る廿六日勅令を以て公布の豫定である

防共懇談會代表

【東京國通】熱海に勢揃ひして一夜を明したアジア防共懇談會のメンバー日滿中華（臨時、維新兩政府）蒙古、印度、ヒリッピン、タイ國代表二十五名は二十四日午前十時四十五分東京着列車で入京した

社說　米國の對東亞觀

先般駐日米國大使グルー氏は東京に於いて、米國の對東亞觀ともいふべきものを率直に披瀝した演說を行つた。われらから見れば、その內容には多くの不滿が持てるのであるが、とも角一應その見解を闡明してその上で日米關係の改善を圖らうとしてゐるその態度は惡くないであらう。

同大使の演說に於いて注目されるのは、米國は日本が米國の日支事變に對する態度が餘りに理論的であるとしてゐるのを然らずと考へてゐるといふこと、米國として日本の建設せんとする東亞新秩序に對しては理解を有してゐること、但し支那に於ける現實の事態にあつてはアメリカ國民は新秩序の下においては支那に於ける歷史的權益を奪はれんとしつゝあるものと感じこれに反對してゐるのだと言つてゐる部分にあるであらう。

尤も右のうちでも、第一及び第二の問題はいはば相手方の態度に對してこれを觀察する者の側から言つてゐる主觀的な見解についての爭ひであつて、主たる論爭の根據となるものではないであらう。主要な問題は、米國が歷史的權益を支那に於いて奪はれつゝあると感じてゐるといふその點にあるであらう。したがつてわれらはその後須磨情報部長が外人記者團に對して語つたところはやゝ抽象的に過ぎて未だ問題の核心を突いてゐない憾みがあると考へるのである。

われ〳〵の見解を以てすれば、一體米國はこれまで支那にどのやうな歷史的見解を持つて來たものであるかが第一に問題とされねばならぬと考へるのである。これを實際について見るとき、人はその內容の餘りに空漠として居り、ただ門戶開放とか機會均等とかの文字で蔽はれたものでしかないことを知つて驚くであらう。この點、米國人の心情はやはり日本が見たやうに理論の世界、感情の世界に奔つてゐて實際に即せぬものだと斷定せざるを得ないのである。

ところで一步を讓つて或る種の具體的な權益といふものが存したとしよう、しかしこの場合にも先づ問題とされねばならぬのは、果してそのやうな權益などといふものは永遠に不變不動のものであるかどうかといふことである。世界の外交史、國際關係の歷史を知るものは一言のもとにかゝる見地を排し去るであらう。條約も一片の反古でしかないとは現に歐洲の政治家達が最近にも言つてゐることではないか。支那の新秩序創建への動きを理解するといふ以上はそこに存する舊き不當なものの是正、古い關係の修改もまた當然のこととしてこれを認むべきである。米國よ、更にその率直性に一步を進めしめよ、それを希望したいと思ふ。

協和會運動に依り民意暢達を徹底

省次長打合會　政府强化を指示

全國省次長打合會において政府のなした協和會活動に關する指示左の通り

□　□

今次協和會全國聯合協議會において左の如き議案提出及び懇談會があつたが、管內部下各官をして協和會の本質的使命を認識し進んでこれと協同し共に國政の眞の進展に寄與する如く指導すると共に概ね左記要領に則りこれが圓滑且つ適正なる運用に遺憾なきを期すべし

一、省政における宣德達情

(懇談內容)省政の協和會省本部委員會における宣德達情は全滿各省を通じその實施をなし得るものと思料するも、その協議、懇談事項及び方法については各地の情況に應じ協和會省本部と連絡協議の上適宜善處すべし

(省政會議の設置)防衞委員會、整備委員會の協議事項を除く重要省政に關し關係各機關(特別地方官廳、特殊會社並に特殊團體)との連絡協調を密にするため省政會議を設置し協和會職員をこれに加ふべし

二、市、縣、旗における宣德達情

(實施市縣旗の決定)各省內における協和會市縣旗本部委員會における宣德達情の實施地域は行政概況、民度、民心の動向並に協和會活動の實情等を考慮し現地市縣旗の意見を參酌しつゝ協和會省本部と協議の上決定すべきである

(懇談內容)實施市縣旗における懇談內容及び方法については現地における混亂を避くるため當該市縣旗の狀況を考慮し協和會省本部と協議の上概ねその具體的大綱を指示ずべし

三、街村における宣德達情

市縣旗に對する省の關係に準じ現地街村における圓滑なる實施を所期する如く縣旗當局と縣旗本部の充分なる連絡協調の下に漸次實施すべきである

不法攤派根絕に關する總務廳指示事項

全國省次長打合會第一日に於て總務廳は不法攤派根絕に關する左の如き指示をなした

一、不法攤派根絕に關する件

地方行政の刷新途上に於ける重大問題の一たる不法攤派の根絕に關し、今般政府に於て左の如き基本方針を確立したるを以て、其の地方の情況と豫算其他の行政的事情を考慮し、緊急實施可能なるものより之が實行を期し左の方針により目的達成に邁進すべきである

△不法攤派根絕要綱

一、國並に各級地方團體における敎育費、警察費、土木費その他行政費の負擔區分を明確にするとゝもに下級官公署、學校等の辦公費、警察分所、連等に配置せられたる軍警行動費、治安その他の諸施設、軍需官需に要する必要經費は出來得る限り各々國家又は地方團體豫算に計上す

二、國民總服役制度を速かに實施し兵役に服せざる者に對する補償制度を設け軍事援護制度の實施と相俟つて募兵の實施による替玉補償金の攤派を合理的に排除す

三、公課類の內容にして寄附金として民衆に課せられる負擔に對し稅との關聯において事業內容を檢討しその性質に應じ國又は地方團體の豫算に計上すると共に功名心乃至治績宣傳に亙る正規豫算の諸企畫の遂行を愼戒せしむ

四、警察機關における職業的密偵使用禁止の勵行を期し密偵及びその手先として暗躍する土豪劣紳に活動の餘地なからしむ

五、官公吏に對する指導監督及び敎養訓練を徹底し、特に下級職員に對し身分相應の生活を爲し得る限度に待遇を改善すると共に非行を摘發し不良者の淘汰を斷行す

六、無統制且つ過重なる賦役賦課を排除し地方の狀況に應じ賦役の時期、賦課の根據、方法等につき合理的改善を圖り特に輪番制賦課の實施につき考慮す

七、協和會の分會活動を强化し部落の健全なる社會規範を確立し官民一體となりて國家目的遂行に參加する意識を昂揚し以て不良官公吏又は土豪劣紳の介在暗躍の餘地なからしむ

八、冠婚葬祭その他社會生活全般に亙る弊風、因習を改善し以て官に對する民の招待ならびに餞別、贈物等の儀禮に名を藉る不正な金品の受授を禁止す

外務局指示

全國省次長打合會議第一日に於て尾形參事官より左の如き外務局指示があつた

外國人の取扱に關する件

滿洲國內居住又は通過する外國人に對しては諸般の事由に依りこれが查察取締嚴重なるを要すべきもその國際關係に及ぼす影響を充分考慮しその查察取締に一段の工夫を凝し且つ緩嚴宜しきを得て我國一般國策の遂行に惡影響を齎すが如き事なき樣善處すべきである

中共黨首腦重慶を逃出す

【香港廿三日發國通】重慶よりの信ずべき情報によれば最近の國共兩黨の關係惡化を憂慮した蔣介石は陳誠と協議の結果中國共產黨首領と密接な關係を有する中央監察委員鄧力子および西安事變で國共兩黨間の斡旋役に當つた中央執行委員張沖をそれぞれ延安に派遣し鄧、張は目下延安において中國共產黨首領と國共關係の改善につき重要意見の交換を行ひつゝあると言はれるなほ右報道によると陳紹禹、秦邦憲、董必武、吳玉華その他の中國共產黨首領は既に十月はじめ中央政治局會議出席のためと稱して重慶より延安に赴いたまゝ未だに重慶に歸還せず現在重慶には中國共產黨の重要人物は一人も殘つてゐないと言はれる

薄田治安部次長指示

省次長打合會において薄田治安部次長は大要左の如き指示を行つた

一、軍防空と民空との關聯性に關する件

今次ノモンハン事件に際し軍民一體の協同態勢に於て國土の防空防衞に善處し其の效果大なるものがあつたが未だ眞に軍防空と民防空との關聯性に就き遺憾の點が多い、即ち省、縣(旗)等の防空責任機關にして近代防空防衞態勢の本質に關し未だ認識を缺き軍の任務遂行に支障を來すものがある、各責任機關の當事者は宜しく近代戰の特殊性と防空態勢の實體特に民族關係の複雜化とを明察して軍防空防衞を主體とする軍民一如の鐵壁陣營を速に確立するやう一段の努力を要望する

一、警察官の待遇改善に關する件

第一線警察官をしてその職責に專念せしめもつて職務執行の公正と民衆所遇の適正を期せしめるため政府は經濟界輓近の諸事象より考察し近く警察官の待遇改善を斷行する、これが實施に當りては最も適正を期すると共に能ふ限り地方財政力に應じ更にこれが向上に關し格段の努力を拂はれんことを要望する

一、經濟警察の運用に關する件

現下の緊迫せる經濟情勢に對處し諸建設工作の完遂と民生の安定方策に關しては中央において經濟警察事務員を配屬し强力なる警察取締を實施すべく曩にこれらに關する具體的通牒を發した、地方當局に於ては右通牒の趣旨に依り經濟取締の强化に努め居らるゝことゝ信ずるも經濟警察の內容は極めて複雜微妙にして經濟警察の强力なる執行は物資の合理的配給等と併行すべく實際取締の衝に當るべき人的要件に於ても特別の技能と識見を要する

經濟部指示

經濟部指示事項に關しては松田次長より左の如き說明があつた

□

一、重要特產物專管制度の創設に關する件

重要特產物專管制度の實施が大局より見て農民の福祉を增進することは疑ひなきところなるも本制度の實相を各農民層に普及徹底せしめ進んで本制度の運用に協力せしめられたい、なほ特產專管公社の大豆收買價格については本特產年度を通じ之を維持する方針なるを以てこの點民間に周知徹底せしめられたい

一、主要糧穀統制に關する件

民食上ならびに輸出上における重要性に鑑み之が集貨配給及び輸出の一貫的統制を實施し滿洲糧穀株式會社をして之が實行の衝に當らしむ、本統制を實施するに必要なる主要糧穀統制法その他關係法令を制定公布し來る十一月一日より實施す、本制度の趣旨を諒知せられ公定價格の嚴守その他之が運用につき萬遺憾なきを期せられたい

一、農事、金融兩合作社統合整備に關する件

統合新合作社の指導については對農村金融をこれにより一元化し農村の眞に要求し實情に即應したる新合作社の各種事業の綜合的經營指導と相俟つて農民の自發的なる生產助長を期し政府各般に亙る各種政策の浸透母體としての農村における自治的經濟團體たらしむる方針なり

一、重要物資需要調查に關する件

物資動員計畫策定上必要にして中央において需要調查困難なる一般民需物資のうち省割當を施行すべき鐵鋼類、セメント、非鐵金屬、木材等につき民需調查を別途文書を以て依賴するにつき適確なる調查報告ありたし

一、重要物資配給統制機構の整備に關する件

重要物資の省割當については鐵鋼類のほかセメント、木材、非鐵金屬等についても各省の需要調查に基き各省民需の割當を行ふ豫定なるを以て適正なる配給を期すると共にその他の民需物資に關しても中央と緊密なる連繫の下に配給の合理化、闇取引の防止等に盡力せられたし

產業部指示

廿三日省次長會議に於る栢村產業部次長の指示說明事項左の如し

一、林政機構整備に關する件(伊藤林野局長)

滿洲國林野の經營に關しては曩に七月卅一日國務院會議に於て「林政機構整備要綱」を決定し既に示達せる處なるが尙今般本件施行上所要の「林木の所有權に關する件」並に「重要林野地域に於ける土地の買收に關する件」の公布を見、來る十一月一日より之を實施する事となつた、就ては重要林野地域縣旗に非ざる縣旗內林野は直ちに省縣旗の管轄となりたるを以て各位に於かれては曩の訓令に依る政府の意圖を充分に體し林野の造成、撫育、林利の保續、木材需給調整等に關しては別に逐次所要の指示をなすべきを以て中央並に地方關係機關との連絡を密にし其の經營に萬全を期せんことを要望する、尙康德八年度より地方所管に移すべき重要林野地域縣旗內該當地域は明年分割調查を俟つて定めるべく此調查の實施並に土地の買收に當りては各位は特に協力本制度實施の趣旨に副はれんことを望む

一、鑛業行政機構改革に關する件

八月一日產業部行政機構改革に依り鑛業出願審查事務は滿洲鑛業開發株式會社理事長をして行はしむる事となつたが、鑛業監督署長に對する協議又は回答其の他の照會は爾今該社理事長宛にする

一、鑛業警察及び鑛業監督に關する件

鑛業に關する警察事項は一般警察事務と異り專門的技術を要するものなるに付一般警察法規に依り取締る事能はざるを以て目下政府に於て鑛業警察規則を立案、同規則に依り省に於て取扱ふ可き鑛業警察事務の範圍を明確ならしむる筈である尙鑛業監督に關する事項に就ても同規則に依り明かにさるゝ筈である

一、鑛業土地使用及び收用に關する件

鑛業の實施が直接一般民衆と關聯を有し延ては民生の安定に影響を及ぼすこと多き等の地方的事情を考慮するの必要があつたので康德六年八月一日より總て省長に之が權限の行使をなさしむることゝした、依て鑛業法の趣旨を體し鑛業資源開發に即應する樣適宜の處置を講ぜられんことを要望する

一、石炭節約に關する件

石炭の開發に付ては產業部に於ても積極的に其の開發策を樹立し實行しつゝあるも然れ共石炭の需要增加の度顯著にして充分なる供給を確保至難の狀勢にあるを以て一般家庭燃料炭は可及的に之が消費節約を爲すやう取締を要望する

一、大豆專管制度實施に關する件

現下內外の經濟情勢に即應し大豆の輸出貿易を增進せしむるとゝもに國內價格の安定を圖り併せてこれが增產と利用加工業の發達に資するため大豆の收買及び販賣を一元的に專管統制する事とし、これが實行機關として滿洲特產專管公社を設立した、而して本統制を實施するに必要なる重要特產物專管法及び滿洲特產專管公社法その他關係法令を制定公布し來る十一月一日より施行することゝなつた但し大豆粕の專管については康德七年一月一日より實施し得る如く措置した

本制度の實施については農民に對する影響を愼重考慮し居るも各省に於てはこれが制度運用に關し充分協力せられんことを要望する

貿易懇談會常設

官民一體時局打開へ

歐洲動亂の影響を被つた滿洲國貿易の現段階に對處してこれが打開並びに振興を圖るため政府は屢々民間關係機關とこれが對策を協議し來つたが時局下に於ける貿易行政の重大性に鑑み今後定期に會合を行ひ各機關との連絡を密にして資料の蒐集に努め以て適切なる具體的方策を樹立するため經濟部主催の下に每週水曜日の午後二時より中銀會議室に於て時局貿易懇談會を開く事に決定、廿三日松田經濟部次長の名を以て關係各機關に通達した、この會合は月並的の懇談會と違ひ諸般の貿易行政に關する問題を討究する國策的意義を有するもの丈にその成果には多大の期待が懸けられてゐる、即ち當時出席者は左の通りである

△政府側

經濟部＝松田次長、靑木金融司長、山梨商務司長、隱岐貿易科長、石渡爲替科長

產業部＝栢村次長、風早鑛山司長、高嶺工務司長

企畫處＝神田處長、橫山參事官　外務局＝龜山政務處長、田付政務處第四科長

△日本側

關東局＝今吉司政部長、鹽谷經濟課長、沼田財務課長

△民間側

中銀、正金、三井物產、三菱商事、特產專管公社、滿業等の擔當理事又は支店長

なほ幹事としては隱岐貿易、石渡爲替兩科長及び長谷川中銀資金課長が當るが、第一回の會合は來る廿五日(水)に開かれる事となつてゐる

貯金部設置決る

國務院會議通過

貯蓄獎勵ならびに生產擴充資金の積極的調達を圖るため政府は既報の如く貯金部設置を準備中のところ右要綱案は廿三日の國務院會議を經たので近く設置を見ることゝなつた要綱左の如し

一、貯金部を經濟部の監督下に中銀內に設置す

一、郵政儲金、政府職員共濟積立金、特殊銀行の貯蓄的預金が貯金部資金の主體をなすが、特殊會社の積立金等も場合によつては貯金部資金に繰入れる

一、資金の運用は國債、地方債及び特殊會社の株式、社債を主とす

一、企畫院委員會內に關係官廳ならびに特殊銀行より委員を任命して貯金部に資金運用委員會を設置する

日滿商事の改組

經濟共同委員會々議を經た日滿商事改組要綱は廿三日の國務院會議に上程可決を見たので近く特殊會社法の公布と共に同社の改組擴充が實現することゝなつた、即ち滿洲における生產擴充計畫の進展により重要物資の一元的配給を行ふため政府はかねてより日滿商事を特殊會社に改組する方針を決し種々準備を進めてゐたものでその要綱は左の如し

一、現在資本金一千萬圓を三千萬圓に增資し新株は政府滿鐵の共同出資とす

一、現在の準特殊會社を特殊會社に改組し理事長、理事を政府の任命とす

一、鐵、石炭、非鐵金屬等產業部大臣の指定する重要物資につき國內配給ならびに輸出入の一元的統制機關とす

對外爲替を弗リンクに變更

23弗7/16

【東京國通】大藏省では廿四日對英一志二片爲替基準變更に關し同日の閣議で決定し左の如く發表した、廿五日より實施する

政府發表＝邦貨の對外爲替相場は從來一志二片の相場をもつて英貨に基準を置いて來たのであるが、英國においては戰爭の長期化に備へその爲替管理を漸次强化せんとする情勢にあるをもつてわが國も海外資金操作の便宜上今回これを變更して米貨に基準を置く事とした對米基準に變更するに當り本邦爲替相場の地位を如何に定むべきかについては對外貿易その他に及ぼす影響を考慮し激變を避ける趣旨より大體最近における相場に據らしめることゝし、本邦爲替銀行間の協定において對米電信賣り廿三弗十六分の七に決定を見る豫定である、今回の如く純經濟的事情の變更は右の如く純經濟的事情に基くものであつてわが國通商政策に變更を加ふるが如き意圖を含まざることは論を俟たざるところである

滿洲國即日實施

歐洲情勢の變轉に對應して日本政府は外國爲替の基準を磅より弗に變更し、その建値を廿三弗十六分の七となしたが滿洲國においても直ちに日本側に追隨弗リンクに變更することゝなり、廿四日中銀より右の旨を在滿各外國爲替銀行に通達即日實施の手續きをとつた

ソ聯大使王寵惠と密談

【上海廿四日發國通】重慶來電によれば重慶政府行政院長兼財政部長孔祥熙は廿三日午後重慶においてカー英大使歡迎の園遊會を開催、カー英大使はじめジョンソン米大使、トラウトマン獨大使、パニューシュキン蘇聯大使等出席重慶外交界稀にみる盛會であつた、カー英大使は中途にして歸宅したゝめ注目された英ソ兩大使の顏合せは行はれなかつたが遲れて來たパニューシキン蘇聯大使は外交部長王寵惠と長時間に亙つて密談を行ひ人眼を惹いた

滿業シ團

前同樣の條件で發行決定

【東京國通】滿業シ團十一行四信託代表は廿三日興銀に參集、同社々債四千萬圓を前回同樣の條件(滿洲國政府保證四分三厘パー十二ケ年)で發行することに決定、拂込は十一月下旬の豫定のため取敢へず同額の前貸を行つた

國務院辭令

任駐在蒙疆代表部理事官、敍薦任二等　(巴彥)旗長　阿罕臺

補厚和豪特辦事處長

(十月廿三日附)

警護參事官兼鐵道警護總隊參事官　福岡謙吉

兼任治安部參事官、敍薦任二等

補大臣官房辦事

(十月廿四日附)

柳下中將歸還

【下關國通】北支山西に轉戰一年有半武勳輝く柳下重治中將は二十四日朝下關入港の關釜連絡船で歸還し同夜八時半下關發特急富士で一路東上の豫定

大島大使歸朝

【ベルリン二十三日發國通】大島大使は來る二十七日ベルリンを出發イタリーに赴き更に米國經由歸國することゝなつた

呂中將滿赤慰問

廣東治安維持會副委員長兼華南文化協會顧問呂春榮中將は廿三日午後一時新京滿赤恤兵院を慰問視察のゝち金五十圓を恤兵費に醵託した

藥言毒語　佐藤膽齋　(二七)

支那國論の二一　大轉換　(一七)

中華民國は其開國の當初より全然國民に對して何等の指導精神をも示さゞる半生半熟の畸形兒として誕生した國家である、それが袁世凱の爲めに民國を詐取せらるゝに及び二千年來の東方道德は根本より破壞され、歐米留學の輕薄兒によつて道德の解放を絕叫さるゝに至り世道人心は江河日下の勢を以て急速に頹唐靡爛したのである。

袁世凱大總統たりし時眞似事にもせよ國會と稱するものがあつた、當時湖北省選出の議員孫發緒大に革命後に於ける道義觀念の廢頹を慨嘆し、民國憲法制定の際には是非とも孔敎を以て國敎となすとの一條文を加ふべしと慷慨淋漓案を拍て建言し多數の議員亦之に贊成せるも胸に一物も二物もある袁はこの議會にクーデターを行ふて解散し、濡手に粟で袁は民國を其私囊中に丸めこんで了つた。

袁は日淸戰爭以來日本とは兩立せざる宿命の主の存在である、彼が日本に對する策謀は英米に媚びて誘ふ水あらばいなんとぞ思ふの秋波を送り其力に依存して日本を操縱せんとするに在つた、是は秦の商鞅が發明立案した遠交近攻の策であり又支那外交の專賣特許である夷を以て夷を制するの手段でもある。

其處へ提出されたのが二十一ケ條の要求である、得たり賢しと袁は其要求を英國公使に內示して我が要求の骨子たる第五號案を撤回せしめて有名無實の要求に燒直させて了つたことは我が國民の記憶に猶ほ新たなる所である、袁が國民に排日を呼かけたのは此の要求を誇大にして其敵愾心を激發せしめたもので更に御丁寧にも小學校の敎科書に三島(日本)を糞除して我國の公園となさんなど瘋癲病者の囈語にも似たる無禮至極の一文まで插入せしめた。

此の排日の風潮は袁の時代より次第に其濃度を加へ手近の一例をいへば上海にて發行する支那新聞紙中の白眉たる申報又は新聞報の如き日本人より依賴せる廣告は一切之を謝絕し日本よりの電報は如何に重要なる通信にても特に五號活字にて電報欄の末尾に申譯的に登載する始末であつた。

更に面白くもあり露骨でもあることは新聞郵送の帶紙に民國四年頃までは何々先生と宛名が書かれてあつたが、五年、六年頃には何々君と宛名を書き其後今日に至るまで只何々と姓名のみ書いて何等稱呼上の敬語といふものを書かない、但し外國人に郵送するものには皆ミスターの敬稱が付けてある、詰り日本人に對しては先生より君に値下し君より呼捨に格下げをなし大に溜飮を下げて自悅の滿足に耽つてゐるのである。

此の如き狀態の支那は今を距る十一年前即ち民國十七年に蔣介石が南京の主席となるに及んで深刻なる排日觀念の持主に硬化し去つた、事こゝに至れる眞相をいふならば蔣は廣東より武漢三鎭に押出して一擧に中部支那を其掌中に收めた形とはなつたが、孫中山の正系たる國民黨員としては彼は眇たる一個の新參者に過ぎぬ、軍人としては先輩に李宗仁あり白崇禧あり政治家としては胡漢民あり汪兆銘あり張繼あり多士濟々にして蔣の目の上の瘤のみである。然れども彼や此の濟々たる多士を排斥して一頭地を抽くべき[illegible]望の持合はない、是に於てか彼は南京の主席に推されし好機會を以て排日の一路に國內の風潮を煽りたて此の敵愾心を足場として國內の人心を統一し其地位を强化しやうと企圖したのであつて詮ずるところ日本は彼が國內統一の道具に使はれたのである。

汪兆銘は當時からいふてゐた、蔣といふ男は功利の化物でして頭の天邊から足の爪先まで叩けば叩くほど功利の他に何物もないことが判る、功利の前には親もなければ兄弟もありません況して朋友などは何時功利の犧牲となるやも料られずと此の一言は最も灸所に中つてゐる(此項つゞく)

商況　廿四日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高(廿四日)

七九四枚　四、九四五、五五七、一六錢

本年度競馬總決算

穴續發に人氣沸騰 (二)

春季第二次の賑ひ

春季第一次レースに於て各馬の調教並に脚いろを知悉したファンも春第二次戰への待望を期したことは言ふまでもない、云ふまでもなく聊か呆氣に取られたのは春一次の優勝レースであつたと思ふ、華王新勇等と同樣に康德四年登場の秋抽である新京豆が奉天に鞍替して當場へ遠征、各抽籤古馬の優勝を獲得したことである、春二次レースからは外馬奉天神速と共に登錄拒絶となつて遂に姿を消してしまつたが地元ファンに取つては大きな印象であつた、各抽籤古馬の中では時々異常な躍進を顯現するものがあるが、斯樣な急テンポを見たことはない

△　▽

滿都ファンの沸騰的人氣の下に於いて行はれたる春一次の後を追ふて、恒例第二次戰の幕は五月二十七日の土曜レースから火蓋を切つたのであつた、前季競馬に劣らぬ人氣を呼んで陽春の大房身はインフレ競馬の波を煽つて早くも記錄破りのピッチを上げ豪華な春競馬のプロローグを思はすものがあつた、春第二次レースの興味を振り返つて見て最も面白かつたのは春抽新馬と各抽古馬の競馬ではなかつたかと思ふ

△　▽

春抽新馬は第一次の賞金獲得高に依つて甲乙丙の三組に分れ甲組頭馬三、四頭を除いては調教變化に早い新馬に一段と興味を唆つたことである、殊にまた抽籤古馬群の二次戰へに對する待機といふ樣なものが人氣を衝いて、ファンの關心はまた異變來への期待を豫期したことである、果せる哉、第二次レースは第一日一レース勝頭より丙組新馬レースに於て日生よく飛び六十三圓卅錢の穴配をトップに無氣味なスタートを切つたのである、春二次位また大穴、中穴小穴續々と飛び出したレースはなく近來に於ける大穴競馬であつたと思つてゐる、結果の問題から見て穴馬は活躍馬となることであるから先づ當季に於ける穴配の跡を捨つて見ることにしやう

△　▽

第二日目に春抽新馬丙組で突破の百八十五圓七十錢、第三日各抽に武光百十七圓十錢、第四日目の各抽、石洲百十三圓六十錢、同じく各抽に二百八十二圓四十錢、複配四十七圓七十錢、第五日に春抽甲組旭旗の四百五十九圓、複配八十一圓三十錢、第六日目の各抽で撫順高千穗三百二圓五十錢、同じく春抽丙組で至寶五十一圓五十錢、同奉天木曾九十九圓八十錢と驚くべき連續穴配である、尙第七日目には妙妙八十二圓五十錢・同日外馬の大連金東七十四圓六十錢同じく駒光の百四十七圓十錢複卅八圓八十錢、第八日目の最終レースにはまた公山の五十圓十錢、公流の六十一圓六十錢、吾朗の九十六圓五十錢鞍山藤の五十九圓九十錢、生駿の百三十圓二十錢と連日に亘る大穴景氣に終つた、回顧はまた新らしき認識を得る機會となるが、斯くの如き穴馬の反面を探つて見ると躍進を物語る證左こそあれ當然鞍を上げ得る馬格であつた事實が再認識される場合が尠くない

△　▽

春季第二次優勝戰は雨馬場となつて最後のコンデイションに惠まれず優勝競馬には不愉快な天候であつた、がしかし各抽籤古馬、外馬優勝共一次に比較して出脚良く雨天模樣の憂欝も熱戰火蓋を散らす泥合戰に盛況を見せたのであつた、歸するところ春抽新馬優勝は前季の覇者青燕再びその榮冠を獲得、抽籤古馬は鞍山藤、本命馬の幸幸を半馬身離して優勝、遠征馬の面目を上げてしまつた、ことに際どい勝負を演じたのは抽古障碍優勝競馬である、公武は前季の余勢をもつて本季もその實力を發揮するのではないかとファンより期待をかけられたが第二春花の方が遙かに人氣を賣つて馬券は互格の賣上數であつた、然しレースはゴール間際に變化を見せ三番人氣の轟蓉込み公武と競合つて首の差で轟のものとなつた、雨馬場に强よい轟、公武、第二春花のこの競馬こそ當季に殘る白眉戰であつたと思つてゐる追つて書くことにするが公武第二春花は本年二十五勝の引退馬となつて輝やかしい記錄を殘した名馬であつた、外馬優勝は大連壽、當場へ遠征最初の優勝を獲ち得たが顧りみて幸運の覇權ではなかつたかあまねくファンの知るところであらう

△　▽

本季賽馬のレコードを拾つて見ると第一日目に鞍山藤、古抽方籤二〇〇〇米を二分四十七秒一のタイムを出して氣焔を上げ、第二日目に外馬方變二、〇〇〇米に於て金奉二分三十三秒で新記錄を樹立、一次と同じ樣に二つの新記錄を殘してゐる

（野口文治）

低溫生活鍛錬は全滿の學童から

今冬から早速實施

燃料節約の國策線上に呼應し教育機關も低溫生活の一翼に參加させようと大使館教務部ではかねてから冬期教育の改變を計畫、時局下資源愛護の趣旨徹底と低溫生活による冬季保健につき愼重檢討の結果さしづめ第一年度は地方別による特殊事情及び學校施設を考慮して各地學校毎にこの燃料節約の趣旨に順應した獨自な計畫をせしめ隨意低溫教育を實施させることになり、二十四日左の如き指示事項を通達した、その實施要領は冬期休暇の延長はせず、氣候に應じて採暖期の延期或は校舍の施設改善に伴ふ採暖時間の短縮等を含み

一、兒童生徒に石炭消費節約の必要並に低溫生活の重要性に關し充分理解せしむること

二、採暖期については各地に於て定められたる時期に準ずること

三、石炭消費節約並に低溫生活の具體的方法については各學校の實情に即し豫め計畫の上實施すること

を强調してゐる

卅年前を語る　謎の極東外交

伊藤公の遭難 (上)

雪降る最期の日

伊藤公の訪哈

伊藤公の哈爾濱訪問は極東外交史に今なほ解き難き謎を殘してゐる、明治卅七、八年の日露戰役に大敗したロシアはポーツマス條約で日本と媾和を結んだが、その東漸政策は依然として進勢をとり、或は淸と結び、或は韓國の尖鋭分子を煽動して極東政局は戰後といへども安定せず暗雲低迷して血腥い風雲を呼んでゐたのである、然るに伊藤公使は訪哈の目的を單に大陸漫遊として使命の內容は明かにされなかつたがこの險惡なる四圍の情勢からして極東政局の安定を使命として此解決には日露外交の根本的調整の他なしとして露國藏相ココーフツオフと哈爾濱で會談を行ひ以て一擧に韓國併合を斷行し更に淸國北京政府と會談しわが國大陸政策の完遂を意圖したものであつたことは諒察される從つて伊藤公の訪哈は各國の極東政策に重大轉換をもたらすものとして各國の注目をひき、特に淸國は日露の會談を以つて滿洲分割の會談と看做して重大視し淸國外交部の公使及び顯官を哈爾濱に派遣、會談を秘かに監視すると共に英佛に通牒、遙々英佛新聞記者を哈爾濱に特派した程である、この間の消息について當時の東淸鐵道機關紙ハルビンウエストツニツク紙は十月廿四日付「伊藤公のハルビン訪問の使命」と題し

ジャパン・タイムス紙は日露が滿洲を分割するであらうと記載し東京に於ける外字紙も亦伊藤公の出發前に天皇陛下に謁見、更に長時間に亘り內閣會議を開いてゐると報じてゐる、伊藤公の滿洲行は單に陛下の御思召によるものでなく政府の提議によるものであり、公の歸朝後は公が南滿洲大守の印綬を帶びるのではないかと觀察される、日本政府は特に伊藤公に對し南滿洲鐵道を整理すること、同鐵道に關する總ての問題を處置する事を委囑してゐるもので、伊藤公が中村滿鐵總裁を隨行してゐるのはこれが爲である

と論じ當時の客觀的情勢を指摘してゐるのは興味深い

哈爾濱驛に到着

明治四十二年十月廿六日、日露兩國の巨頭が歷史的握手を交すこの日の哈爾濱は朝來細かな雪が降り、氣溫零下五度に下り寒氣凛烈、風色轉た蕭條たるものがあつた、哈爾濱驛の內外は露國官憲によつて嚴重に警戒され、日本人以外の外國人に對しては前々日の廿四日から露國藏相出迎への爲特發した入場券を提示せしめたゞ日本人取締りに關しては特別に自由出入を許すといふ極る嚴重なものであつた、午前八時既に驛頭には露國儀仗兵が整列その左翼には領事團その代表者次に淸國軍隊、その最左翼に一般日本人が堵列して到着を待つうち機關車と共に六輛からなる特別列車は午前九時緩速力を以つて構內に入れば露淸兩國の儀仗兵は一齊に奏樂捧銃して最敬禮を行ひその中を伊藤公乘車の貴賓車は露國儀仗兵の最右翼前方に停車した、この時露國大藏大臣ココーフツオフは、東淸鐵道副總裁ウエンツエワ同鐵道長官ホルワット少將を從へて出迎へ、コ藏相は單獨で貴賓車に進みこゝに初めて日露兩巨頭感激の握手が交されたのである、コ藏相は

衷心より閣下の御安着を祝し今日余がはからずも日本帝國の元勳たる閣下と偶然旅行中に相見ゆるの機會を得たのは、余の最も光榮とするところである

と挨拶をし、これに答へ伊藤公は

今回滿洲漫遊を思ひ立ち東京を出發して來たが、恰も閣下の極東御巡視の事を耳にし衷心、閣下と相見まる事を希望してゐたが、今日こゝに素懷を達するを得たのは余の欣幸とするところである、余は閣下が、今日の好機を利用し是非共日本に來遊される事を切望したいが、承はると目下國務御多忙の折柄この希望が實現し得ないのは遺憾である今後國務の余暇を見出し我國御來遊の目的を以つて更めて御發程あらん事を切望する

と述べ、コ藏相は

余は近代に於て偉大なる發達を遂げたる貴國を一遊しとするのは年來の希望であるが、この希望は必ず實行したいと思ふ、然しながら我が國が代議制を採用し、議會を開設して以來、政務は著しく多忙となり殊に余の如く財政の局にあるものは歲出入豫算案を議會に提出、終始これが議事に參加するため、殆んど寸暇を得ず、今回も余の不在中、既に豫算案は議會に提出せられ至急歸京の必要に迫られて居る有樣で、閣下の御好意に添ひかねる次第である

と公の好意を謝し更に言葉を改めて當日催さるゝ午餐會につき自ら案內して

何分邊鄙の土地柄とて閣下を接待するに甚だ缺くところあり且つ車內は狹隘、食卓に限りがあるので、今日の午餐は閣下及び隨員諸君並びに川上總領事だけとなし充分打解けて御懇談したい

と申入れこれに對して伊藤公は

昨夜民政部長から委細承つて居り感激に堪へない、懇談には多數者の相會するより少數の方が却つて都合が宜いから余は寧ろ望むところである

と快諾して會談は和かな間に進んで行つた、更にコ藏相は

今日ホームに整列の軍隊は閣下のために特に差出した名譽儀仗兵であり、且つ護境軍團の一部として、余は軍團の司令官であるから、閣下の閲を願へば同軍隊の深く光榮とするところである

と公の軍隊の閲兵を願ひ伊藤公は

旅行中の事とて正式の準備なく軍隊を閲するのは

と謙讓したがコ藏相は平服のまゝで結構であると重ねて懇請したので公はその鄭重なる敬意に感謝し軍隊の閲兵を快諾、會談二十五分にして貴賓車を出でプラットホームに降り立つた【寫眞は伊藤公と遭難現場の混亂】

大連＝哈爾濱間 自動車路を建設

省次長打合會　飯野次長の說明

飯野交通部次長は廿三日の省次長會議において滿洲國交通事業の概要を說明したが、特に「哈爾濱＝大連間高速度自動車專用路建設計畫の概要」を說明公表し多大の反響を喚起した、說明概要は次の通り

本年度新期事業として着手しつゝある計畫に「哈爾濱＝大連間高速度自動車專用道路」の建設計畫があり、之は大連＝哈爾濱間の一千有餘キロを十ケ年計畫で幅員四十米のコンクリート舖裝道路をもつて通ぜんとするものである、之れが完成の曉は國防上また產業開發上に裨益するところ莫大なるものがある、本年度は二千萬圓の測量費を計上し着々その調査を進め現にその大半を終つたが未だ本格的工事に着手するに至らず明年度あたりより實施の見込である

大角大將

米海軍と交驩

【ワシントン廿三日發國通】歸國の途にある大角大將一行は廿二日午後ワシントンに到着した、二十三日大使館の午餐會に出席したが、米國海軍作戰部長スタルク大將以下海軍省各局長、陸戰隊司令官ホルコム少將等米海軍首腦十名もこれに列席し日米兩國海軍の意義深き交驩を遂げた、大角大將は更に小川海軍武官の案內でアナポリス海軍兵學校を視察廿四日ニユーヨークに向ふ筈

新京取引所週報

（第四十二號）

高粱　前週取引人組合に於て既存殘玉の整理に關して自發的に申合せを爲す處あり本週に入るも相場門値段に焦付き手仕舞商內に終始し十七日殘玉全部の轉賣買戻圓滿に完了し玆に高粱取引も終焉を告げたり

	高値	安値	出來高
十月限	六・二〇	六・二〇	三車

本週總出來高五一車一日平均一〇車

偶語

おゝこんな鉛米がどこにあるんだいこれでも××と大きな顏が出來るんかい▼なんだこの丼やまるで唐米顏張るやうじやないかと毒づくと一方に聲あり▼滿洲へやつて來たからこそ白い飯にありつけたんじやないかお國じや元日とお祭以外に白い飯を拜んだことのないくせに生意氣言ふないとまことにご尤な話である▼だがわれわれは聞きたい、眞實に米が無いのであらうか▼大官も俗吏も豪商も小賣商人も行商人もお互にあるたけの物を分けあつて辛抱する分には何の不平不滿のあらう筈はないが▼地位を利用し或は職權を濫用して物を偏在せしめるところに種々の不平も不滿も起るのではあるまいか▼國都の米にしてもその通り當局は在庫米は豐富だ心配するなといふが實際買はうとすれば米がないのである▼經濟警察官はあつてもその數に於て大海の粟のやうなものでありまたその途に不適當では眞核に觸れることは困難である▼困つた世の中になつて來た

シーズンの科學
家庭燃料の知識
四、五千年前から木炭は使はれた

秋冷深んでやうやく火の戀しい頃、家庭燃料についてお話しませう、家庭燃料としてはその種類頗る多く、大體薪、木炭、石炭、無煙炭、ガス、コークス、半成コークス、煉炭、無煙炭、石油類が主要なものです、薪及び木炭は古來から使用されて居り薪材は新しく伐採したものは四〇—五〇パーセントの水分を含んで居りますが空氣乾燥のため一五—二〇パーセントに減ずることが出來ます、これを堅木と軟木に區別すれば櫟、栗、柳などは堅木松、ポプラなどは軟木、勿論軟木は堅木より長い焔を發して燃えやすいのですが、發熱量は變りなく、一噸三千カロリー（一氣壓の下に於て純粹な水の溫度一度あげるに要する勢量を一カロリーといふ）前後の勢を出します

木炭 の歷史は古く、太古エヂプト人が死體の保存に木タールを用ひたことなどを考へると、四五千年前すでに木炭を使用して居ることがわかります、製炭の方法には色々ありますが、古から內地で行はれ現在でも山林地方で行はれて居るのは「伏燒」で、木材を半圓形に積上げ、その上を土砂、炭粉で覆ひ、木材の一部を燃燒して蒸し燒きにするものです、之がやゝ進步したものは特別のものを築き、其中に木材を詰め込んで燒くのです、これにはかまど內消火法とかまど外消火法の二種があります前者は土の窯內で炭材を熱して精鍊し、そのまゝかまど內で消火し、冷却した後にかまど口を閉いて炭出しします

土窯 で製造するので、普通「土かまど炭」とも呼ばれてゐます木材は椚丸、椚割割（佐賀炭）樽割、雜丸雜割など窯外消法は炭化空氣をして溫度を高め炭質の改善を行つてからかまど外に取出して消粉を被せて消火しますが、かまど壁を石で造るかまどで「石かまど」といひ、出來た炭は「堅炭」といひます、そして木炭の外部が灰で蔽はれて白色を呈するので「白炭」とも呼び黑炭に比べて硬質です、木材は椚堅雜堅、楢中など—

石炭 は太古に植物が地殼の變化により地中深く埋沒、永い間の「時」の經過につれ、微生物、熱、壓力などの合同作用により出來たもので、わが國の石炭は大體新生代の第三紀に出來た比較的新しいものゝため、朝鮮の一部に產する外は無煙炭が出ません、家庭燃料して黑煙の出ることを嫌ふために、無煙炭は隨分使はれ、一ケ年約四十萬トン位消費されて居ますが、發熱量は一キロ約八千カロリー位、ストーヴ用も煉炭の原料として使はれてゐます、煉炭は昔からある炭團の進步したもの、無煙炭、半成コークス、ガスコークス、木炭などの粉末を適當な粘結劑、ピッチ、糖蜜角又粘土、石灰等を混じて製造します

海外短信
ロンドン名物 時計婦人

物堅いロンドン市民に、一つの名物とさへなつてゐる「時計婦人」と綽名される一老婦人がロンドンにゐるが、本名はアールベルビルといつて每日多數の役所や事務所を訪問して狂つた時計を直して步いてゐるので有名となり、今ではどんな官廳でも公然と出入りしてゐる、しかも自分の標時針たるや古色蒼然とした百年間も使つてゐる由緖深いものであるといふ、即ちこれはジーヂ三世の皇子サセックス公の爲め造られたもので、それが後世グリニッヂ觀測技師の所有となり、その技師こそ此の老婦人の父であるが、百年後の今日といへども驚くべき正確さを以て動いてゐるといふ。

全滿洲庭球軍 日本遠征記（五）
全東京軍に敗退す
名古屋、宇治山田を見學

廿九日 滿洲初めての選手選擭得に醉夢未だ醒めやらず、世は擧げて我が滿洲を謳歌するの秋『勝つて兜の緖をしめよ』との金言は昔も今も變りはなからう、午前十時から日比谷のコートで全東京軍との一戰が行はれるので、我が軍は勢揃ひして滿洲國旗を先頭に乘込む、縣川學聯會長始め各役員は着席して今日の試合如何にと待つ事三十分、市長の開會の辭に次いで、各方面から寄せられたる祝辭あり、型によつて試合の火蓋は切つて落された、戰跡は次の通りである

（全東京）		（全滿洲）
神和住・佐々木	四—一	本間・植村
關根・高橋	棄權	稻田・堀內
小林・露木	四—一	磯崎・疋田
廳田・鈴木	四—一	長與・三宅
松原・滕澤	六—五	向井・江
岩崎・楠	二—四	嚴・李

◇優退者戰

神和住・佐々木	四—〇	嚴・李

尙ほ同日午後六時から全東京軍お別れの宴會が設けられ、席上種々の話に華を咲かせて午後十時頃散會した

卅日 午前九時三十分東京驛發の列車で役員、選手多數に見送られ懷しい思ひ出を殘して一路名古屋へ向つた、名古屋驛頭には名古屋支部の役員は勿論、新愛知、名古屋新聞社より差廻しの寫眞班に取卷かれながら一行は記念撮影し、先づ熱田神宮にて皇軍の武運長久と忠勇無比なる戰歿將兵の冥福とを祈り、次は金鯱に名だたる名古屋城を拜觀す、同城は慶長十五年德川家康が天下の諸侯に命じ加藤淸正總指揮の下に築城したるものにて名古屋支部の努力に依つて御殿拜觀を許され、城の案內者に說明を聽きつゝ先づ第一の間から噂に聞く鶯張りの廊下をつたふて、名匠左甚五郎の彫刻や、狩野派、土佐派の名畫（國寶）に心をひかされながら五層まで上る、下行く人の影は恰も蟻の如く、市の全影一望の中にをさまり中京都市らしい氣持が浮ぶ、次は市役所に市長を訪問し、新京特別市長からのメッセージを交し了つて新愛知、名古屋新聞を尋ね敬意を表すると、新愛知では度澤編輯局長が出て來て挨拶をしてくれた、何時になつても變りのない人格者であると久濶を謝しながら、日比谷公會堂の市長晩餐會に臨む

卅一日 休養の卅一日を利用して選手一同伊勢の大廟に參詣す、宇治山田では支部の森本君が萬端面倒を見て吳れて、同氏の案內で先づ神宮に詣で武運長久と全支に轉戰する皇軍の戰捷を祈願し、併せて護國の神と散華せし戰士に心ゆくまで默禱を捧ぐ、次に外宮に詣で、森本君から說明を聽く、五十鈴川の手洗場に立寄つて見ると、魚群來集して餌を拾げ與へよと言ふ、矢張り大神の御傍で育てられた魚は人にも驚かず、大したものだと思ひながらポケットとからパンのかけを投げてやると大きな鯉が來てたべて仕舞ふ、見るも氣持ちのよい狀景ではある、森本君の話を聽く『五十鈴川は又御裳濯川とも言つて源泉は淸淨な神路山と島路山とに發し、神域を南から西に流れ長さ四里三十町、下流は二見ヶ浦と大湊口より伊勢海へと注ぐ』云々そこで和歌にある五十鈴川のことを思ひ出して一首をものした、山田驛を午後三時三十分發列車で歸名、午後六時より名古屋支部の招宴に臨む（加藤金保）

愛情の印？
女の手は男より なぜに冷たいか

女の手は四季を通して冷たいもの、冷たいのは愛情の深い印である——と一般に昔から言ひ慣らしてゐるやうですし、またこの說を正しいものとしてゐる一つの挿話として夏場舞台に出るまでの間を秘かに氷柱の上にジッと手をおいてこれを冷却するのを常としてゐるといふ或る歌舞伎の名女形の苦心談などが傳へられてゐます、女の手は冷たかるべきものだ、とのこの悲說は、果して生理學的に見て正しいのでせうか、またこの頃の寒さに際して、手足が冷えるといふのとどういふ關係があるのでせう、西洋でも冷たい手に溫かい心—とこれは男に對しても女に對しても同樣にいはれてゐますが握手などした際、相手の手の冷たさをりかばふ氣持からいはれるのでせう、女の手は冷たいものだといふ通念は、併し一般的にいつて正しいとみるべきです

原因は皮下脂肪

それは女には、その特有の柔かな姿體を形づくるところの皮下脂肪が男よりか一般に多いからで、この皮下にある脂肪組織は一種の熱の不傳導體で、身體內部の熱をしつかりと保持して外界に放散せずまた外界の冷氣を身體內部に傳へない保溫防寒の强い作用をもつもので從つて脂肪の多い健康な婦人のジットリと脂にぬれた手は、體溫が皮膚表面に放散され難いため觸れて冷たく感ずるのは生理的に當然であります（皮下脂肪の一番豐富な婦人の腰部が身體中で一番冷たく感ぜられるのもこの理によります）

血液循環の不順

これには婦人はまた男にくらべて運動量が少く、そのため末梢部の血液循環が妨げられ勝ちであることも原因であるとみねばなりますまい

病的に冷たい手

併し女の手が冷たいといつてもそれは程度問題であつて變に病的にまで冷たく殊に秋口から多の間堪へ難いほど手足の冷えが苦痛に感ぜられる場合は、所謂冷え性としてのいろ〳〵の原因が潜んでゐるものですから、その對策を講ぜねばなりません、冷え性の原因としては胃腸疾患榮養不良、腎臟等の循環器系統の病氣、殊に婦人では卵巢機能の不全子宮の發育不全等いろ〳〵の婦人病が原因となつてゐることが多く、これらに對しては夫々原因を除くための原因療法（例へばホルモン療法しが必要とされます

青少年義勇軍を見る
金勝久

（一）

國策の最前線に活躍する若きパイオニヤとして世上に喧傳されてゐる義勇軍の眞劍な生活を見たくなつて旅に出た何處にしようといふ宛もないが、なるだけ北の訓練所を出來るだけ多く見たいと思つたそれは南滿では未だ、多なんのそのといふ天候だが、北ではもうそろ〳〵寒いのではなからうかと思はれたので、彼等がその苦難の中にあつていかなる精進の一路を辿つてゐるか知りたかつたし、又、文化の風、文明の波を一切隔絕した僻遠地に流露する大和魂の雄叫びは必らずや素晴らしいものであるに違ひないと思はれたからである。

然し、結果から見て、日程とか、距離の關係で、結局、鐵驪と孫吳に落ちついた譯である。

それに行つて見たら、さう寒くはなかつた事をはじめに御詫びしなければならない。

×　×

先づ手近かな鐵驪からと思つて、ハルビンで一泊し、綏化で乘り代へて綏神線の客となつた時は相當疲れてゐた。

此の線は恐らく、北滿の各線同樣、軍事上重要な意義をもつてゐるものであらうが、現在の所、神樹の間はまだ假營業の包、神樹の間はまだ假營業の狀態であるから、汽車は日に一本しか通らないといふきわめて不便な線である。

そのためか、混むは〳〵物凄い繁昌ぶりである。その上スピード物凄く遲くて、僅か七つか八つしかない驛を正味五時間はたつぷりかゝるのである。

然し、神樹の先の建設工事を目當に一かせぎ、「濡手粟」とあてこんで來た連中のとほうもない「狸の皮算用」のメートルに大して退屈もしなかつた。然し、それにしても、義勇軍の生徒達はよくまあ、こんな遠い所まできたものだなあと、つくづく感心した。

×　×

目的の鐵山包についたのは眞晝の十二時であつた。訓練所は此處から約三里程離れてゐるさうだ、なる程、見渡すと「天の原ふりさけ見ればかすかなる」ぢやないが、渺漂たる原ッぱ上に太陽だけがギラキラと輝いてゐるだけだ、多少家屋らしいものも見えるらしいか、それは鐵驪の町で訓練所は遙かまだそのかなたにあるさうだ。

ヤレ〳〵と思つてふりさけ見れば驚いた事には、超滿員だつた乘客の大部分がこゝで下車して、車が殆んど空になつてゐる、やうやくの思ひで人波をくぐりけて改札口を出ると、感心にも滿洲や、滿拓等のマーク入りのトラックが驛前の一寸した空地に雜然と並べられてあるといふよりはむしろはふり出された形に置いてある、それにしても有難い事であるわいと勇躍した、然るにさて、どれにのるのかと一寸當惑してゐる中に、それ等のトラックは、客を滿載してドン〳〵出發してしまふ

高級洋服 富屋 新京 電(3)三三三六

けふの番組
M・T・C・Y［新京放送局］廿五日【水曜日】

朝

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）初等滿洲語講座 幸勉
七、五五（大連）朝の音樂（レコード）一、フリュート（マルセル・モイーズ）一、サラバンド（バッハ作曲）二、フリュートの爲の小品（イベルト作曲）二、チェンバロ獨奏（ブールノルド）一、化盛り（クープラン作曲）二、シテールの鐘（クープラン作曲）三、管絃樂一、セレナーデ（ハイドン作曲）二、三つのドイツ舞曲（ハイドン作曲）
八、二〇（新京）氣象通報
八、五〇（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間
一〇、二〇（奉天）家庭の時間「滿洲の冬と婦人の衛生」醫學博士 稻木祥三郎
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（大連）晝の演藝 尺八合奏 一部友常雪山他、二部大谷〇山・他 一、紅葉二、練習曲三番（中尾都山作曲）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大連）經濟市況
二、一〇（大連）經濟市況
三、〇〇（東京）經濟市況
二、〇〇（東・新）ニュース
四、〇〇（新京）氣象通報
四、四〇（大連）經濟市況

夜

五、三〇（新京）ニュース「鮮語」
六、〇〇（東京）演藝「鮮語」（新京）子供の時間 連續劇「ほがらか部隊」BKコドモ
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）趣味講演「伊藤公遭難當時の思ひ出」古澤幸吉
七、〇〇（東・新）ニュース
七、〇〇（新京）告知事項・今晩の番組
七、三〇（新京）歌唱指導「滿洲建國の歌」指導東山榮一、新京放送合唱團男聲部、伴奏GYアンサンブル
七、四〇（哈爾濱）合唱 哈鐵大ロシア合唱團 一、夜の闇、二、綠の牧場、三、ボルカ、四、コマリンスキー、五、叱らないで頂戴（ロシア民謠）
八、〇〇（新京）詩吟 津野錦靜 一、四十七士（大鹽平八郎作）二、天草洋に泊す（賴山陽・作）三、靖國神社（四原系堂・作）
八、一〇（新京）歌謠曲 伴奏 CYアンサンブル 上野敏夫 一、イ國境子守唄（佐藤惣之助作詞・佐和輝禧作曲）ロ上海夜曲（野村俊夫作詞・仁木他喜雄作曲）ハ土と兵隊（藤田まさと作詞・大村能章作曲）二、イなさけ七島（高橋掬太郎作詞・竹岡信幸作曲）ロ母子船頭唄（佐藤惣之助作詞・細川潤一作曲）ハ伊豆の故郷（阪口淳作詞・倉若晴生作曲）
八、三〇（東京）防空讀本（二）燈火管制
八、四〇（奉天）ラヂオ小說
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說
一〇、三〇（新京）ニュース・氣象通報・告知事項・明日の番組・今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

戯曲　日出

曹禺　大内隆…

小娘　（ハンカチを出し）あなた……あなた涙を拭いたらいゝわ。

翠　私泣いてなんかゐないわ（わざと大きく呼吸をし）私はもう何年と涙なんか出したことないわ。私、お前に言ふけどね、私はもうこんなに年を取つたでせう、何れそのうちにはよその家で死んでしまふわ、すると蓆で包まれてさ、野つ原に抛り出される、それでおしまひだわね。お前はまだ若い、お前には將來がある、まあその内に、良い人を見付けてお嫁に行くんだね、そして子供をこさへてさ、一生を樂しく暮すんだよ。お前何も今黒三といざこざやることはないよ、少し位今苦しくてもさ。私達が此處に來て、出られぬ、死にでもしなきや何處にも行けはしないやね、隨分とひどい日に遭つてさ、心は苦しんでゐるのに顔では笑つてゐる、心は別物なんだよ、向ふでいゝことを言つても聞いてゐる、耳觸りなことを言はれても甘いことを言つてやる、そんな風にして暮して行くのさ。

小娘　私……私本當にやつて行けませんわ。

翠　そりやどういふの、何もやつて行けないことはないさ。お日様は今日も西に沈んで行く、そして明日は又東から出て來らあね。そして辛い暮しの連中はガヤガヤ言ひながらやつて行く。（嘆息し）人間ていやしいものさ、苦しみはみな避けようとする、なあに何とかやつて行けるよ、やつてゆけるともさ。

新聞賣りの聲　新聞、夕刊、書記●川に飛び込んだニュース。さあ新聞、夕刊、一家阿片心中。

小娘　おやあれを！

新聞賣りの聲（漸次遠く）新聞、書記が河に跳び込んだ……

翠　そんなの聞いてゐないでさ、さあ歌でもうたつて商賣、商賣だよ、お化粧をしてお客を迎へて。

（左方の戸か…めて泣く聲が…

小娘　あの子起…ていらつしや…

翠　えゝ。

外では呼び賣…からは小兒の…が子供をあや…だまつてベッ…隣室から女が…淫らな歌をう…が聞えて來る…

「ねえあんた…もう直ぐ三時…つたら兄さん…えあんた、私…よ、一夜妻で…ぢつと一人で…しよんぼりさ…來る、お兄さ…つらくなる、…よ、つれない…少しうたひ、…

……創作　天…

獨言の樣に言…まわる脚音がし…つぽど近く。

「おいこら、お…か」

桂吉は急に胸の…感じると、盜棒の…ころした。

「チエッどこへ行…」いまいましげに…小路をこと〳〵…いて行つた。

「惡かつたね……

「いゝの……ち…ないわ」

初子はさう言つ…女のやうな大きな…した。

「でもなあ……」

「山本さんが何な…この頃あの人と別…つてるの……」

桂吉は、さう…良いなと、心の…く聲をきいた。…に妻子があり、收…くない自分が山本…にかはつて花屋さ…

映畫欄

各種映畫雑誌につい…

筆者は近頃、日本の色んな映…讀んでみた。『新映畫』『映畫…日本映畫』『映畫朝日』『映畫…類ひである。（『キネマ旬報』は…ものと認め、こゝにはわざと入…く。）

いつか東京朝日に、これらの雜誌を軒並みに…たやうな一文が出てゐたが、私はあながちあゝ…のでもないと思つた。大體に於いて各雜誌とも相…面目で良い傾向を取つてゐると考へたのである。…低級なゴシップや、大して意味もない記事もある…國の評論を紹介したり、シナリオを載せることに…り、仲々いゝ編輯振りを見せてゐると思ふので…稿閣なども『新映畫』あたりのそれは仲々いゝ…つたものもあると思つた。（外にもう一段下つた…誌もあるがこれは又別である。）

（岡田…

宇治茶と世帶道具の店
河久商店
三笠町日本橋通角 電（三）三二〇四番

心地よく笑つて有利に金融致します
電話特融（大口優待）
まちや
電話③五一七八
曙町二丁目稻荷神社裏通
東京屋

牛乳は
全滿に誇る新京ミルクプラントへ
（御見舞品に牛乳券を御利用下さい）
一合七錢
一升六十錢
電話②二八五七番
支配人 獸醫 柳川吉美

萬古は安心して使へるペンシル

▲商事部
雜貨 米、麥粉、砂糖、氷糖、アルコール、フマキラー、人絹及スフ織物、毛糸、茶、洗濯石鹸、其他諸雜貨
機械金物 工作機械、電氣機械器具、鑛山鐵道用機械、土木道路用機械試驗機及度量衡器、重油、輕油發動機及ポンプ、暖房器具、金庫、恒王ストーブ、ワイヤーロープ、マニラロープ、亞鉛引鐵線、SKFベアリング、ベルト、護謨製品
自動車 各種乘用車及トラック、タイヤー
鑛油 揮發油、石油、重油、機械油、鑛物性ターペンタイン
建築材料 床板、ベニヤ板、矢橋大理石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、OSO建築建具金物、津村製作所製作金物、坂本式スカイライト、ベンチレーター、タイル、チックス人工ゴムタイル、撫順セメント、防水材料類、煉瓦製造販賣
木材 原木及び製材
保險 大阪海上火災、豐國火災、滿州生命
▲工事部
土木 鐵道築港其他一般土木工事施工請負
建築 建築工事施工請負
設計 一般土木建築設計並監督
水工事 アスファルト應用防水材料販賣並防水工事施工請負
▲礦石部
珪石、花崗石、滑石、螢石、硫化鐵鑛

日本法人 資本金三百萬圓（全額拂込）
滿洲國法人 資本金二百萬圓（全額拂込）
專務取締役 相生常三郎
株式會社 福昌公司
新京支店
新京特別市八島通四二
代表電話長三—三八一一番
本支店 大連、奉天、哈爾濱、青島
出張所 鞍山、撫順、四平街、吉林、齊々哈爾、牡丹江、佳木斯、北安鎮、錦縣、北票、錦縣、營口、天津、北京、濟南、上海、南京、滁州、石河莊、大同、太原

防寒具配給懇談

寒さに備へて新京商工公會では煖房、被服から風邪藥まで一切防寒用具の配給を圓滑にしてこの冬は出來るだけ暖い樣にし樣と防寒具の總元締滿洲國生活必需品會社と協力廿四日午後一時から軍人會館で市内約二百の小賣業者を集め同社取扱品の配給に關する懇談會を開催した【寫眞は懇談會】

街の殊勲者 防犯協會から表彰

新京防犯協會では五月二十二日某橫領犯人檢擧に協力した三笠町二丁目一一ノ三料亭住吉主吉山庄太郎さん、九月中日本橋通三五金泰洋行賣場から窃盜を働く現行犯男女六名を引ッ捕へて中央通署に突き出した同洋行畑眼店員夏兆財（一九）君らの勞を犒ひ表彰することゝなり所轄中央通署に感謝狀並に金一封を送附して來たので同署では二十五日午前十時より署長室にて市原署長の手からそれぐ\傳達することゝなつた

呂中將治安部を訪問

目下滯京中の中華民國維新政府廣東治安維持會副委員長呂春榮中將ほか六名の代表は首席顧問西村高兒氏の引率で廿四日午前十時治安部に于大臣を訪問、種々懇談を遂げ同十一時辭去した

國都區行政の擴充要望さる
現事務内容の刷新 速急實現を具申
區代表、市公署を訪問

國都の全面的躍進に伴つてかねて民間側から市行政區域の整備或は區事務所の擴充强化等が叫ばれつゝあつたが、區長改選期を目睫にし亦本年度市豫算編成の折柄全市十區長はこれが實現の速やかなるやうにと二十四日小松吉野、早川敷島兩區長は全區長を代表して市公署を訪問左の如く具申書を提出した、蓋し全市區長今回の要望は曩に奉天に於て實施を報道ざれた區役所の實現を要望するとも見られるもので成行を注目されてゐる

權限なき區長さん あるは雜用ばかり
必要人員を與へよ（具申書內容）

國都新京は軍、政府機關の中軸に在り商工業都市として日々躍進振りを示し産業開發の進展に伴ふ人口の增加となり今や四十萬人を突破する現狀に在り、從つて町會として一名の事務員を使用するも充分ならず然して之に要する費用總べては町會費中より支辨するの止むなき狀態なり、されど過日市公署談として新聞紙上に發表されたる町會費の三分の一は人件費として云々之等は正に現地狀況を認識せず机上に於て一片の公文書を以て事務遂行出來得るものとする誤認より來たるものにして市は親しく現地の狀況を再認識し區自體を擴充し人員の增加を計る可く當局の決意を促し市區行政を圓滑ならせしめ簡易化せれんことを切望する次第なり、現に協和會にて實施し來りたる警民懇談會等は王道樂土の市民には重要なる連絡機關にて官民融和上の大成果を擧げつゝあり、人口膨脹に供へ圓滑なる市政の實施上區行政擴充は一般市民の輿論にして行政及警防等に於ても亦然り現在の區事務所は市及協和會の連絡機關に過ぎず、亦區長及町會長は純然たる名譽職で在るにも拘はらず實際は雜用に使はれ居る狀態なり區長及町會長として何等の權限も保有せざるがため、區長を名譽職とし夫れが補佐たる有給助役を設定し必要人員を以て準法的區制に改定し各町會に委囑したる事務は區吏員を以て之れに當らしめ市行政遂行圓滑化を圖り區事務內容の面目一新を速進せらる可く切望に堪へざる所なり、尙警察行政機關の派出所區域を合致し連絡を綿密に成し得るため一般市民の福祉增進を圖ると共に此際市政豫算を擴大し明朗なる國都行政の確立に邁進し以て全滿都市に垂範し王道樂土を如實に現示し自治機關の重要なるを國民に認識せしめ區、市行政の充實を期するため現區事務所を改め區行政機關の役所に即時變改を期待して止まざる次第なり、尙今後は區長の權限を擴大し市政豫算編成の審議に立會之に參與せしむることは最も合理的なりと思料す、右は地域的區劃を擴大し以て即急實現を促すと共に各區長連署を以て具申す

消火、救助演習
防火宣傳第三日行事

防火宣傳週間第三日目二十五日の行事は午前十時から正午まで中央通警察署前、泰發合百貨店の火災に對する消防出動演習並びに救助作業を實施して一般市民に自衛防護の念を喚起させると共に午後一時から同三時迄館平商行主催による中央通警察署構內裏庭に作られた模擬家屋に對し燒夷彈が投下されたものとして燃え上る同家屋の消火演習を行ひ一般家庭及び其他に於ける災害の早急消火の方策として消火器並びに消火液の實演を見せる事になつてゐるがこの演習にはネオン街の麗人群が應援實演に參加する、同樣午後三時から午後四時迄昌和洋行主催で兒玉公園三角地でも實施される

客馬車持逃げ

三笠町四丁目七永利春一郎（二八）さんは二十四日午前十時頃日本橋通三〇滿洲綿業聯合會前に客馬車を待たせ座席にゴルフ用ヘッド（時價三百圓）を置いて聯合會で用談を濟ませて戻つてみると待つてゐる筈の客馬車は何れにか消えてなくなつてゐるので吃驚中央通署に訴へ出た

豚泥棒遂に就縛

和順署司法係ではかねて豚泥棒の指名犯人として嚴探中であつた吉林省長春縣萬寶山生れ住所不定黃有（二四）が二十二日午後十一時半市內新天地紅順堂妓女金寶方に潛伏中なる事を探知し時を移さず就寢中の犯人を捕縛、本署に連行取調べの結果犯行のすべてを自白した
犯人黃は本年二月初旬頃から九月初旬に掛けて約十回に亘り萬寶山及カールン附近の農家から豚七十頭約二千圓を連續的に盜み出し密かに屠殺してはこれを新京の滿人肉屋に賣り捌いて情婦金寶のもとにせつせと注ぎ込んでゐたものである

化學工會活動開始
第一回幹事會開く

滿洲化學工業協會は創立以來その基礎を固めつゝあつたが今回同協會の實質的活動機關として各化學工業關係會社の庶務課長級の人材を以て幹事會を構成、理事會を輔佐して同協會の事業に對する立案計畫に當ることになり、その第一次幹事會を廿四日午後二時より軍人會館に開催、同幹事會は特に常任オブザーバーとして工務司、鑛山司より事務官、技佐等出席、幹事會要綱を決定するとともに十一月の理事會開催の件を附議、また同協會の最初の事業として「滿洲化學工業年鑑」を發行するの件を審議決定したが、同年鑑は最初の企てゞもあり業者から多大の期待を持たれてゐる

日本有力雜誌代表渡滿

建國理想實現の途にある滿洲國の姿を凡有る角度で觀察し內地各層に傳へる目的のもとに日滿中央協會では日本有力雜誌二十九社の代表的編輯者を滿洲へ派遣することゝなり日本雜誌記者團滿洲調査隊を編成、一行は二十六日東京出發朝鮮經由入滿約三週間に亘つて滿洲各地の視察を行ふことになつた

興亞青年の意氣 全滿のマイクに
明治の佳節に中等學生雄辯大會

大使館教務部では非常時青年の士氣を振作鼓舞するため十一月三日明治節の佳辰をトし管下男子中等學校生徒の時局辯論大會を開催全滿に放送するが當日は參加十三校の代表選手が新京、安東、奉天、哈爾濱の各最寄り放送局に集合一人五分宛の講演時間で各局リレー放送を行ひ等級を決定褒賞を授與する

唱歌代表校 廿九日最後豫選

十一月三日東京放送局から放送される全日本唱歌コンクール參加權を決定する第一回全滿小學校唱歌コンクールは在滿日本教育會主催の下に第一回地方豫選が去る十五日擧行され、第二次豫選出場校廿四校を決定したが、滿洲代表たるべき最後の豫選はいよいよ來る廿九日午後一時から新京中央放送局で擧行全滿に放送の上譽れの優勝校男女一校を決定することゝなつた、なほ中央豫選出場校は△新京地區 白菊尋高校（女）八島尋小校（男女）、三笠尋小校（男）△奉天地區 鞍山曙尋小校（女）、加茂尋小校（男）、千代田尋小校（男女）、平安尋小校（男女）△大連地區 聖德尋高校（女）、朝日尋小校（男）、下藤尋小校（男女）、朝日尋小校（男）△安東地區 大和尋小校（女）朝日尋高校（男）△錦州地區 錦州高小校（男女）△牡丹江地區 圓明尋小校（男女）、聖林尋高校（男）△哈爾濱地區 三棵樹尋高校（男）、花園尋常校（男女）△齊々哈爾地區 宮前尋高校（男）、信永尋常校（女）の各校である

歐洲向航行に注意
獨政府より通知

駐滿ドイツ公使ワグネル氏より二十四日本國政府の命として張國務總理大臣宛廿日附を以て左の如く歐洲航海に關する注意事項を通知し來つた
軍艦の護衛下に航渡する英國又は佛國の船舶はドイツ軍より武力にて攻擊さるべし、このドイツの處置は護衛する軍艦のみならず護衛さる總ての船舶に對し分つことなく與へるべし、之は公認されたる海戰規定に一致するものなり、茲に同時にまた客船をも含む凡ゆる中立國商船にして夜間照燈せずして航海するもの又は敵軍艦又は補助軍艦なる誤認を受ける危險があり從つて破滅の危險にさらされることを改めて注意す

滿鐵體操審査會

初めての試みとして催される滿鐵社員會體育部體操審査會は社員の體位向上と鐵道精神を涵養する目的で全滿各地の社員會聯合會所在地に於て行はれるが、新京では卅日午前九時より滿鐵支社前廣場に於て二百四十名參加の下に行ふことになり、優秀者には體育部賞および表彰狀を授與することゝなつた

武道戰二つ

本年度國都武道界の掉尾を飾る第二回全新京段外團體試合並有段者別試合は廿九日午前九時から大經路國民學校で開催される

運轉手に嚴罰
慘禍の責任大、禁錮十ケ月
滿員バス顚覆事件公判

馬車を避けんとして顚覆多數の死傷者を出した滿員バスの事故責任を判定する法曹界注目の公判が十八日開廷された
去る九月十八日午前八時新京交通會社乘合自動車一〇四五號がラッシュアワーの乘客三十數名を乘せて白菊町を發車二十二號線コースを進行中順天大街交叉點に於て前方に現れた馬車を避け損ね橫倒れとなり滿洲國交通部技士渡邊三省（三一）氏ほか二十九名の死傷者を出す悲慘事に對し新京地方法院檢察廳當局では定員超過のまゝ運轉した過怠を重視し加更過失致死罪として運轉手孫志遠（二四）を起訴した結果二十四日午前十一時から新京地方法院に於て高島審判長かゝりで第一回公判が開始されたが審判長の詳細な訊問ののち立會木暮檢察官はこの種事故は運轉手の注意により未然に防ぎ得るものであり交通慘禍防止の建前からも嚴重處罰すべきであると痛烈な論告をなし禁錮十ケ月を求刑した
尙次回公判は二十八日開廷の豫定

感狀上聞に達す
陸鷲儀峨部隊の榮譽

【東京國通】今夏滿蒙國境ノモンハンにおける外蒙ソ聯軍の不法越境事件に際し敵航空部隊に果敢なる攻擊を斷行し約百回の空中決戰を交へ敵機一千百四十三機を擊墜した左記儀峨部隊に對しさきに武功拔群として植田關東軍司令官より感狀を授與されたが、右感狀は廿四日上聞に達した旨同日午後大本營陸軍部より發表された
儀峨部隊司令部、板花部隊主力、下野部隊主力、松岡部隊主力、大塚部隊、青本（武）部隊、其他配屬部隊

御褒美のお金を献金 光津子さん美擧

二十三日靖國神社秋季大祭當日正午頃嚴めしい關東軍司令部の衛門を潛つて受付の前に立ち『これ献金したいんですが』と願ひ出た少女があつた係官が親しく聞きたゞすとこの少女は新京白菊小學校五年生神崎光津子さん（十二）といひ日頃學校の成績がよく父母からご褒美に戴いたお金を蓄へその額三圓十錢に達したので靖國神社の大祭にあたり兵隊さんの勞苦を偲び恤兵金として献金せるものと分り感心な少女と係官も感激してその手續を了した

下級官吏に對する待遇の改善に善處
省次長會議で政府の方針言明

政府は全國省次長打合會議第二日の中央、地方要望事項懇談において下級官吏待遇改善に善處すべきことを言明し、省次長に明示したが、これに關する方針並に要領は左の如くである

△方針 政府職員の待遇給與は文官令の施行と共に一應確立されたが、最近內外の情勢は下級官吏の生活困難なる實情に鑑み、福祉施設を積極的に實施する

△要領 代用官舍を五ケ年々次計畫にて增設し、住居の安定を期するが邊境の增設を先決とする

一、日系官吏に要する代用官舍數は左の如くである 有家族者二萬三千戶、獨身者一萬五千三百室、（既建築數）有家族者八千百戶、獨身者一千三百室（要建築數）有家族者一萬四千九百戶、獨身者一萬四千室

二、滿系に要する代用官舍數 有家族者三萬四千百戶、獨身者一萬七千百室、（既建築數）有家族者二千戶、獨身者一（要建築數）有家族者三萬二千百戶、獨身者一萬七千百室

三、委任官以下の職員は代用官舍以外に居住し、家賃の昂騰により生活の脅威を受けてゐるので資格別に住居標準を定め、現在の給與中家賃負擔相當額を定めまたこれ以上の負擔を必要とするものには過超實額を臨時補給するが、この經費は年額百三十萬圓である

四、小學兒童を有する官吏にして兒童の就學困難なる地域には兒童ホームを建設し家族別居の必要ある場合は手當を支給すると共に家族疾病の下級職員に及ぼす生活不安の大なるに鑑み、家族療養金制度を實施する

五、第一線下級職員の生活安定

六、邊境勤務職員の教養、慰安、休養のため官吏會館、休養療養所を施設する

七、官吏消費組合と生活必需品配給會社との聯携を密にし生活必需品の低廉配給をなさしむる

八、[illegible]職者子弟に對する中等學校以上の學資給貸與制度を實施し、後顧の憂を絕無ならしむる

國軍飛行機はぼくらの手で
▽……滿系學童の赤誠献金

「僕らの國軍機は僕らの手で」と國都の滿系初等學校の學童達が去る四月以來毎日交通費や樂しいおやつのお小遣を一錢二錢と貯金してゐた赤誠の貯へが九月十日で七百四十三圓十九錢五厘となつたので二十四日正午大和國民學校長大熊勘次郎氏が代表となり治安部に出頭「僅少ですがどうか國軍機献納金の一部にあてゝ下さい」と寄託した

ブラジルから二組の觀光客

南米から二組の視察團が來滿する……ブラジルの實業家ジヤルマ・タ・フォンセイカ、サンパウロ大學教授パウラソウサ博士、同サアレス・テメロ博士の三氏夫妻六名は廿五日午前七時のぞみで奉天着、鐵道總局、北陵博物、醫大等を見學、廿六日あじあで新京に向ひ廿七日國務院を訪問、廿八日南下し午後五時廿五分奉天發列車で北支に赴く
他の一組はアルゼンチン及びウルグアイ女教員團でアルゼンチン五名、ウルグアイ二名の一行中にアルゼンチン第二世最初の女教員ヴイオレタ・グラディスシャン孃が加つてゐる、一行は十一月八日京城から來牽、市內各所を視察したのち十日新京に向ふ

技術者募集協議

滿洲鑛工技術員協會は廿四日午後二時より軍人會館に常例理事會を開催、理事長關口博士以下各理事關係各會社側より約三十名出席
一、日本における鑛工技術員の應募狀況の中間報告
一、技術員養成大綱に關する經過報告並にこれが對策
一、過日決定の技術者登錄令に對する中間報告
等に關し各者間に隔意なき意見の交換を遂げ、五時散會した

溝口監督入京

北滿各地を視察中であつた溝口健二氏ほか五名の映畫監督一行は廿四日午前九時卅九分四平街から來京、先着の清水宏監督と合流し午後二時から滿映寬城子スタヂオを見學した、なほ一行は大都ホテルに一泊の上廿五日午後一時四十分新京發奉天に向ふ

・・・松岡滿鐵弘報主任出張・・・ 滿鐵新京支社弘報主任松岡功氏は本社と事務連絡のため廿四日午後九時四十分發列車で出張した、三十日頃歸任の豫定

フォーム

よく御歷々の方が野球の大會の始球などに引張り出されて見事なフォーム？でプレートに立つがまあほとんどと云つてい > 位ゐ捕手のミットまで球がとどくと云ふ事は見た事がない▼ご愛嬌と云へばそれまでだが、先達ての全實業歡式の時引張り出された商工公會副會頭の石崎さん勇ましく寒風に吹きさらされながらプレートに立つたのはよかつたが投げた球は方角違ひに三轉捕手が懸命に一塁の方向に走つたのはユーモアたつぷり▼まさかと思つたら石崎さんに會つた時聞いてみれば判る、「いや何僕もねえ昔は鳴したものだがネー」と白狀すること必定

けふの天氣 南西の風晴れ一時薄曇り　きのふ氣溫 最高一五度一 最低一度九

女人果（百八十六）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

魔都上海（6）

『ざつと、そんな譯で……』

灰色ソフトの男は、靖吉に一伍始終を話したのである。

『むろん、華明のやつも親方のあとを追ひましたがね。それでも、まだ向ふには大分殘つてるんです。副首領の、敍貫なんぞはピン／＼してますし、とにかく、中原社は全滅つてことになりました。』

『ふむ、』

と、靖吉は知られぬやうに吐息をついた。

『さうか、李想ともながい交際だつたがなあ』

『ぢや、その用件といふのは止めになりますんですかい。』

『いや、』

靖吉が、きつくかぶりを振る。

『やつて、貰ふ。君は、誰にも顔を知られてない筈だが……』

『で、あなたは？』

『僕は、此處にゐやう。たいてい、その仕事は二三時間で濟むだらう。君は、さうしたらまた、こゝへ來てもらふ。』

戰火のなかにも、エア・ポケットのやうな區域がある。ぽかんと、一部分だけは彈も降らず兵士も居住者もゐないといつたやうなし、この邊がちやうどさうである。

やがて、靖吉は鐵骨のなかへはいつて往つた。

さうして、じり／＼危機をはらみながら、その夜が更けてゆく。

ところで、靖吉に頼まれた灰ソフトの男が、それからカセイ・ホテルでどうしたかと云ふに……。

やがて、その姿が、カセイ・ホテルにあらはれた。

盲爆を、くらつたいふに、なんといふ事か。

そこには、そんなことは昔の夢のやうに、さんざと、笑ひさゞめく嬌聲に充ち／＼てゐる。

その階下の廻廊の三番目の圓柱の、机といふからには書信場であらうか。

ちつと見ると、いかにも靖吉のいふ、それらしい男がゐた。

シニョレ航空機製作所外國部主任の、武器買込人シャルパンテイエ。

まさに、その人にちがひなかつた。

と、ちやうどその時。

玄關から、廻轉扉を押して豪奢らしい支那人が入つてきた。

五十がらみの、脂切つたたるんだ頬をした、その癖、眼はちいさいが、獸に底光りがする。

相憎と、灰ソフトは下つ端だつたので、これが、聯盟社の副首領敍貫であることは、神ならぬ身の知る由もなかつた。

たゞ漠然とくるそれらしい感じ。

ちがつても、ほゞ遠からずといふカンが、蛇の道は蛇でその男にはそなはつてゐた。

敍貫は、帳場へはかるく挨拶して、まつ直ぐに、書信机にゐるシャルパンテイエのはうへ行く。

シャルパンテイエは、その顔をみると、ニツコとわらひちよつと立ち話をしてゐたが連れ立つて外へ出てゆく。

とたんに、

（漢奸、漢奸だぞこいつ、）

（締めろ、）

（叩き殺せ。）

見ると、ホテルのまへで、群衆が揉んでゐる。

その聲が、一瞬ひやりとさせたけれど、首をすくめたまゝ、二人のあとをそつと蹤けるのだつた。

が、灰ソフトは云はずと支那人である。

その認識を、靖吉はさいしよから忘れてゐるのだつた。

列車發着表

◎大連方面行
- △大連行　前二時三十分
- △奉天行　六時二十分
- △釜山行　八時十分
- △奉天行　八時卅五分
- △大連行　九時三十分
- △營口行　十時三十分
- △四平街行　十一時卅分
- △奉天行　後一時五分
- △大連行　一時四十分
- △大連行　二時三十分
- △大連行　三時廿五分
- △四平街行　四時五十分
- △釜山行　六時五十分
- △四平街行　七時四十分
- △大連行　九時四十分
- △大連行　十一時五十五分
- △奉天行　十一時卅分

◎哈爾濱方面行
- △三棵樹行　前三時四十二分
- △窰門行　五時五十三分
- △三棵樹行　六時三十分
- △三棵樹行　八時十五分
- △三棵樹行　九時
- △三棵樹行　後十二時五十分
- △三棵樹行　三時十五分
- △哈爾濱行　五時三十分
- △窰門行　七時十分
- △三棵樹行　十時五十分
- △三棵樹行　十一時五十分

◎圖們方面行
- △吉林行　前七時十五分
- △羅津行　八時四十分
- △圖們行　十時四十分
- △吉林行　後一時五十三分
- △敦化行　三時卅五分
- △吉林行　九時十分
- △清津行　十時五分

◎白城子方面行
- △白城子行　前八時廿五分
- △白城子行　十時五十三分
- △前郭旗行　後五時三十分

◎大連方面より
- △大連發　前三時卅二分
- △大連發　六時十八分
- △奉天發　七時廿七分
- △大連發　八時
- △四平街發　八時四十六分
- △四平街發　九時卅九分
- △四平街發　十時三十分
- △釜山發　十一時四十三分
- △奉天發　後十二時三十分
- △大連發　三時
- △大連發　四時二十分
- △大連發　五時二十分
- △營口發　六時四十八分
- △大連發　八時十五分
- △奉天發　九時十六分
- △釜山發　九時卅五分
- △奉天發　十一時卅分

◎哈爾濱方面より
- △窰門發　前零時十五分
- △濱江發　二時二十分
- △三棵樹發　六時五十三分
- △窰門發　十時五十七分
- △三棵樹發　後十二時卅八分
- △哈爾濱發　一時三十分
- △三棵樹發　三時十分
- △濱北發　六時卅九分
- △濱江發　八時十六分
- △三棵樹發　九時二十分
- △濱江發　十時四十五分

◎圖們方面より
- △清津發　前八時
- △吉林發　十一時五十分
- △敦化發　後二時十五分
- △吉林發　四時四十分
- △圖們發　七時三十分
- △羅津發　九時廿五分
- △吉林發　十一時十五分

◎白城子方面より
- △前郭旗發　十二時一分
- △白城子發　六時卅二分
- △白城子發　九時五分

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 一月二十四日

本紙定價（一部五錢・一ヶ月壹圓・郵稅一ヶ月拾五錢）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢・特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ二 電話（編輯局專用③三〇二五・營業局專用③三〇三〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越内之介

英米が中立的地位を逸脱せば 權益尊重方針一擲

嚴たる態度を三相明答

【東京廿三日發國通】東亞新秩序の結實を前にして英米その他第三國は帝國の公正なる方針を理解せず或は理解しながらも利己的打算政策を押付けんとしてか、しきりに對日經濟壓迫の企圖を流布、英米一流の恫喝的姿態を以て帝國の對支政策の牽制を試みんとしてゐる模樣であるが、これらの企圖が實現性を有するものにせよ或は牽制的姿態であるにせよ東亞新秩序建設の根本方針がわが不動の國是であると同樣に帝國のこれら第三國の經濟的壓迫に對する態度も確固不拔なものであることは廿三日の衆議院本會議に於ける平沼首相、有田外相の答辯にみるも明かであり、更に同日の米内海相の言明による西太平洋の制海權確保についての帝國海軍の毅然たる態度に照し合せても第三國の經濟壓迫に對して帝國が萬全の策を以て對應せんとする決意と用意のあることは明かで、右平沼、有田、米内三相の答辯の主旨より推しても左の觀測がなされてゐる

即ち帝國政府が從來誠心誠意を以て英米兩國にわが方の眞意につき說明努力してゐるにも拘らず、なほ猜疑を以てこれに臨み、經濟封鎖の如き態度に出で中立的地位を逸脱する場合には事態は更に事變を解決遷延に導くことゝなるべく、成行きによつては權益尊重の方針も一擲の已むなきに立至るであらうと

租界、治外法權撤廢は

列國をも當然行はしむ方針

【東京國通】平沼首相は廿三日の衆議院本會議に於て由谷義治氏の對支處理方針並に對第三國關係の具體化明示の要求に對し左の如く率直な答辯をなし、わが方の決意を明かにした

對支處理方針に就いては如何なる妨害が起つても萬難を排してこれを遂行する決意がある、從つて第三國の經濟封鎖が起つた場合にはこれに對應する策は自ら存するのである、租界の撤廢治外法權の撤廢に關しては廿二日の近衛聲明に明かな如く、わが國はこれを撤廢するの用意がある、而して當然の結果としては凡ての國をしてこれを撤廢せしめなければならないのは當然のことである

滇越鐵道輸送力增大に狂奔

【上海廿三日發國通】重慶來電によれば、佛印より滇越鐵道を經由して送り込まれる武器彈藥の量は漸次增加しつゝあるが、最近に至り之が輸送力增大の爲更に新造機關車及び貨車二百輛の大量註文が發せられたといはれる、滇越鐵道が蔣政權にとつて最も重要な交通路となつて以來その交通量は既に三倍に增加してゐるが、現在ハノイには輸送に三ヶ月以上もかゝる物資がストックされてをり、今後二ヶ月間にその輸送量を倍加する計畫の下に準備を進めてゐるといはれてゐる

重慶に防空隧道

【香港廿三日發國通】過般のわが重慶猛爆の結果重慶市民ならびに蔣政府當局の精神的動搖はその極に達し當局は防空施設の完備に全力を擧げるとゝもに市民の地方逃避を要求してゐるが、U・P重慶來電によれば重慶では昨年八月三日から約二百五十名の土工を使用して市內に大防空壕の開鑿を開始しつゞけて來たがこれを更に擴張し蜿蜒四千百米、幅二米半、高さ十米乃至三十米に及ぶ大防空トンネルを築造中で入口は廿個所に設けられ換氣のため十臺の空氣ポンプを設備し本年夏までには完成、市民十萬以上を收容し得る筈であるといはれる

議會風景（衆議院傍聽席）

支那民衆時艱收拾に 元老名流の出馬を翹望

請願電聯合委員會に殺到

【北京廿三日發國通】昨秋以來兆しはじめた支那民衆の和平翹望の聲は、舊臘の近衛聲明及び汪精衛の通電等により、いまや奔流の如く全國に浸透し、その波紋は遂に蔣政權内部にまで達し、抗戰、和平兩派の熾烈なる對立により急激に分裂の一途を辿るに至つた、一方民間各團體の和平の聲は益々熾烈化し、今や單なる和平一般論から次第に具體的の目標を求め元老、名流の出馬による時艱收拾の要望となつて現はれつゝあり、臨時、維新兩政府の聲明と相俟つて一大民衆運動に轉換せんとする狀態を示し、全國各地の各民間團體は連日聯合委員會に對して元老出馬要請の通電を無數に寄せてをり、廿三日の一日間だけでも實に左の六團體から要請電が到着してゐる、かくて深刻なる民衆和平の聲は蔣政府側の强硬抗戰論を他所に、一歩々々堅實な足取を踏出した

一、北京市商會及び所屬七十六同業公會の名流元老出馬要請
一、北京市商會及び所屬七十六同業公會の名流耆宿出馬要請
一、北京市國政公會、五臺山向善普化佛教會、救世新教會、國劇公會の蔣政府各將領に對する和平要請
一、北京教育總會の元老出馬要請通電
一、旅滬山西錢業公會吳佩孚氏出馬要請
一、河北縣長聯合會の和平通電

その他上海、漢口の民間團體よりも同樣の通電が發せられてをり、其發送先は皇軍占領地のみならず重慶、成都をはじめ全國の學校、新聞社等に及んでをり、その影響は極めて深刻なものありと見られる

△旅滬山西錢業公會の吳佩孚氏の出馬要請電（前略）われ等一致して吳佩孚氏の出馬を御依賴する次第なり、時局茲に至れるも速かに救ふ途あらば、なほ國を保ち得べく、徒らに悵み躊躇しをれば何等挽回の策なかるべし、何卒上は國家のため下は人民のため敢て蹶起されんことを望むわれ等同志は命ぜられるところ如何なる困難をも厭はざるべし

△北京市商會及び所屬七十六同業公會の元老出馬要請電（前略）事變解決のため途あれば決然奮起すべし、當會は商會の代表にして普く輿論をとり平和救國のため百萬の商民を率ゐ全民衆のため全國元老各位が奮然蹶起し、時艱を救ひ災害をやめ、戰を熄め東亞百年の大計を圖られんことを懇願して止まず

フランコ空軍

バルセロナ猛爆續行

【バルセロナ廿三日發國通】フランコ空軍は陸上部隊の猛進撃に呼應して連日バルセロナを空襲してゐるが二十二日には前後十三回爆撃を敢行し二十三日も拂曉二回の空爆にバルセロナ市民は深刻な動搖を受けてゐる

バルセロナ死守

【バルセロナ廿三日發國通】フランコ軍の急進撃の前に今や人民戰線首都バルセロナの運命はいよ／＼旦夕に迫つたが、人民戰線政府は廿二日深更から徹宵緊急閣議を開催、對策を凝議した結果、飽くまでバルセロナを死守するに決定、非常手段として次の三項を實施することゝなつた

一、人民戰線治下の全土に戒嚴令を布く
一、飽くまで首都バルセロナに踏止まる
一、バルセロナ防備の手足纏となる一般婦女子に就ては特別委員會を設け、これが撤收に當らしめる

尤も政府はすでに兩三日前重要書類を續々首都の北方面へ移して居り政治犯間諜等もバルセロナから何處へか運びつゝある有樣で物々しい光景を呈してゐる

國務院辭令

（廿四日附）

大使館理事官補（日本）吳　薦三
任外務局事務官
政務處勤務を命ず
民生部事務官（學務科長）兼民生部參事官　業

河部　常藏
任（日本）大使館理事官（薦二）

ペルー國前首相

滿洲視察の途にあるペルー國前首相アグレロ博士は廿六日午前十一時四十二分着のぞみで來京の豫定

反英爭議鎭壓のため 爭議團全幹部を逮捕

英兵の聖地冒瀆にビルマ人激昂

【ラングーン廿三日發國通】十數日に亘りラングーンに不安の空氣を漲らせてゐた反英爭議團の運動に對し當局は遂に大彈壓を加へ、多數の警官隊は四個中隊のグロスター聯隊の英兵の應援の下に爭議本部なるシユーエダゴン・パゴダに入り茲に爭議團の全幹部を逮捕した、シユーエダゴン・パゴダはビルマの聖地であり、こゝでは何人も靴を履くことを許されないのだが、廿三日の彈壓に當り警官隊、兵士は靴のまゝパゴダに上つたので全ビルマ人はその信仰を冒瀆されたと云つて憤慨して居りこの成行は重大視されてゐる

海軍部隊の感狀

畏くも上聞に達す

【東京國通】大本營海軍部公表＝漢口攻略戰に參加したる揚子江部隊並に航空部隊及び廣東攻略戰に參加したる航空部隊の赫々たる功績に對し、及川支那方面艦隊司令長官の授與せる感狀は廿三日上聞に達せられたり、なほ感狀を受けた名譽の各部隊左の如し

一、近藤海軍少將の指揮せる揚子江部隊
昨年八月廿二日漢口攻略戰開始せられるや峽嶮な地勢並に高水期における奔流の間に約三ヶ月にわたり敵の猛烈なる銃砲火と闘ひ浮雷の危險を冒しつゝ敢然進擊し、漢口に至る江岸の諸堅壘を急速に攻略し、武漢三鎭を死守せんとする敵配備の中央に破綻を生ぜしめ、以て全作戰を促進し陸軍と共に武漢占領の偉功を奏した

一、○○聯合航空隊（當時の司令官海軍少將戸塚道太郎）
昨年八月廿二日漢口攻略戰開始せらるゝや敵空軍の大部が遠く四川省内に後退しありしに對し、只管その整備を急ぎつゝあり重慶、梁山の敵空軍根據地を强襲すること前後七回、熾烈なる防禦砲火を冒して激烈なる空中戰闘を交へ敵機廿數機を擊墜、卅餘機を爆破、軍事施設を潰滅、作戰に寄與せし所極めて大であつた

一、○○聯合航空隊（當時の司令官海軍少將塚原二四三）
昨年八月廿二日漢口攻略戰開始せらるゝや敵航空兵力を制壓驅逐してその活動を封ずると共に海軍遡江部隊に協力して江岸敵陣地を潰滅して進擊路を開き又複雜多岐なる陸軍各方面の戰闘に協力して偉功を奏し雄大なる攻擊力を以て作戰全局の進展に寄與するところ極めて大であつた

一、○○航空部隊（當時の司令官海軍少將寺田幸吉）
昨年八月廿二日漢口攻略戰開始せらるゝや海軍遡江作戰部隊及び江岸附近陸軍作戰部隊に協力し連日不休、身を挺して敵狀を詳かにし常に上空を制して敵の活動を封じ堅陣に對し勇猛果敢なる攻擊を反復し、作戰の進展に寄與するところ極めて大であつた

一、廣東攻略戰に參加したる海軍航空部隊
昨年十月十二日廣東攻略戰開始せらるゝや陸軍の作戰に協同し迅速適切に敵狀を通報し或は友軍の進路を警戒し、或は遠く敵の増援部隊を擊破して、その企圖を挫折せしめ或はわが部隊の側背を警戒掩護し友軍に糧食を補給してその機動を援ける等攻略作戰の進展を速かならしめ、作戰目的を達成するを得しめた

伊、ユ兩國會議コムミユニケ

【ベオグラード廿三日發國通】ユーゴースラヴイア訪問中のチアノ。イタリー外相は去る十九日から三日間ベルジョアの政府領地で行はれた狩獵會に際しストヤヂノビッチ。ユーゴー首相と政治的會談を遂げ廿一日夜ベオグラードに歸還したが、同會談内容につき廿二日イタリー、ユーゴー兩國政府から共同コムミユニケが發表された、右はイタリー、ユーゴー友好關係促進並に通商關係改善を强調して居るが同コムミユニケ中、凡ての關係國と一致して且つ最近ユーゴーの近隣諸國に於て行はれた意志表示に從つて一層深き協力するとの意向は最近ハンガリーがユーゴー接近の態度を示したのに對しユーゴーはこれを歡迎するも他の小協商國たるルーマニアと協議することなくしてはその態度を決し難いとする旨を示唆したものと解されてゐる

人事往來

着京

▲大石龍彦氏（會社員）二十三日來京ヤマトホテル
▲田中胖氏（同）同
▲土田研介氏（同）國都ホテル
▲河井田義臣氏（滿航）同
▲河原畑作太郎氏（同）同
▲中島光浩氏（同）同
▲小島安太郎氏（會社員）同
▲神村正三郎氏（鑛山會社）同
▲佐藤實氏（會社員）同
▲藤岡菊一郎氏（南里貿易）同
▲飯島巖氏（辯護士）同
▲平塚昇二氏（官吏）蓬萊ホテル
▲福島親氏（滿鐵社員）同
▲濱川涉氏（官吏）同
▲小佐厚氏（滿鐵社員）大都ホテル
▲前田福太郎氏（官吏）同
▲近藤正孝氏（同）同
▲古野垣氏（滿鐵社員）ニユーアジアホテル
▲岩竹松五郎氏（同）同
▲鴨田一郎氏（木材商）同
▲澤山繁氏（同）同
▲荒木格雄氏（官吏）同
▲小野寺正男氏（同）同
▲柴田壽吾氏（會社員）滿蒙ホテル
▲大久保鐵二氏（同）同
▲德久佐太郎氏（海運業）同
▲田村久夫氏（會社員）同
▲横井時成氏（同）同
▲岡田秀夫氏（滿鐵社員）同
▲根橋禎二氏（滿洲輕金屬理事長）同
▲柏木長太郎氏（機械商）帝都ホテル
▲奥保城氏（畜産局）同
▲黒田繁氏（金剛自動車）同
▲鮫島宗顯氏（滿洲國官吏）同
▲今村興三太郎氏（機械商）同

出發

▲飯塚正雄氏 廿五日奉天へ
▲修竹銘氏 同
▲内海軍治氏 同
▲中野俊助氏 大連へ
▲鈴木重三郎氏 東京へ
▲遠藤直吉氏 清津へ
▲渡邊傳平氏 奉天へ
▲菊地富士雄氏 同
▲千葉時久氏 哈市へ
▲大倉操氏 吉林へ
▲樋渡盛廣氏 奉天へ
▲三論豐八氏 四平街へ
▲山内佳氏 奉天へ
▲松崎清一郎氏 同
▲竹之内道三郎氏 内地へ
▲松尾貞夫氏 吉林へ
▲黒田清一氏 哈市へ
▲黒荻德利氏 同
▲加藤謙次郎氏 釜山へ
▲金子順治氏 哈市へ
▲宮田誠之輔氏 奉天へ
▲八田健太郎氏 同

その日く

□力を基礎としての大愛、首相は對支觀念に新しい表現を與へた
□滿洲について說かるゝこと些か寂しい感はないか、說いてその熟足りなくはないか
□默々として行ふより滿洲國また堂々と說きつゝ進む要があらう
□バルセロナの陷落が迫つて歐洲國際政局が動く、防共國の意氣が高い
□興るものは興り亡びるものは亡ぶ、東亞に於いてまた然りなることを列國よ知れ

戰慄の國都に光明萌す

拳銃強盗犯人檢擧は ただ時間の問題

指名犯人として全滿に手配

廿二日宵の祝町を戰慄せしめた泰正號襲撃の拳銃強盗を追ふ捜査當局中央通署の手は犯人の遺棄した某隊の防寒制帽とオーバーの二つに手懸りを得て、二十三日夜遂にその制帽は新京市近くの某驛某隊員（捜査上特秘）に配給したものと判明、一方遺留品のオーバーのポケット中にあつた有力な遺留品の入手經路から午後九時ごろに至つて眞犯人は某（特に名を秘す）なることが斷定され、直ちに指名犯人として刑事隊を乘せた自動車は闇をついて某驛に飛んだが、祝町の小路に姿を消した某はその後部署に歸らず杳として所在不明のため空しく引上げたが、犯行後直ちに張つた非常警戒線のため犯人は市外に脱出することを得ず、市内に潜伏中であるとの見込の下に徹宵料亭、飲食店、下宿等を片つ端より臨検し、追及の手は頗る急で、最早犯人就縛は時間の問題とされてゐる

新警官二百名 內地から着京

皇軍除隊兵から滿洲國警察官に採用された新人二百名は廿四日午前六時十八分新京驛着列車で中央警察學校學監宇野晋治氏引率の下に內地より入京し、直ちに南嶺の中央警察學校に入つたが、新警官は三ヶ月間同校で訓練を受けた上各地に配屬される筈

教師講習會

教師の國家觀念及び勞作教育思潮の普及徹底並に教授法の刷新を企圖する見地から特別市公署主催で二十五日より三十一日まで七日間に亘つて大經路國民學校講堂に於て〃特別市公私立學校教師講習會〃を開催する、講習科目及び講師は次の如くである

一、滿洲國建國精神　民生部教育司長　田村敏夫
一、勞作教育　關東局教育主事　榊原喜久治
一、日語教科書編審と日語教授について　民生部編審官　福井優
一、算術教科書編審について　同
一、滿洲國産業五ヶ年計畫　產業部技佐　井上淺人
一、協和青少年團結成の意義　協和會中央本部　實踐部長　曲秉善
一、教育制度　民生部教育司事務官　王維常

香煙空しく淚また新

不慮の災厄の 城家葬儀の日

高野山に三つの柩を葬る

二十三日午前十時ごろ國都南郊蘭花莊の自宅で不慮の死を遂げた京タク監査役城正直氏夫人故城キミ子さん、同じく正男、正純二兒の告別式はけふ午後一時から祝町太子堂でしめやかに執行された……この日薄曇りの空は三人の無慘の死を悼むかの如くヒヒと降る綿雪は足重くうなだれて堂に集ふ人々の上に泣くごとくむせぶが如く、堂內は各方面より贈られた花環で埋まり、空しく散つた三つの魂の上に三筋の香煙立ちゆらぐ、正面祭壇にはありし日のキミ子さんの寫眞が安置され、兇惡な犯人の打ち下ろす斧の下に身を挺して愛兒を兩腕にかばつた狀況をほうふつさせる如く兩傍に正男君と正純君の寫眞が並べられてゐる、二百餘名の參會者は寂として聲なく式はやがて金剛寺住職の讀經により型の如く行はれた、一時に最愛の妻と二兒を兇手に奪はれた城正直氏のうちしほれた燒香姿は、參列の人々の眼頭を熱くさせ、今は亡きキミ子夫人の友人敷島高女卒業生代表今泉先生は弔辭半ばにして言葉途絶え、むせびすゝりなく聲は場內此處彼處に傳はる、かくて葬儀委員長京タク櫻井專務の挨拶の後告別式は終へ、呼べども歸らぬ三つの御たまよ安らかなれと參列の一同は肅々と場を去つた、あの兇惡な犯人はいま何處？城氏と共に一刻も早く捕はれんことを祈るが如くである（寫眞は太子堂の告別式）

メートル法實施を前に 豫備知識を得よ

あすから寶山で展覽會

度量衡法の全面的改正に伴つて來る三月一日より愈よメートル法を使用することゝなつたがこれが普及促進を圖るため市公署主催、權度檢定所滿洲計器會社、電業及瓦斯會社、國防婦人會等後援の下に廿五日より向ふ一週間寶山百貨店に於て〃度量衡展覽會〃を開催する、場內は計量に無關心な主婦の無駄な消費と不經濟生活に關する注意を促す計量觀念普及の紙芝居或は文化住宅の台所に於ける計量關係を示す家庭と計量等生活の合理化を展示したもの、その他商品による實際計量の比較電業、瓦斯會社の貴重なる出品、即賣場と盛澤山のもの珍らしい出品展示に一目にしてメートル法を納得せしめやうと言ふ趣向がこらしてある、市民の是非見ておかねばならないもの、來場を歡迎されて

警察協和懇談會 愈よあす第一回

◇……親しく民衆の聲を聞く

既報、協和會首都本部主催第一回警察協和懇談會は廿五日午前十時より首都本部會議室に於て張國務總理を始め植田警務司長、于警察總監、田村副總監、于首都本部長等以下警民參列の下に開催するが、當日警察側より提出の注意事項は左の如く決定した

一、治安部令暫行戸口屆出規則に依る諸屆出と日本戸籍上の屆出並に兵役上の諸屆出について
一、火元取締責任者の設定について
一、改良荷馬車普及について
一、地先道路の清掃範圍について
一、塵芥箱、便所等の設置及び修理について

南嶺運動場改修 二十萬圓で

非常時克服、東亞新秩序の建設と多端な時局を迎へ人的資源の重要性が一段と強調されすでに國民體位の向上につき種々方策が講究されつゝあるが、市公署體育股、體聯新京事務局では市民のみならず全滿國民の體育練磨の大道場として建設された南嶺國立綜合運動場が空しく荒廢し、雜草の茂るがまゝにいためられて居ることを遺憾となし、種々協議の結果愈よ本年度に於て約二十萬圓の豫算を以つて改修を行ひ、利用者の便をはかり名實共に國民體育の修練場として更生せしめ、存在の意義をあらしむることゝなつた先づ第一段として現在最も不便を感じてゐた同運動場關係事務の折衝連絡の圓滑をはかるため、同地に事務所を設け電話を架設し、對外的連繫の便を計ると共に一方陸上競技場を始め各種競技場の改造修理を行ひ、完全なる運動場として整備するまでは明年度も更に繼續改修建造する豫定である

德島縣人會に 就職斡旋部新設

新京德島縣人會は同縣人の大陸進出に協力、就職斡旋に盡力し昨年中に二十數名を滿鐵、關東軍、滿洲國官廳に斡旋したが、二十二日午後五時より三笠町會我妻家に於て昭和十四年度總會を開催、德島市寺島本町出身航空兵上校（大佐）鎌田昇氏を顧問に推薦し更に就職斡旋部を新設左記役員を決定、斯くして一層陣容を强化し今後の積極的活動に備へ議事終了後引續き懇親宴に移り午後十時盛會裡に散會した

顧問　湯淺長四郎、秋山恒躬、鎌田昇
會長　沖津亘
副會長　加藤輝一、美馬善太郎
常任理事　井出美明、淸水貞治、湯淺兵三、畑園太松浦進二
評議員　小西幸美、安坂岩雄、江村重藏、折目喜一三木廣一、和田儀之助、菊野福島淸、幾原春三
旗手　松谷萬市
就職斡旋委員長　秋山恒躬
就職斡旋委員　加藤輝一三木廣一、淸水貞治、安坂岩雄、菊野

日本能率協會

滿洲で 第二回大會

五月五日から全滿各地で

產業五ヶ年計畫及び物資動員計畫の遂行を確保するため政府は近く滿洲能率協會を設立することゝなつたが、日本能率協會でも東亞經濟ブロックを確立するためには內地企業家及び技術家に滿支經濟の正しき認識を與へることが最も必要であるとの見地からこの程第二回大會及び總會を滿洲國に於て開催することに決定、滿洲側協會と合同して來る五月五日より九日迄大連奉天、新京の各地で開催することゝなつた

日程左の如し

第一日　大連で研究發表、工場視察
第二日　旅順、大連市中視察
第三日　昭和製鋼所視察、奉天の各工場視察
第四日　撫順炭礦視察
第五日　新京で大會、總會及び研究發表

園田鍼灸院

孫呉の火事二件

廿四日午前零時半頃春陽街滿鐵獨身宿舍白山寮の煙突より出火、軍隊消防隊の活躍により同舍一棟を全燒して三時頃鎭火したが、餘燼未だ消えやらぬ十時頃同所より七十米を隔てた永代路大森旅館五號室のペーチカの火が天井に燃え移り同家を全燒午後一時鎭火した、幸ひ負傷者はなかつたが、損害前者七千圓、後者二萬圓

あす（廿五日）

△警察協和會懇談　於協和會首都本部午前十時
△度量衡宣傳週間　於寶山
△滿鐵武道大會新京出場選手推戴式　於京商道場午後五時
△特別市公私立學校教師講習會　於大經路小學校

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）▲八・〇〇室內樂（東京）藤田淳子外▲八・四〇青年の時間（北京）（丹江・江口季子外▲九・一〇放送歌劇「イエス王」（大阪）武岡鶴代外
▲七・四〇講演（北京）

全滿卓球選手權大會

二月十二日擧行

申込みは二月八日まで

全滿卓球選手の妙技を競ふ第三回全滿個人軟式卓球選手權大會は來る二月十二日（日曜日）午前九時より西廣場小學校に於て開催されることに決定、卓球協會では準備を進めてゐるが、試合方法はトーナメント式で第四位まで入賞となつてゐて參加申込は二月八日まで民生部體育聯盟內大滿洲帝國卓球協會へ申出られたいと

二十八日からの公會堂

假名手本忠臣藏

大序から仇討まで幕合なし

來る二十八日から三日間公會堂で東西歌舞伎〃假名手本忠臣藏〃の全通し、鶴ヶ岡八幡の兜あらためから仇討本懐泉岳寺引揚げまでの幕合なしを傑演する、嵐芳三郎、片岡卯左衛門、岩井松之助の大幹部を中心に幹部市川福太郎、松本力之助、市川芳尾、市川成之助・寶川八百子、嵐玉十郎中村雀郎、松本紅之助、市川左馬藏、澤村宗昇、中村吉濤、澤村納好、市川好三郎、中村梅京、市川米四郎、市川幸内等始め五十數名の大一座の熱演は歌舞伎愛好者を久しぶりで慰めるものがあらう、本社は主催の山田興行部に交渉、一般入場料一圓五十錢のところを本紙挾込みの優待券持參者は一圓に割引させることにした、因に軍人學生は五十錢である

聖林騒然

スターの反獨運動

ユダヤ人問題等をめぐるドイツの强硬政策は、米國民の對獨感情を惡化せしめてゐるが排外運動では國内でも先鞭を缺かさぬ映畫都市ホリウッドのスター連は、對獨强硬論を實恫から振りかざした「獨立宣言」を起草、過般ルーズヴエルト大統領が行つた對獨經濟壓迫論に呼應して排獨運動に乘り出すことになつた、ホリウッドでも性格俳優として名の有るエドワード・ロビンソン主唱の下に、男優側からフレッド・アステアー、ロバート・モンゴメリイ、ポール・ムニ、グルチヨ・マルクス等女優側からミリアム・ホプキンス、ジヨン・ベネット、クローデット・コルベール、ジンジヤー・ロジヤース、ベット・デヴイス等一流スターが參集して口角泡を飛ばして喋べるやら憤るやら、スタリーンその儘の大騒ぎを演じた擧句出來上つたのがこの「獨立宣言」で、近くホリウッド在住映畫關係者の署名を得た上ホリウッドのゲヤース劇場で一般國民に發表する筈であるが、二千萬乃至三千萬の米國民の署名を獲得すると意氣込んでゐる

ム首相の御曹子これに駁論

これに對しファシスト映畫硏究のため、昨年ハリウッドを訪問したムッソリーニ首相の御曹子ヴットリオ・ムッソリーニ君は、この程ポポロ・デイタリア紙に一文を寄せ之を反駁して、次の樣に論じてゐる

米國映畫界の支配者メイヤー、ヅーカー、カーン、ワーナー共は、クロフオード、チヤップリン、モントゴメリー等の俳優シナリオライター、ヘミングウエー等と共に手に手をとつて共産インターナショナルと結んでゐるのだ、ハリウッドにはたゞの一人も全體主義國家に組するものはゐない、それも無理もない、今日のハリウッドはパレスチナのテル・アヴイヴ同樣、ユダヤ人の巣窟と化してゐるのだから、イタリア國民諸君の前から之らユダヤ映畫が消えうせる日も遠くはないだらう

仙人掌

彌生のシメ香さんは長唄、常盤津の三味線が達者で實に手八丁、口八丁の姐さんであるが、更にダンスと來ては手足をとつて他の藝者衆に敎へ込むほどの達人▼最近ではホールが女人を閉鎖してリードされることは尠なく、ルードばかりしてゐるので「どうも踊りがゝたくなつて…」と氣を揉んでゐる、足八丁もダンス以外に及んではと▼こゝのヨシ香君は當新京には足掛け四年の勤めで當年十九歲、群馬縣生れの東京育ちと稱してゐるが、この妓の兩頰に按排よく點在してゐるホクロは年とゝもに大きくなつてゐる、丁度お尻のやうにネ「妾のホクロはとてもよい目印しになるのよ」と自分で見へるやうなことを言つてゐるがそれはどうやら彼氏の受賣りらしい、サロン春のヨシミ君に或るお客「君その腕時計は誰に買つて貰つたの?」ヨシミ君「妾買つたのよ」「うそを言へ、誰か檢微鏡相手に飯を喰つてゐる人が買つたのだらう、でないとそんな小さな時計の針が見えることがない」「………」

雜音

銀座キネマ二十三日から大都全プロ、杉山昌三九の「怪傑傳卍」ハヤブサ・ヒデトの「結婚武勇傳」大都映畫も棄てられないといふこの館の客種には持つてこいのプロ、この後が廿六日から「罪なき罪」と「田宮坊太郎」▼けふから替りは豊劇「母の曲」前後篇「珍版太閤記」母の曲は帝都で一度使つた三番物だが吉屋信子の名にポスターバリューがある、朝日座は「愛の饗宴」と「疾風白頭巾」

東京・本郷・神誠館

水曜　壬戌　大安　參宿　舊十二月六日　二十五日

●一白の人　無理な發展を圖るよりも整理する方が勝ち　亥と庚と巽が吉
●二黒の人　平和なれど無爲に終らぬ樣に努力すべき日　南と亥ゝ庚が吉
●三碧の人　質朴にして浮華に流れず物事手堅くすべし　壬と巳と南が吉
●四緑の人　颱風中を走るが如し前後左右上下皆な注意　癸と東と南が吉
●五黄の人　物事愼重に一擧手一投足も疎にすべからず　南と坤と亥が吉
●六白の人　木の實が芽を出し追々伸びる樣な運氣の日　坤と庚と壬が吉
●七赤の人　言ふ所人に用られ且つ引立てにも逢ふべし　坤と亥と壬が吉
●八白の人　退運の時期なるを以て無理を押すべからず　南と亥と庚が吉
●九紫の人　確ゝ信義を守る時は貴人の信用を受くべし　東と坤と巳が吉

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（七二）

にごり江（四）

五間堀の長屋に、磨師の宇之が歸つてくる。

陽の傾くのが早い、秋の黄昏れだつた……。

『おや、宇之さん、おかへりか』

井戸端で、長屋の女房共が愛想よく、かう聲をかける。

『あゝ、いま歸つたよ……』

『この頃は、宇之さん、馬鹿に精が出るぢやないか』

『なあに、お前、いくら稼いでもこちとらの商賣は知れたもんだ……五文十文の菜つ切り庖丁や、かみそりが、毎日のお客さまぢやア、心細いよ……』

『結構だよ……結構なことだよ、稼ぎになりやア』

『ふん、けつこう毛だらけ、文福茶釜に毛が生えたさ……藤吉は、まだか——』

『まだ歸つて來ないんだよ、愚圖だからねエ……何處かでまた將棋でもしてるんだらう……』

『將棋さ見せて、浮氣をしてゐるかも知れねエし……』

『ふんそんな甲斐性があれば有難いがねエ……亭主大明神だよ。わたしや毎日神棚に上げて、拜んでやるよ』

『ほんさだ、おかねさん……』

芋を洗つてゐるのが、傍から合槌をうつ。

『浮氣をするぐらゐの亭主なら頼母しいんだが……うちの大明神さきたら、毎晩、かんな屑を背負つて歸つて來るんだからね……』

うはさをすれば、影さやら古物買ひの藤吉が、背中に籠を背負つて、手に何やら、ぶら下げて歸つて來る。

宇之は、それを見やつて、にやりと、女房のおかねに……

『大明神が、おかへりになつたよ』

『おや、ほんさだよ』

さ、おかねは、それでも機嫌がよろしい。

『お前さん、遲かつたねエ』

『うむ……ちいツさばかり掘出し物をしてゐたさころだから……』

藤吉は、かう言つて、宇之に、にこ〳〵と話しかける。

『なあ、宇之……お前に、今夜、ちッさばかり飲んで貰はなければならないことが出來たんだよ……』

『ふん、ばかに豪勢ぢやねエか……それ見な、おかみさん亭主の噂なんか、あんまりするもんぢやねエ』

女房のおかねの顔が、ほぐれてくる……

『ほんさかい、お前さん……』

『なに、大したこたアねエ……が、うまく行けば、十兩の金にはなるさ思ふが……』

藤吉は、ぶらさげた笊を井戸端に置いて、泥だらけになつた手をざぶ〳〵さ洗つてゐる。

宇之は、笊をのぞいて、にやりさする。

『なるほど、藤吉、お前、大した掘出し物をやつたな……こいつあ、一杯飲める』

『おや、お前さん、鍋ぢやないか……ふん、あきれた代物だよ、この大明神は……』

長屋の女房達さ、いさゝか期待を持ち過ぎて、笊の中をのぞき込んだおかねの顔が、ぶンさ、ふくれてくる。

『なあ、宇之……阿呆につける藥がないさはよく言つたもんだ。亭主のふかい智慧も知らずに、あきれた大明神さお出でなすつた……鍋は、鍋だが……手にかゝつたは、これ——この通り、お家の寶刀だ……』

藤吉は籠の中から、どろこ錆ついた一本の短刀を取り出して、すこぶる得意だつた。

『なるほど、こいつあ、お家の寶刀かも知れねえ。おれが一番研いでやらう——』

長屋の、その日暮しの連中には、夢になるべきよすがあれば、明日の月が、また樂しいのである。

宇之の隣の家は、まだ、誰も借り手がなかつた……あのおそめは、どうしてゐるのであらうか。

宇之が、わが家に這入るさ前の家から、野江が、出て來た。

商況欄　二十四日前場

海外經濟電報

- 倫敦金塊　七磅八志八片二分一
- 紐育金塊　三五弗〇〇〇
- 倫敦銀塊　二〇片一六分三
- 同先物　一九片一六分三
- 紐育銀塊　四二仙四分三
- 孟買銀塊　五三留比四分一

▲市俄古小麥

- 五月限　六九仙〇〇
- 七月限　六九仙〇〇〇
- 九月限　六九仙四分三

▲紐育棉花

- 現物　九仙〇一
- 一月限　七仙三二一
- 三月限　八仙四一
- 五月限　八仙一四
- 七月限　七仙八四
- 十月限　七仙三五
- 十二月限　七仙三一

▲印棉

- ブローチ　一五五留比八分五
- オームラ　一四四留比〇〇
- ベンゴール　一三〇留比八分五

▲カルカツタ麻袋

- 鐵筋　二五留比一六分二
- 青筋　二八留比八分五

▲紐育株式

- スチール株　五七弗〇〇
- アナゴンダ株　二八弗四分三

▲外國爲替

- 米英爲替　四弗六八仙八分三
- 米日爲替　二七弗二八仙
- 米支爲替　一六弗四五仙
- 米佛爲替　二仙六四八分一
- 英米爲替　四弗六六仙六分二
- 英日爲替　一志二片〇〇〇
- 英支爲替　八片八分五
- 英佛爲替　一七七法郎〇六
- 印日爲替　七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替

- 紐育向　二七弗四分一
- 倫敦向　一志二片〇〇〇

▲阪神爲替

- 對米賣　二七弗三二分一
- 對米買　二七弗四分九
- 對英賣　一志二片〇〇〇
- 對英買　一志二片〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋曹	[illegible]	[illegible]
石船	[illegible]	[illegible]
郵新	—	[illegible]
同新	—	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
東電	—	—
日鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日畜	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿倶	[illegible]	[illegible]
同新	—	—
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

公債株式　現物賣買　畑園太商店　信用第一主義　新京中央通一番地二十二（中央郵便局前）電話(三)三一六四九五

時計　森洋行　中央通　電(三)三八七三

各地商品市況

▲大阪綿糸

- 一月限 二〇六四〇／二〇六四〇
- 二月限 —
- 三月限 —
- 四月限 —

▲大阪綿布

- 一月限 二八四／二八四
- 二月限 二八八／二八九
- 三月限 二九〇／二九二
- 四月限 二九四／二九五
- 五月限 —
- 六月限 二九七／二九七
- 七月限 三〇〇／三〇〇

▲東京人絹

- 當限 —
- 先限 —

▲大阪棉花

- 一月限 納／會
- 二月限 三三〇／—
- 三月限 —
- 四月限 三三四〇／三三四〇
- 五月限 —
- 六月限 —
- 七月限 三三九五／三三九五

▲大阪期米

- 當限 三三九八
- 中限 三三〇七
- 先限 三三一七

▲大阪人絹

- 一月限〜五月限 —

▲横濱生糸

- 現物 八六五
- 當限 八六六
- 先限 八六九

各地特産市況

▲新京

●大豆　寄付・引・出來高

- 先限 六三〇／六三四五
- 一月限 六三六／六三一
- 二月限 六三〇／—
- 三月限 六四〇／六四〇

▲大連

●豆　寄付・大引

- 袋入 [illegible]
- 一月限 [illegible]
- 二月限 [illegible]
- 三月限 [illegible]
- 四月限 [illegible]
- 五月限 [illegible]
- 三等豆 —

●豆粕

- 現物 [illegible]
- 二月限 [illegible]
- 三月限 [illegible]
- 四月限 [illegible]
- 五月限 [illegible]
- 六月限 —

●豆油

- 現物 [illegible]
- 二月限 [illegible]
- 三月限 [illegible]
- 四月限 [illegible]
- 五月限 [illegible]
- 六月限 —

銀座キネマ　電(三)八四六五

料金五十錢　廿三日より廿五日迄

番組				
ニュース	12,00	3,21	6,53	
結婚武勇傳	12,28	3,44	7,18	
怪傑傳まんじ巴（前篇）	1,22	4,43	8,12	
同（後篇）	2,18	5,33	9,08 10,10	

帝都キネマ　電(二)四〇五

豫告　次週封切！　映畫史上未曾有の超スペクタクル篇　シピオネ　新版　制服の處女

番組			
ニュース	11,4 11,16	3,16 3,40	6,40 7,1
チョコレートと兵隊	12,15 1,25	3,4 4,55	7,15 8,25
丹下左膳 妖刀篇、隻手篇	10,00 11,35	1,0 3,05	5,00 6,36

十九日より廿五日まで　階下八五錢

長春座　電(三)五七六六

番組				
お加代の覺悟	12,00	3,09	6,22	9,35 10,30
ニュース	1,02	4,15	7,28	
與太者と鳶	1,34	4,47	8,00	
バヴリナ征服	2,5	6,04	9,17	

料金八十錢　廿日より廿六日まで

豫告（次週）乞食學生　美はしき母性　齋藤、徳大寺、水戸光子

岸本チエーン映畫御案内

豐樂劇場

開放　三十錢　廿四日より廿六日迄

番組				
ニュース		2,25	6,0	
珍版太閤記		2,55	6,25	
母の曲大會	12,00	3,30	7,10	
ニュース				9,4 10,05

新京キネマ

八十錢均一　十九日より廿五日まで

番組			
ニュース	1.0	3.12	6.25
ダイヤモンド國の最後	2.22	4.02	7.42
次郎喜多 道中記	1.32	5.12	8.22 10.28

廿二日（日曜日）は午前九時より夜間映畫料金にて割引致します

朝日座

番組				
ニュース		1,26	4,4	7,20
疾風白頭巾		1,58	4,24	7,5
愛の饗宴	12,0	3,10	5,57	8,37 10,1

廿四日より二十六日迄　均一四十錢

豫告（廿七日より）實演　アクロバット・ダンス　國民の誓　紅柳櫻　豐

豫告　二十七日より　藤井・逢初　海を渡る女　妖魔白瀧姫　朝日座

近日公開　江川主演　制服の街　新京キネマ

ビタミンFとは

[illegible]

毛根の強化（榮養料）の配劑　ビタミンF

整髪は　メデカ　ポマード

本品は學理に基きたる製法にて二つの専賣特許權を有す

サア出勤だ！　頭腦明快の一ふりでフケが飛び痒み消散！

獨乙皮膚科學界の最高權威ウンナ博士發見に係る最新のフケ・かゆみ・抜毛止め養毛料　丹頂ヘヤートリン

公債株式　現物賣買　㋟　高橋利三郎商店

絶對堅實　株式證券投資　金融の仲介

取引銀行　滿洲興業銀行本店　横濱正金銀行

新京豐樂路豐劇前　電話(2)長二四七四　五二五〇番

海を渡る女

二十七日より

邦畫界春の大ヒット版!!　全篇血沸き肉躍る巨篇!!　力強きマドロスの鐵拳は飛ぶ!!　見よ凄壯なる船人の大活劇!!

藤井貢・大川修一・山口勇　逢初夢子・久慈行子・淺田健二　共演

絶對版の登場！乞ふ御期待

朝日座

24日、25日2回

新鮮果物

先づ新鮮な果物は「コドノ」御下命を

祝町　新京キネマ前　コドノ　電③二九一七五

割烹　藪虎

牛、鳥すきやき　鰻かば焼、丼　うどん、そば　鍋ものいろ〳〵

日本橋通り　電話③三四四五番

〔大同元年十二月二十日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊

〔本紙朝夕刊十二頁〕

本紙一部五錢　一ケ月壹圓
價（郵稅）一ケ月拾五錢
廣告（普通）一行壹圓五拾錢
料金（特別）一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局専用（3）三二二五）（營業局専用（3）三三〇〇）

發行人　松本　忠
編輯人　十河榮勇
印刷人　永越内之介

反蔣排共を貫徹し　和平達成に邁進せん

聯合委員會重大宣言發表

【北京廿四日發國通】中國政府第三次聯合委員會は廿四日終了したが、同日聯合委員會では過般の近衛聲明に呼應し反蔣排共の態度を明かにすると共に和平達成によつて興亞の大業に協力せんとする斷乎たる決意を闡明した左の如き重大宣言を發表した

宣言

〔民國廿八年一月廿三日於北京〕

事變勃發以來時を閲すること十八ケ月、死傷の慘たる犧牲の大なる史上未だかつて見ざるところ洵に兵は破鏡にして戰ひは危ふし、寒心に堪へざるなり、この過程において日本政府は屢々聲明を發表して事態解決の道を示し誠意善隣の義をつくしたるに拘らず、容共の國民黨政府は共匪の煽動に驅られ友邦の誠意を悟らず、兵火熄ず中國四億の民衆をして暗澹たる覆亡に向はしめつゝあり、曷ぞ慨嘆に堪へず、客年三月廿二日近衛首相の聲明は中日國交調整根本方針を虚心坦懷に聲明し將來に對する大信念を昭示するに足るものなり、この我國に隣邦敦睦、共同防共、經濟提携の三點を期待せるはまことに東亞永遠の和平を維持する原則なり、しかしてこの三者の實行方針と範圍についても具體的の説明ありその周到なる聲明は啻に中國領土の侵略、戰費賠償の意なきのみならず中國の主權を尊重し行政の獨立を確保し更に進んで治外法權の撤廢および租界返還についてもまた考慮を加へられ、その識力の深遠なる中日二大民族福祉の始基となすに足る、今春平沼内閣成立するや前内閣と同一の政策を堅持する旨聲明せられたり、日本政府の確固たる決意は實に反蔣にあること疑ひなし

本聯合委員會は右日本政府の聲明に對して既に無限の同感を有するものにして黨府要人汪精衛先生もまた最近前非を悔悟し黨府のなすなきを見、復興の策をはかり和平解決を宣言しもつて東亞前途無窮の安寧を樹立せんとす、惟ふに今日中國に於る識者は蔣を援くるものをもつて天下の公敵と認めざるなし、然るに黨府一派は今なほ覺めず、恃み難き外力に躍り民衆の生命と中國の資源を蕩盡してあますところなく瘦身病況こゝに至つて極まれり、中華民國臨時、維新兩政府建立以來隨時宣言せる如く皆反共救國を初志となし和平實現を窮極の目的となせり、この精神に基き兵火を終熄せんことを冀へり、すでにこれに贊同せるものもすくなからず、今や和平すでに曙光を露はす

宜しく速かに外は友誼を厚くし内は共匪を除き黨治を廢棄して民衆とゝもに統制し當聯合委員會は率先この難局にあたりまさに時期の到來を待ち國家の利をはからんとするものなり、邦人君子庶くば國共一派の宣傳にまどはされ自ら誤り國を誤ることなく協力一致東亞和平の到達につくされんことを、それとゝもにこれを勉めよ

中華民國政府聯合委員會

臨時、維新政府の共通處理事項決定

＝第三次聯合委員會終る＝

【北京廿四日發國通】中國政府第三次聯合委員會は廿二、三兩日の豫備會議に引續き廿四日午前十時より勤政殿に本會議を開催、主席委員王克敏氏司會、各委員出席次の如き臨時維新兩政府共通事項を決議、同正午散會したが、散會後別項の如く過般の近衛聲明に相呼應する重大聲明を發表した、なほ次回は三月下旬南京において開催の豫定である

△政府聯合委員會第三次會議決議事項

一、郵政問題

郵政、爲替その他取引所における差換の處置につき妥當なる具體的解決方法を研究すること

二、棉花、石炭及び米の移輸出問題

イ、日本、滿洲及び中支が各北支棉に期待しをるも消耗數量を充分に酌當をなし以て移輸出の調整をなすこと

ロ、日本及び中支が北支石炭に期待するところ大なり、然るに北支に於てすら尚且つ石炭の不足を訴へあり、日支一般の需要に應ずるため出來るだけこれが增産をはかるべきもこれを放置するにおいては必要の方面に使用量を得難きをもつてこれが移輸出を調整すること

ハ、中支が北支における米不足に徵し中支の實需を考慮してこれが移出を調整すること

三、金融問題

北、中支の金融及び爲替を圓滑ならしむるため中支においてもなるべく速かに金融制度を研究する

四、統一法規問題

北支および中支における法規の制定にあたり統一を必要とするものは兩政府間の聯繫を密にしてこれを行ふこと

五、中華民國政府駐日滿機關に關する問題

イ、中華民國政府駐日辦事處、家屋は左の如くする組織および事務系統ならびに經營は常任委員會第一次會議々決の通りとし、名稱および家屋は左の如くする

ロ、中華民國政府駐滿洲國通商代表部、家屋は舊大使館を使用すること、家屋は新たに一ケ所を設備すること

六、統稅問題

統稅は北、中支においては原産地課稅主義で進み二重課稅を行はざること

宋美齡の發案で婦女工作隊組織

【上海二十四日發國通】敗軍の將蔣介石に對し内助の功を押賣りに忙しいマダム宋美齡は最近士氣沮喪の支那兵の尻をひつぱたくためあの手この手に頭を惱まして、案じ出したのが有閑マダム連を動員しての婦女工作隊の組織だ、宋美齡は廿二日各長官夫人を招待したところ會するもの七十餘名、斯くも多數の中國名流夫人が一堂に相會したのは實に抗戰以來の出來事であり、席上宋美齡の發議で婦女動員工作を討論したところ各婦人は口を揃へて金を出し力を出し以て抗戰堅持の後立てとなる事を申出でた、更にその具體化につき協議した結果中央各機關の長官夫人が隊長となり各機關の女職員や官吏令孃を動員して婦女工作隊を組織し、今後は

一、獻金募集　二、慰勞　三、宣傳　四、難民、難童救護　五、軍需工業獎勵　六、抗日教育の普及　七、出征軍人家族扶助

等を決議したと云はれてゐる頽落の一路を辿り崩壞の一途を辿る蔣政權の末期的現象にマダム宋美齡がまたしても踊り出すわけである

敵據點南陽猛爆

【上海廿四日發國通】艦隊報道部廿四日午後四時發表

一、昨廿三日正午から中支方面において海軍航空隊の精鋭〇〇機は津崎少佐これを指揮し勇躍河南省南部の敵軍據點南陽を奇襲、同市飛行場滑走路、倉庫二棟、格納庫六棟及び市内南部にある敵師團司令部をはじめ城内外の重要軍事施設に投彈これらを完膚なきまでに爆碎したる上さらに同地南岸道路上に集結待機中の軍用牛馬車群（約二百臺）を爆擊しこれを飛散せしめ、格納庫一は猛烈に炎上、黑煙天を沖するを認めたり、地上空中共に敵機影を見ず全機悠々基地に歸着せり

二、南支方面においては廿一二の兩日海軍航空隊の各部隊は汕頭、潮州、陽江、天白港をはじめ東興方面など廣汎なる地域にわたり攻擊を敢行、潮州附近においては多數の小型軍用舟艇、列車、自動車群を爆破し徐聞市政府を攻擊、多數正規兵を潰走せしめたるほか天白港沖においても軍用運貨船群を爆擊、これに大損害を與へたり、完璧なるわが海上封鎖と連日にわたる海軍航空隊の活躍により全くわが制壓下に置かれた南支海岸一帶の重要港灣では物資兵力の運行共に殆ど杜絕せられたり

洛陽を猛爆

【〇〇基地廿四日發國通】山瀨部隊の中村、兒森兩〇〇部隊は廿四日午前十一時四十分惡天候を衝いて隴海線の要衝洛陽を大擧空襲、第二戰區司令部及び附近兵營、停車場等に巨彈を浴びせ多大の損害を與へて全機無事歸還した

宿遷方面擊破

【徐州廿四日發國通】今田部隊は廿三日午後一時宿遷東南方索圩の敵一千を攻擊、激戰四時間にしてこれを占領した敵遺棄死體三百卅、わが方戰死七

魯南山岳地區掃蕩工作進捗

【濟南廿四日發國通】魯南山岳地帶掃蕩中の〇〇部隊は廿三日午前六時羊角溝を攻略、主力は同十一時半同城に入城した、森田快速部隊は廿三日黃河々畔の利津に入城した、また杉本快速部隊も第八路軍の遊擊隊の據點樂陵に向け東進中、又〇〇部隊は慶雲（河北省）に入城した

スペイン戰線急迫　英神經を尖らす

本月末頃歐洲の新情勢決る

【ロンドン廿三日發國通】英國政府はスペイン戰局の急迫化に伴ふ歐洲新情勢に對處し廿三日午後三時から二時間に亘り緊急閣僚會議を開催、チエムバレン首相、ハリファックス外相、ホーア内相、インスキップ國防調整相、スタンレー少將、マクドナルド自治領兼植民相はじめカドガン外務次官、バンシタート外交顧問も出席し重要對策を協議した、同會議ではバルセロナ陷落後の對スペイン政策の他シヤハト國立銀行總裁罷免後のドイツの國内情勢に就ても檢討された模樣で英國は特にドイツの對外政策に就て憂慮してゐると謂はれる、なほスペイン問題解決後獨伊が共同歩調を執つて植民地要求を正式に持出すだらうとか、二月中旬ドイツは一部動員を行ふとの風說も行はれ政府筋の關心を惹いてゐる、何れにせよ、廿四日議會で行はれるボンネ佛外相の演說並に來る廿八日バーミンガム選擧區におけるチエムバレン英首相の演說により英佛の方針は判明し卅日ヒトラー總統の國會演說を俟つて歐洲新情勢の動向は自ら明かとならう

佛の對西輿論沸騰

【パリ廿三日發國通】バルセロナ陷落の危機が切迫すると共にフランス國内の關心は擧げてスペイン問題に集中、人民戰線の崩壞と共に來るべきイタリーのスペイン進出に對し深刻な不安を示してゐる、政界の一部ではイタリー義勇軍が内亂終焉後もスペイン本土やバレリヤック群島に踏み止る場合にはこれに對抗してフランス國防線の安全を期するためフランスもまたスペイン領モロッコを占領すべしとの强硬論さへ行はれるに至つた、一方フランコ政權が勝利を確保した曉における獨伊兩國の急進出に備へてフランスもまたフランコ政權に代表を派遣すべしとの說も有力になつて行はれてをり、更に舊臘六日獨伊共同宣言に基きスペイン問題の處理に關する獨佛會談を開催せよと主張する等スペイン内亂の大團圓を前にフランス國内の輿論は極度に沸騰してゐる、殊に有力紙タンがスペイン領モロッコの保障占領を支持する旨の論說を掲げたことは同紙從來の保守的論調に鑑み各方面の注目を惹いてゐる

内務省異動

【東京國通】内務省では廿四日廣島縣學務部長の後任補充に伴ふ地方部長級の異動につき詮衡の結果、左の通り關東州、樺太廳等の外地との交流人事を行ふに決し、廿五日正式發令の筈

秋田縣經濟部長　酒井榮吉
任東京府學務部長　樺太廳交通部長　伊藤正良
任山梨縣學務部長　地方事務官（東京府）　原信次郎
任滋賀縣經濟部長　東京府學務部長　關口勳
任文部書記官　補普通學務局學務課長　岐阜縣地方事務官　中山春男
任樺太廳交通部長　山梨縣學務部長　浦長瀛
任關東州内務部長

開拓委員會設立

移民國策の大轉換期に即應し政府は未利用地開發、開拓、原住民の處理その他これに附隨する各種の計畫樹立に資するため近く企畫委員會の一部門として開拓委員會を設置する事となつた、而して同委員會に差當り三分科會を設け第一分科會は未利用地開發、土地の取得管理及び處分、第二分科會では營農、利水、開墾干拓、埋立に關する事項、第三分科會では開拓民の指導、農政、原住民の輔導をそれぞれ管掌せしむる方針である

衆議院豫算總會第一日

コミンテルンの活動益々旺盛

外相、川崎（克）氏に答ふ

【東京國通】廿四日の衆議院豫算總會は午前十時廿五分開會

一、昭和十四年度歲出歲入總豫算案

一、同各特別會計歲出歲入豫算案

一、豫算外國庫負擔となるべき契約をなすを要するの件

を一括議題として質疑に入り第一陣

川崎克氏（民政）私の見るところでは東亞の秩序安定を紊すものはソ聯であると思ふが、この點に關して外相は英米佛などに充分諒解せしめるやう處置してゐるか

有田外相　コミンテルンの活動は今後益々旺んになると思ふが、この點は英米その他諸國でも充分知つてゐると思ふ、我國としても充分この點につき注意を喚起してゐる、又日滿支の經濟提携は英米諸國を排擊するものでないことは絕へず說明し來つたところであるしかし未だに充分なる諒解を得ないのは遺憾である

川崎克氏　中南支の新政權と建國の理想を異にする蒙疆政府について第三國に理解せしむる努力を致つてゐるか

有田外相　事變以來支那各地に新政權が樹立されるに至つたことは當時の狀況によりまた自然にそのやうになつたもので、各國とも一應諒解してゐると思ふ、蒙疆政府は支那の各地と事情を異にし一段と高度の自治に進むべき性質を持つてをり蒙疆政府とわが國との緊密な關係については他國よりかれこれいはれる理由はないと考へてゐる

川崎末五郎氏（民政）圓の下落を防止する根本的方策如何

△中國聯銀强化策

石渡藏相　圓を引上げるには相當の外貨を要するので、この方面は別に考へねばならぬ、只兌換券下落から起る弊害を避くするために出來るだけ必要な物資をもつて行つて回收する等種々の對策をとつてゐる、またこれに伴ふ金の密輸出は左程大きいとは考へないが今後も稅關等で充分取締つて行くことにする

川崎末五郎氏　中國聯合準備銀行券强化策は如何

石渡藏相　聯銀券は目下のところ外貨に代らない點不利の狀況にあるが、流通は漸次擴大し今日既に一億五千萬元に及んでゐる、又外貨の蓄積にも努めてゐるから漸次外貨に代り得る方向に進んでゐる、從つて將來に對しては極めて樂觀的な見解をもつてゐる

ついで川崎末五郎氏公債の數字的說明を求めれば入間野銀行局長　公債發行高は四十三億三千五十萬圓、その中消化高は卅七億八千九百四十萬圓で消化率は八十七％であると答へ正午休憩

午後一時四十二分再會、石渡藏相、廣瀨厚相より軍事扶助費數千七百餘萬圓增加に關する十三年度豫算追加案について說明あり、直ちに採決をなし全會一致可決、これを本會議に上程するため同四十八分休憩

衆議院豫算總會は午後二時四十三分三度び開催、民政黨の川崎克氏物價統制輸出振興、産金獎勵問題について藏相と渡り合つたのち

平沼首相　曩に本會議において支那中央政府と協力して東亞新體制確立に進むのは優越感でなく大愛の精神を以て進むといつたのは川崎氏の御意見と同じ意味である、之は古今を通じて中外に施し誤りなき大道である、固より新東亞建設に當りわが國は指導的立場に立たねばならぬが支那には支那の國民性があり、固有の歷史、文化があるのであるから何處までもこれを尊重しなければならぬ、彼の誇を傷けてはならぬ

東武氏　一君萬民の全體主義と議會政治とは相容れない如く云ふものもあるが首相の對議會見解如何

首相　全體主義に對する言葉の所謂個人主義に解される、即ち全體のためには自分の利害の如何に拘らずこれに從ふといふ風に解される、わが東洋においては左樣なことではなく、すべてのものとしてその所を得せしめるのが眞意である、この考へで全體のことも考へなければならぬ、全體のために個人が犧牲になるやうなこともなく、また個人のために全體が犧牲になつてもならない、皇室の御鴻業を萬民が輔翼し、總ての人がその御仁徳に浴するといふのが萬民輔翼の大精神である、故に西洋に發達した全體主義とは異るものである

東氏　ついで防共協定强化、北洋漁業問題に對する强硬態度を要望

櫻内農相　北洋出漁の會社は各々特殊事情があり、これを全部統一して一大國策會社を設けるよりも一大統制會社がよいといふのであるが、前回の案となつたのであるが、何れに決定するか目下研究中である

東氏　轉じて新政權問題に論及し、新支那の政權はこれはあくまで獨立國家の政權として扱ふのであるか

外相　日滿支三國の互助連環は東亞新秩序建設の基本である、日滿兩國が新支那の統一政權と提携するか、それとも幾つかの政府に分れその各々との間に互助連環をするのかと云へば日本では新たに中央政權が出來てこれを相手に提携して行きたいと思ふのである

東氏　北洋漁業は營利會社に委すべきではなく特殊會社として國家の機關たる國策會社たるか又は國營とすべきである、農林省の方針如何

〔[illegible]〕時代の政友會東武氏無任相問題で首相と一問一答を繰返したのち

東氏　蔣政權の抗戰力の源泉となる佛領及びビルマルートは大いに活動してゐる、この雲南ルートを遮斷すれば蔣介石は徹底的に打擊を蒙むるのである、英米の對蔣援助は露骨となり、最近における借款成立、米國の對日經濟封鎖の如きは明白に敵對行爲である、日本はこれに對し斷乎たる態度を堅持し、實力によつて英米をして東洋における權益は日本に依存するに非ざれば擁護出來ないことを知らしめなければならない、對蔣援助の諸ルートは軍に於て速かに潰滅すべきものと思ふが如何

板垣陸相　蔣政權に對し實力をもつて更にこれを排除しなければならぬことは言を俟たぬ、軍事行動については申上げられないが、氣をゆるめてゐないことは申上げておく

米内海相　蔣政權の潰滅をみるまでは斷じて手をゆるめない

かくて午後五時五十分散會

衆議院本會議

【東京國通】廿四日の衆議院本會議は午後一時十分から開會

一、昭和十四年度一般會計歲出の財源に當てるため公債發行に關する法律案他二件の政府提出案を一括委員附託とした後、豫算總會で可決した軍事扶助費の追加豫算案を緊急上程し、櫻井豫算委員長の報告通り滿場異議なく可決確定し午後一時廿八分散會した

人事往來

▲橋元文治氏（鑛業）二十四日來京ヤマトホテル
▲三神五朗氏（三井物産）同
▲市川倫氏（滿鐵）同
▲瀧谷源四郎氏（哈爾濱共益社）國都ホテル
▲小宮熊男氏（大日本ビール）同
▲大鹽博秀氏（會社員）同
▲井上剛太郎氏（本溪湖洋灰）同
▲喜多村哲宗氏（滿拓）同
▲隈政太氏（滿航）同
▲移川末之介氏（會社員）中央ホテル
▲浦川源四郎氏（芝浦製作所）同
▲關小五郎氏（特產商）同

訂正

昨夕刊一面記載の國務院辭令につき、「與業」とあるは興農業、民生部事務官とあるは民生部理事官、河部常藏は阿部常藏の何れも誤りにつき訂正します

個語

英米其他第三國は帝國政府の公正なる方針に對し頻りに對日經濟壓迫の企圖を流布し彼等一流の恫喝的姿態をもつてこれを牽制せんとする擧に出てゐるが▼これに對し帝國政府は從來誠心誠意をもつて第三國にわが方の眞意につき說明努力してゐるにも拘らずなほ猜疑をもつてこれに臨み▼中立的地位を逸脫するが如き場合は權益尊重の方針を一擲することも止むを得ないと儼然たる態度を示すに至つた▼事態が事變解決を遷延に導くとすればかうするよりほかあるまいが▼第三國の態度は事變勃發間もなく既に決つてゐたやうに思ふが帝國政府はどうも後手ばかり折つてゐるやうでまずい▼今少し早くこの肚を見せてやるべきではなかつたか▼日本航空擴充の一方法として航空彩票を今議會に提出するさうだ▼彩票に關しては滿洲國が先輩で福民彩票は七年間毎月賣切れといふ好績をつゞけてゐる▼國民も喜び飛行機も增へるとせば無難に議會を通過しさうたものだ

軍需品監察制度確立

政府は刻下時局の重大性に鑑み軍需工業（主として兵器製造業）の監督指導ならびに軍需品註文に伴ふ檢査權の一元的運營機構を整備充實するため今回軍需品監察制度を確立することに決し、近く勅令を以て公布施行される筈である而して右職員は關係各官廳官吏のほか外國特に同盟國の官公吏適任者をも參加せしめ得ることゝし治安部ならびに產業部兩大臣の共管となる模樣である

社說
日滿支綜合經濟計畫

日滿支を打つて一丸とする綜合經濟政策の樹立といふことは、石渡藏相によつても明白に說かれてゐるところであり、まさに現下の情勢よりして必然に要求されつゝあるものなのである。これに關して滿洲國側としていかなる希望を持つてゐるかといふことは充分に考慮さるべき問題であらう、殊に日本に於いてその必要があることを思ふのである。

この綜合的な產業開發計畫の根本方針が適地適應主義に則り、滿洲國は重工業、北支は輕工業の開發に重點を置くそして日本は高度精密工業國として純化するといふ行き方でゆくべきことは動かぬところであらう。尤もこれには舊來よりの產業設備が現になほ存してゐるとか、資本的の諸關係とか、從業員の問題とか種々の點で支障となるやうな事情も存してゐることは否定出來ない。しかしそれだからといつて、將來への發展を目指しての基本的な方向といふものは變改すべからざるものであつて、そこに起るべき損耗等はよろしく適切に救濟策を講ずべきものであらう。上記の根本方針によつて見ると、日本の紡績業の如きはこれを北支に移駐せしめる、また老坑の多い日本の炭業、生產費の割高である製鐵業、福井の柞蠶業、關西の油坊の如きはこれを滿洲現地に移轉せしめるのが妥當とされるのも首肯すべきところである。今や日滿支を通じ新しい情勢下に相依り相助けて經濟面に於ける新建設が行はうとしてゐるのである。そのためには途中に若干の犧牲等が生ずるのもやむを得ないのである。變革の不可避なものをよく諒解してそれに應じて行くことが肝要なのである。

滿洲支那に於ける技術家の不足は現に非常に痛感されてゐるところである。この點については特に日本の側に於いて周到の用意あることを望まねばならぬ。また日本の青年諸君が大陸發展のために大いに積極的に進出するやう要望しなければならぬ。大陸への進出といふことが口ではしきりに說かれながら、その實際は如何と言へば、未だ未だといふ感じは免れぬやうであるかゝる狀態は速かに改められねばならぬ。このやうな點に於いて充分な備へなくしては大陸に於ける新建設などつひに夢想に終るであらう。

國際收支の關係に於いても日滿支が一體のものとして考へられねばならぬことは明日である。これまで大體それは受取勘定になつてゐたのであるが、さらにこれを良化するためには滿洲大豆をより多く第三國に輸出すること等が肝要となるのである。この點でも日本に於いて種々に考慮すべきものがあると考へられるのである。

天皇陛下出御の下に
御講書始の御儀
光榮の三博士御進講

【東京國通】新年御恆例の御講書始の御儀は廿四日午前十時から宮中鳳凰間において天皇陛下出御あらせられ嚴かに行はせられた

光榮の御講者山田、高田長與の三博士はフロックコートに威儀を正して午前九時半玉座御前の定めの席に參着、出御をお待ち申上げる中、天皇陛下には午前十時松平式部長官御前行申上げ百武侍從長、宇佐美武官長以下を從へさせられて出御、御側近くには三笠宮、梨本宮、同妃、李王妃各殿下にも御陪聽遊ばされて先づ山田博士御前に參進、國書を御進講申上げ、ついで高田博士、長與博士の順に各卅分に亙り漢書洋書と御進講申上げたが陛下には終始御熱心に御聽取あらせられ正午近く御儀滯りなく終へさせられて、天機麗しく入御あらせられた

張鼓峰の敗戰を蔽ひ
ソ聯國境に策動
援蔣の背後牽制も手傳ふ

【慶源國通】日ソ漁業問題及び白洋丸の不法拿捕事件等諸問題の頻發せる折から東部ソ滿國境においてはソ軍は傳へられる如く張鼓峰事件を國民の前に欺瞞し敗戰を蔽ふべく事件後も依然として煙秋及びスラビヤンカに兵力を增派し香山洞、ハンシ、カランチン方面に騎馬部隊の示威行軍等を行ひ、さきに張り繞らした鐵條網の中を移動警戒してゐる、張鼓峰背後には爆破作業を行つて旺んに洞窟を構築し最近特に香山洞方面への戰車往來が頻繁となり軍需品積載のトラック引きもきらず白雪皚々たる中にこれ等の往來は特に目立つて見えるが、これも張鼓峰事件の敗戰を糊塗する一方援蔣の背後牽制の妄動と見られてゐる

昆明ビルマ 自動車路線
軍事的に無價値
某外人軍事專問家の話

【上海廿四日發國通】支那沿岸が我軍に封鎖され海港への出口を求めて苦心慘憺たる蔣政權は昆明ビルマ間の自動車路開通以來頻りに此の道路の優秀性を宣傳強調しつゝあるが、最近昆明ビルマ間を自動車旅行した某外人軍事專問家はその感想として

未だ完成には程遠いもので橋梁等の中には下車して步かねばならぬものさへあり鋤くとも軍事的には未だ問題とならず商業的にも價値ありとは思へない

と語つてゐるが、廿四日支那側は重慶より外電を通じて某外人がラングーンから自動車を傭つて昆明に乘込んだとのニュースを鬼の首でも取つたやうに放送してゐる、これは反面常用車すらこの道路を通るのは相當の難旅行でありトラックの通行殊に軍需品輸送は現在の狀態では問題にならぬ程度にあるを裏書するものであるとも觀られ結局この道路の蔣政權に對する最大の價値は未だ外界に通ずる道が佛印以外こゝにも一つ殘されてゐると云ふ心理的效果にあると見るのが至當とされる

東北帝大
大陸への醫學進出に乘出す

【東京國通】興亞の春を迎へて東亞協同體の建設を目指して學生の動きも漸く活潑になつて來た折柄、東北帝大醫學部では醫術により大東亞建設を身をもつて實踐することになり廿五日東亞仁和會の結成式を行ふことになつた、東北帝大醫學部では昨年の夏滿洲巡廻診療團を組織し大擧渡滿移民地をはじめ全滿各地に亙つて醫術親善をなし多大の成果を收めて歸朝して以來研究を續けてゐたが、東亞協同體の建設は政治的、經濟的工作以外に文化特に醫術の參加が絕對に必要であるとの結論に達した結果、東亞大陸の醫學的研究と大陸への飛躍を期するために仁和會を結成するに至つたものである、その主なる事業は東亞大陸への進出及び診療團派遣の斡旋、大陸衞生の研究講演會の開催等で、會長には同大の近藤醫學部長を推戴、伊藤博士をはじめ佐武、石川、瀨戶、黑谷の各敎授が顧問として會員の指導に當る筈であるが、移民地をはじめ各地の醫療施設の充實が要望されてゐる折柄その解決の一石を投ずるものとして刮目されてゐる

熱河省西北部 國境治安狀況
第五軍管區三毛顧問談

去る十七日以來西北部國境方面視察中であつた第五軍管區三毛主任顧問はこの程歸任したが同方面の治安狀況につき左の如く語つた

西部國境附近に蠢動してゐた李張明匪は國軍並に警察隊の討伐により察哈爾盟寶源方面に潰走し隆化縣東部縣境の占山匪も先般の橘高討伐隊の奮戰によつて潰滅され、西北部國境地帶は極めて平穩である、多倫に通ずる御道口一帶は現在では廣漠たる高原だが奉直戰以前は住民も相當に居つたので、圍場縣では目下同地方の開拓計畫を樹て昨年六七十戶を入植しトラクター等を使用して開拓に着手してゐる、第五軍管區でも同方面には特別屯墾隊を配屬し昨年度は百七十天地を開墾本年度は三百天地開墾を計畫してゐるが同方面の開拓は多倫に通ずる國境警備を完成する上に重要な役割を持つものである

三寒四溫

堀內安東省次長は昨康德五年九月迄國務院弘報處長の椅子に在つた人、着任後省內の鑛產開發に寢食を忘れて大童一方如才なく前官時代磨いた腕に撚をかけて宣傳の方にも努めるので近時鑛產安東省の名が頓に高い、無心の鑛物もこの熱心さにほだされたか、やれ金だ、鐵だ、石綿だと續々地上に躍出して來るので次長の熱は上る一方、人の顏さへ見れば持論の五族協和論とこぎ交ぜて、何處の何鑛は含有率何%で採算がどうと云つた樣な博識ぶりを發揮する某日某氏次長を訪ふ、次長例の如く一くさりあつて某氏が感嘆してゐると

「君！實際藝者の顏なんか見てゐるよりもこれを眺めてゐる方が餘程いゝよ」

と鼻先へ突出したのが新鑛區の金鑛石見本だ

驅逐艦初風進水

【神戶國通】わが帝國海軍の新銳驅逐艦初風の命名進水式は二十四日午後九時四十五分神戶川崎造船所で擧行された式場には吳鎭長官島田中將をはじめ舞鶴海軍工廠長松村少將、神戶海軍監督長山田少將、關屋兵庫縣知事、勝田神戶市長等官民多數が參列定刻島田長官の命名書朗讀に次で吉岡所長の手により銀斧一閃支綱切斷するや巨體はなめらかに船臺を滑つて鮮かに進水式を了した

水野氏、淺田男から
民間航空擴充を力說
＝昨日の貴族院本會議＝

【東京國通】廿四日の貴族院本會議は午前十時十三分開會先づ兵役法中改正法律案、他二件の政府提出法案を特別委員附託、次で國務大臣の演說に對する質疑に入り前日の園田男の質問に對する答辯を後廻しにして

水野甚次郞氏（交友）まづ空軍の充實と防空の完備を力說した後

民間航空の振興策として一大航空機關を設置し、又航空省を新設するの考へはないか、陸軍は曩に航空總監部を設置したが、更に進んで全國に航空兵團を設置する考へはないか

と質し更に海運國策に就て質す

板垣陸相　防空の使命は益々重大を加へつゝある、陸軍としては航空總監部のみで十分なりとは考へてゐない、更に強力なる機構の必要を痛感し關係當局と協議中である

鹽野遞相　民間航空の整備充實は新東亞體勢建設のため極めて緊要にしてその實現は一日も遲延を許さぬものがあるから、昭和十四年度以降の豫算には航空機の整備、內外航空路の開拓に要する豫算を計上、これに邁進する方針である、又航空工業の發達のために中央航空研究機關を設置して技術の向上を圖ることになつてゐる、又大陸發展の現在海運充實の必要が痛感されるので、政府は海外航路の開拓、對支海運の確立、對滿航路の統制、優良船員の養成、海運造船の發達を圖るため必要なる法律案豫算案を今議會に提出した

次で

淺田良逸男（公正）民間航空は將來戰への國防である、防空は單に國民の自覺のみに俟たず法規を設けて積極的にこれに當らしめなければならぬ、また防空は單に都市のみでなく防空軍と云ふが如きものを全國的に統一組織化する必要があると思ふが如何

木戶內相　防空を國民の義務として法制化する問題については防空法が一昨年十二月實施以來好成績を擧げてゐる、これは法律上防空を國民の義務なりとはしてゐないが、將來法律の改正も考慮したい、また防空協會の設立についてはその目鼻がついたので明年度豫算に於て速かに實現を計る、將來戰の準備に關しては如何なる事態に際しても萬全を期すべく準備中である

淺田男は首相缺席のため殘餘の質問を保留して十一時四十五分散會

川村竹治氏
政友會を脫黨

【東京國通】政友會東北團體の長老貴族院議員川村竹治氏は黨勢刷新を期してその盟主となり東北會を結成したがその後黨首腦部側の斡旋により廿三日に至り遂に東北會が解消の運命に立至つたのを潔とせず二十四日午前砂田幹事長の手許に脫黨屆を提出した、尙同氏今回の脫黨は獨自の行動に出たもので追隨者はない模樣である

石本少將神戶着

【神戶國通】北支那戰線に輝かしい武勳を樹てた石本寅三少將は今回馬政局次長に榮轉廿四日午前神戶入港の日滿連絡船黑龍丸で歸還同午前八時廿五分三ノ宮發列車で東上した

滿鐵武道大會
新京選手決定

二十九日奉天滿鐵道場に於て擧行される全滿鐵武道大會に出場する新京滿鐵運動會支部選手は左の如く決定二十五日午後五時から京商道場に於て推戴式を擧行、一行は二十八日午前九時三十分はとで出發の豫定

△柔道部＝大將三段金子美義（新京驛）副將三段三枝康次（機關區）二段長友光男（南新京）同澤田正明（東新京）同平田經次郞（機關區）先鋒二段五十嵐弘（電氣區）補缺二段小村藤辰（新京驛）

△劍道部＝監督山口武丸大將四段井上淸彥（新京驛）副將四段野崎利道（同）三段吉井忠志（機關區）同須田敏雄（驛）二段吉柳克巳（同）初段岩永四郞（同）先鋒初段中村文明（支社）補缺四段松浦長七（新京驛）

△弓道部＝監督大將四段千崎龜太郞（機關區）副將三段山森佐美次（機關區）同新倉準三（東新京）同二村鐐孝（工務區）初段森山鶴男（機關區）先鋒初段本田好美（東新京）補缺初段廣橋一（同）

奉天總領事館の
御眞影を新京に奉遷

奉天總領事館に奉安中であつた御眞影は今般駐滿大使館に奉遷することゝなり吉村總領事代理が捧持して來る廿五日午後一時二十五分同館發三經路浪速通を經て奉天驛着、同一時四十分發あじあで新京に向ふ豫定である

滿洲問題を中心に
興亞議會傍聽記
東京にて　杉山生

◇……支那事變新段階第一年の興亞議會とも稱すべき第七十四議會は愈よ二十一日世界の視聽をこの一點にあつめて再開された。

日本が今何を差し置いてもなさねばならぬことは老大なる支那に於ける占領地域の處理でなければならぬ、如何にこれを處理するか、それを議する第七十四議會は東洋永遠の平和を確立する興亞議會であると同時に建設議會ともいふべきである。

支那をどうする、その問題の前に然らば滿洲國は如何にして育ち今如何なる發展段階にあるかといふことが必然的にとり上げられ、治安に產業に文化にあらゆる部門に亘つて再檢討、批判、解剖されるのである。

この見地からみたとき逆に滿洲國も又日滿支を包含する東亞經濟ブロックの一構成國として例年と異なる特別なる注意と關心が本議會に拂はれねばならぬのである。

豫想通り、興亞議會再開第一日は劈頭より論議は事變處理を中心に展開され、輝かしい實績を上げた滿洲國の全貌がたくましく、大きく緊張した議場一杯にクローズアップされて來たのである。

東亞ブロックと新秩序の建設に、滿洲國も又當然これが構成國として本年度から新らしい發展飛躍のプロセスルに入る譯であるが、記者は特に滿洲國の立場から本議會に臨み東京記者とは異つた視野から問題をとり上げ傍聽記風にこれが批判を試みたのである。

實力は避け難く矢張り物をいふ。東亞秩序協同體の建設に滿洲國の綜合實力は本議會を通じて大きく物をいふ筈である、以下それを述べやう

◇……二十一日再開議會は定刻より少し遲れて一時三十分過ぎより開かれた。

先づ平沼首相老軀をひつさげて登壇、莊重な語調で世紀の聖業遂行のため、萬民輔翼を說き協力を求める、細い聽きとり難い程低い聲ではあるが刻下の重大時局を打破する爲敢然と立つて天下の公道を說くその姿は何かしら淚ぐましいものを感ずる、老年であるため尙更そうであるのかも知れない、ついで有田外相、石渡藏相、陸海兩相の戰況報告あつて司政方針の演說は一先づ終つた。各相の演說に現れた滿洲國の姿を拾つてみる。

首相、又滿洲國の著しき發展は興亞のため誠に賴もしきことで日滿不可分の諸方策は當に益々強化せらるべきである。又、日滿支三國が相互に充分なる理解の下に立つて相提携して政治に、經濟に、將又文化に、相互連環友好善隣の實を擧げ、これをもつて東亞興隆基となすことはわが國肇國の精神を顯現する道である。

外相、彼の滿洲國成立するや五族協和日滿兩國の融合發展をもつてその建國の理想となし帝國政府は日滿善隣不可分の基礎に立ち同國が獨立國として健全なる發達をなすことに協力することを國策となし來つたが、これをもつて或は領土的野心の僞裝的發露なりとし、或は列國權益の潰滅排擊を策するものなりとして、論難を加ふる者も少くなかつたことは承知の通りである、しかるに、建國僅々六年後の實績をみるに國內の制度秩序は着々として確立せられ、各種資源の開發は著しく促進せられ、三千萬民衆はその業に安んじ、國礎は益々鞏固を加へ、これを承認した國もすでに七ケ國に及んでゐる、治安の確立產業の勃興につれ列國の享受する利益は著しく增進をみつゝあり、對英及び對米貿易の如きも事變前に比して顯著なる增加を示してゐる

これ偏に滿洲國朝野一致の努力によるは勿論、帝國がその道義的使命に卽し、一意同國の發達に寄與した結果に外ならず……

と述べ結論として對支那政策もこれと同樣に進み、各國の近視的東洋觀を一掃せんと日本帝國の道義に發足する國策の實例として引用してゐる。

藏相、惟ふに長期建設の遂行のためには日滿支を通じ必要なる物資の生產力を擴充することが急務であることは申す迄もない、臨時資金調整法の施行もこれに對する一方策であるが……今や滿洲國ではその經濟力を增大し、我が國に對する互助連環の實は益々緊密を加へつゝあり

陸海相は戰況報告にとどめ直接は滿洲問題にふれなかつたが、滿洲國の國防上の地位は勿論說明を要せぬことである以上の如く、各相とも皆滿洲國の燦然たる業績を稱へ更に一段と三國連環互助を國策としてこの關係を強化せんとしてゐることは明瞭である司政方針の演說が終ると質問戰の第一陣として民政の小川鄕太郞氏が立ち、新秩序建設のため國家總力の發揮は國民總親和にありといはれたがその內容如何、官吏制度改革三國經濟ブロックと支那に於ける外國への門戶開放は相反してゐる、今後の國民敎育問題等とりあげ鋭くつゝ込んで來たこれに對し平沼首相は一通り答辯したのち官吏制度の改革問題に於て、事變目的遂行のためには廣く人材を必要とするから、官吏の登用については研究の上改革して適當な處置を講じ度いと確答し現在建國途上にある滿洲國が文官令等に依り在野人材登用の道を氣持の上から押へてゐる行き方とは反對の方向を示してゐる等皮肉といへば皮肉な現象として注目された、更に外相はその所管事項の答辯に於て支那に如何なる國が出來上るかそれは支那人自體がこさへ上げて行く問題で日本が指導するといふ觀念は捨てねばならぬと、斷呼たる平等主義を言明し、支那の外國への門戶開放については、東亞ブロックの方が飽迄先であらねばならぬと述べ疑議を一掃せる點等非常に注目すべき說である上で發表されてゐる通りで大陸の政策の根本觀念を敎育に依りたゝき込んで行くといふ所信披瀝等あつて第一日は大陸問題を中心に五時過ぎ幕を下したが、本當に興亞諸問題がとりあげられて論議されるのは勿論これからである。議員は例年よりぐつと緊張してゐる。

滿洲問題では移民、重工業、協和會等の諸問題がその中心となるであらう【第一信】

讀者の領分

投稿中傷歡迎不可

アパート生活者に呼懸く（直諫子）

ソ聯の脫走兵自國を地獄と言ひ滿洲國を樂土と語る、誠に尤もな話と首肯は出來るものの、つい二、三日前の二十一日白晝繁華な住宅街に起つた可弱き妻女子三人の虐殺事件樂土なるべき筈の所に事實は必ずしもさにあらず、寔に皮肉と言はんか、此際我々アパート生活者は轉ばぬ先の杖の例の通り、各自が注意して小孩◆ボーイ等に冗談や笑顔をみせず、無駄口たゝかぬ樣せねばと痛感す、興安通りの某ビル三階居住の某官廳タイピストほか事務員等よ、よき反省の糧とせられよ、時局も辨へず流行歌やダンスの稽古等室內でやつて貰つては迷惑至極だ、風呂焚きのボーイ等に冗談して後悔されぬ樣重ねて注意す

採金船購入を中心に 滿洲採金の躍進

今後の事業擴充計畫

滿洲採金會社では別項の如く本年中に二回の增資株拂込徵收を行ひ二千二百四十萬圓の資金を本年度事業費に充當することゝなつたが、その使途內譯の示す如く同社今後の事業は採金船購入を中心とし併せて手掘りをも大いに擴充し同時に今後の採金事業發展のため砂金並に山金の新鑛區調査に力を注ぐ方針である、即ち同社の本年度生產豫定は滿洲國全體の生產目標二千五百萬圓中一千八百萬圓を受持つことゝなつてゐるが、このうち採金船を以て三百萬圓近くを產出し得るものと豫想されるので、手掘りによつて千五百萬圓を採掘すべく全幅の努力が傾注される譯であるが、昨年度產額が一昨年度產額より增加を示さなかつた事實より見て手掘りによる增產は尋常の手段では仲々困難と見られるので本年より新しい方法として增產補助金の制度をも設けることゝなつた、同社今後の事業擴充計畫は左の如くである

一、採金船　昨年より活動せるもの小型一艘に加へて本年六月より活動するもの大型三艘本年中に組立を完了するもの六艘でそのうち三艘は八月頃より活動するものと豫想されるから昨年度小型二艘の生產額計約七十萬圓であつた實績より見て本年中の採金船に依る產額三百萬圓程度と豫想されるなほ來年度以降については來年度は合計十一艘がフルに動き約七八百萬圓を產出するものと見られ、明後年度は來年中に組立てる八艘と北滿金鑛より引受ける二艘を加へて合計廿一艘活躍して千五百萬圓程度を產出し康德九年度は八年中に組立てる十艘を加へて卅一艘が活躍し二千二、三百萬圓を產出する豫定である

一、調査　滿洲採金が全國に有する鑛業所において從來行つて來た調査を擴充するため大々的人員增加を圖り特に技術を要する山金の調査については內地より專門家を招聘する

一、增產補助金　關係採金業者の事業を獎勵するため成績優秀なる者に對する補助金交付の新制度を設ける、これは租鑛權者に對しては租鑛料の減免となり、請負業者に對しては手數量の增加といふ形式となる

臨時總會に拂込徵收を報告

滿洲採金會社では二十四日午前十時より同社內に於て臨時總會を開催し拂込徵收の件を報告したのち理事鐘鹹氏の滿洲鑛發副理事長就任に依る辭任の件を上程これを承認した、これによつて同社重役陣は副理事長一名及び理事一名の缺員となつたが、その補充は來る三月の定時總會に於て決定される豫定である、而して今回の拂込徵收は舊臘二十三日の臨時總會に於て決定せる四千萬圓增資の第一回拂込として增資額二千八百萬圓中五分の二の一千百二十萬圓を徵收したものであるがこれは上半期の事業資金に充當されるものでありその使途內譯は（單位萬圓）

採金船本年中納入分八艘に對し二割支拂	一五〇
採金船來年中納入分十艘に對し二割支拂	二〇〇
調査費	二〇〇
機材並に其の設備費	三〇〇

（右合計約八百五十萬圓で殘額二百七十萬圓は昨年中の運轉資金としての興銀よりの借入金の返還に當てる）で下半期の事業資金としては第二回拂込千二百萬圓を徵收して左の如き使途に充てる豫定である（單位萬圓）

採金船本年中納入分八艘に對し七割支拂	五二〇
採金船六艘組立費	一〇〇
採金船八艘輸送費	二八〇
機材並に其の設備費	三〇〇

大連麻袋組合に對し 奧地新組合獨立機運

北滿業者無視の態度に抗して

配給不圓滑に基く極度の品薄を映じて、最近の哈爾濱麻袋相場は奔騰一途を辿り、新正明け上旬の一袋六十一錢乃至六十二錢が現在では七十三錢と云ふ現行の大連基準の五十四、五錢の當地相場に比し實に十八、九錢を上廻る未曾有の高値を示現、然も先行は證券物高を移して益々窮屈化を豫想され小口實需業者はこれが入手頗る困難なる事情に當面、特產界の重大なる關心となつてゐるが、このため當地業者間では豫てより北滿需要の特殊性と大消費筋たる奧地實需北滿業者を無視せる現存滿洲麻袋配給統制組合（大連）の態度に鑑み大連組合と同樣の內容使命を持つ別個の北滿配給統制組合設立を計畫し、既に數回の會合協議を重ねてをり近く正式設立の運びとなるものと豫想される

大連組合奧地向輸送を協議

滿洲麻袋組合常任理事會は廿一日大連ヤマトホテルにおいて第一次配給決定後の處置として申込者に對する通知及び組合所有麻袋の奧地向け發送について協議した結果、いよいよ廿三日より申込者に對し割當額を一齊に通知する運びとなり、また奧地發送は國際運輸に依賴して手續きをとり滿鐵埠頭事務所との間に可及的速かに發送するやう諒解を求めつゝあるが、特產業麻袋需要者は現品の入手を鶴首してをり、麻袋配給不圓滑が特產出廻り不順の一因となり麻袋相場の暴騰が特產輸出を阻害するものとして非難されてゐる折柄、奧地の現物拂底緩和のためにも特產價格の抑壓をなすためにも麻袋の奧地發送は焦眉の急であるが、それだけ現物が需要地に到着すれば效果顯著なるものがあらう廿一日につぐ廿二日は、日曜日にも拘らず組合事務所において松島理事長と滿洲製麻矢吹理事をはじめ當任理事の會見が行はれ、二月より統制される麻袋輸入及び配給に關する協議を控へ豫備的懇談が行はれた、なほ同日には特產中央會ならびに組合側としてかねて二月分配給方法、三、四月分輸入爲替要求の下打合せがなされた模樣である

大豆油合成ゴム等

代用品工業九種に補助金

【東京國通】非常時局の波に煽られて雨後の筍やうに簇生した代用品の中には素晴らしい物もある代りにきは物も相當多く商工省では材料確保の必要あるもの並にあまりのきは物はこの程製造禁止を命じたが、一方今年度に於る代用品補助申請四十八件のうち嚴重な審査を經た最も有望な代用品工業九種に對し戰時日本に最も緊要なものとして補助金を出すことに決定、その旨廿三日發表した、そのうち四種は人造ゴムで、その中の一つは友邦滿洲國から大量に輸出する大豆油を原料としたもので、この製品は生產費が安い上に對寒性、對油性が優秀なもの、又同じ大豆のこれは粕からスフを製造するのがある、次に屑纖維を原料とする皮革代用品又ビールやサイダーの栓が今まで何と云つても金屬でなければならなかつたのだが縮緬じはを有する特種の紙をうまく繼ぎ合せ壓搾すれば立派に栓が出來上ることになつた、補助金を受けることに決したのは左の通りである

一、合性ゴムの製造
二、クロレップ速聚合性ゴムの製造
三、代用ゴム製造
四、多硫化系合性ゴムの製造
五、大豆粕によるステイプル・ファイバーの製造
六、屑纖維を主原料とする皮革代用品の製造
七、セラック及びコーパルガム代用品の製造
八、人絹紡出用紡口の製造
九、瓶冠パルプの製造

百七十萬坪を埋立 大連に大工業地帶

關東州經調委員會で決定

關東州廳、大連商工會議所を中心に結成された關東州經濟調査委員會では、大陸貿易の據點としての大連の動向につき種々檢討を進めてゐたがこの程單なる貿易港としての立場のみを固守せず、積極的に大工業都市としての再編成に乘り出すことが最肝要であるとの見地から用地、用水道路三要件を中心として具體的調査を進めてゐたが、その結果大體用地對策としては大連灣香爐礁東端から甘井子滿化側埋立場の東端を結ぶ約百五萬坪の海面を埋立てこれと附近六十二萬坪と合せて百七十萬坪に水深約五米の運河を縱橫に構設し、一萬噸級の船舶碇着の設備を施し大規模の工業地區造成を行ふ事に決定した模樣である、なほ同調査會では本計畫實施のため資本金一千萬圓の大連灣埋立會社を創立の上五ヶ年間の繼續事業として實行にうつす方針の樣である

非常時下の寒稽古（二）

曉闇破る猛練習 鑛工養成所と民生部

聖戰第三年、非常時下に迎へた本年の寒稽古はあらゆる方面で張り切つて居る、聽きなれた聲ではあるが未だ明けきらぬ曉の空に凛と響くヤートー、また一段ピリリツと緊張を覺える、都下十余の道場は今一齊に猛烈な寒の修業に精進してゐる。尊い大和魂はかくして愈よ千古不易確固たるものとなる、これら猛練習中の道場を巡つて見やう

鑛工技術員養成所

トップを切つた鑛工技術員養成所は十日から中銀道場を借つて毎朝猛練習を開始した、まだ眠からさめぬ午前六時、零下卅度の酷寒をついて集まる若人は柔道日人五十二名、滿人九名、劍道日人五十一名弓道二十名、何れも將來滿洲の鑛工界を背負つてたつ有爲の俊才だけに人一倍負けじ魂も強く、未だ一人の落伍者もない熱心振りに師範の富來、伊澤兩五段（柔道）横田五段岡本四段（劍道）も力瘤の入れ方が違ふといふもの、北大の猛將とうたはれた伊澤五段などその昔に返つてピチピチと張り切つてゐる【寫眞上】

民生部

「あゝ藤田五段か彼氏は柔道さへしてをれば飯なんか食はんでもいゝんだよ」なんて噂される位な彼の居る民生部も、また朝の組、毎朝七時から道場でドタンバタンと投げあつてゐる、人數は他ほど多くはないが、ほんとに好きで熱心な高段者揃ひ、稽古も一段と猛烈だ、殊に富來五段の合氣武道が盛んで見てゐてもはら〱する、四段五段の連中が「アイタ……おい折れるよ〱」なんて顏をしがめてゐるのもこゝの珍景、國都排球界の雄白君が中になり、毎朝巨軀を投げ飛ばされて居るのもまたこゝの一異彩だ【寫眞下】

小兒科專門 古野医院 電3-5243 新京神社裏南角八島通七

奧地都市の局地自動車路線擴充

產業開發計畫の進捗と人口增加とを反映して最近奧地方面中小都會の交通は著しく頻繁化しつゝある實情に鑑み、鐵道總局では從來のいはゆる郊外路線のほか新たに地方都市において旅客及び荷物の輸送に當るべき局地路線開設計畫を樹て既に佳木斯、墨爾根、孫吳、呼蘭、通化、錦縣、承德等全滿十ヶ所に合計約四十輛を派遣着々好績を擧げて居り、近く大黑河、遼原、阜新の三ヶ所にも路線新設の豫定であるが、一方これら局地輸送を全體的に統制、合理的運營をなす必要から今回「國有自動車局地線旅客荷物運送規則」を制定し兩日中に正式實施の運びとなつた、右規則は全滿局地輸送における切符料金等の取扱ひを規定したもので切符は一回券回數券の外漸次定期券をも發行、料金は郊外路線の如く對キロ制度ではなく大體均一制度を建前とし採算的に少からぬ負擔はあつても國家的な立場から地方都市における「市民の足」として大いに活躍せんとするものである

奉天市住宅地拂下續行

奉天市では舊臘北陵附近の土地十萬坪を住宅地ならびに一部商業地として賣出し既に申込みを締切つて兩三日中に抽籤によつて分讓を正式決定するが、拂下げ豫定の土地三分の二には既に四百名（うち滿人百名）の申込みがあるので結局殘りの三分の一も抽籤洩れの大口申込者に振向けるものと見られる、しかして奉天市ではこれに引續き今春第二回拂下げ地として北陵方面に更に約三十萬坪を豫定してをり右は住宅地を中心として一口百五十坪から三百坪程度となつてゐる、なほ九月の運河堤防竣工を待つて十一月頃には同地區二三十萬坪の拂下げも計畫してゐる

奉天鐵西第三期申込受付開始

奉天鐵西工業地帶はすでに昨年度の第二期計畫たる百萬坪も鐘紡系の康德染料をはじめ恭泰莫大小以下六十數會社の工業地として決定を終りすでに東洋タイヤ、東京製鋼等は工事に着手してゐる有樣であるが、奉天市ではさらに本年度第三期二百萬坪の新規工業地帶の土地買收に着手してをり、近く同地帶の申込み受付を開始することになつた

商況欄（二四日後場）

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一	一
東新	一三四、四〇	一三三、八〇
滿業	七三、七〇	七三、七〇
同新	一	一
鐘紡	一四七、一〇	一四六、一〇
新鐘	一	一
滿鐵	六九、九〇	六九、九〇
大新	七三、三〇	七一、七〇
豆新	六一、九〇	一
土木	一	一

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一	一
東新	一三五、三〇	一
大新	一七〇、三〇	一
滿業	七三、四〇	一
同新	一	一
日產	一	一
五品	一	一
滿鐵	一	一
同新	一	一
鐘紡	一四八、〇〇	一
電甲	二九、三〇	一
電乙	二七、八〇	一

新京取引市況

●大豆

先物	寄	引	出來高
一月限	六、二四	六、三〇	九車
二月限	六、三二	六、三五	一四四車

手形交換高（二四日）　六四四枚　三、〇九四、一一七、三七錢

家庭

極樂氣分で首迄漬るこ一大事!
湯上りには冷水をかぶれ! 油斷は血壓亢進の因
肥滿型と入浴

凍てついた外氣が地獄なら、入浴こそは天國の味でありませう、温い湯氣がのぼり、とつぽり漬かつて呆んやりした瞬間の入浴の法悦は明日の活動を豫約するかの源泉です、然しこの入浴が敵となる病氣があります、亢血壓や心臓の弱い人たちです、その場合はどういふ心得を持つて入浴したらいゝだらう?

△……「うう寒む」と呟くと、バカッと飛びこんで首丈出す錢湯に行くとかういふ入浴者が頗る多いがあれはいけない殊に血壓の高い者、心臓の弱い者などは絶對に避ける必要がある、まづ入浴前にかけ湯をするのが合理的だ、かうして徐々に皮膚の

表面を充血させ

ると、腦の方の血流を急に奪はないから腦貧血の虞が、ないのである、熱い風呂に厭でも入る場合など一層準備を確にして、頭にも湯をかけて貧血を豫防すべきだ

△……次ぎに、肩まで漬るのがいけない、お乳より一寸高さまでゝ止め、その上部は露出しておくのがよい、寒ければ、始終手拭で湯をかけてゐれば濟む、さうずると心臓に對する荷が輕くなつて、心臓の働きがよくならう、從つて

血壓も高くなら

ず、心臓もドキ／＼せず息切れもしないで濟まう

△……浴後は皮膚が充血して眞赤となり、血管が擴張してゐるからこれを早く收縮させることが大切である、それには手桶一杯の水をかぶればいゝ、その結果は血管は收縮すると共に、熱の發散をとめてしまふので、いつまでも身體があたゝかい、この後乾いだ大きいタオルでこすつて、皮膚を乾燥し多少休憩したなら外出してもすぐ風邪をひくやうなことはあるまい

湯加減は非常に

重要で、醫學上は、イ、熱い湯ロ温い湯ハ、温度が體温と變らない湯と三つに分けてゐるが(イ)の熱い湯は心臓の弱い者、血壓の高い者の他に腎臓の悪い者、神經衰弱の者などにもよくない

△……まづ熱い湯がよいのは肩や腰が始終痛いと訴へる慢性神經痛位のものであらう、普通いゝ温度といふのは四十二度から四十五度位で四十七度以上は熱い湯である、病氣の者は(ロ)(ハ)のどちらかを選ぶのがよい、血壓患者は入浴後二分にして、急に血壓を高め、浴後五分たつて反對に

それ以上急低下

するものであつて、これは熱い風呂ほどその動揺が甚だしいものであるから、熱い湯を避くべき理由がこれで肯けよう、又熱い湯は人を昂奮させぬるい湯は沈潜させるものであることを付け加へておく

△……尚、家庭での入浴には浴室、脱衣室の室温に注意しなくてはいけない、脱衣の瞬間に急に寒い風にさらされるので風邪をひくからである、ストーヴをたくか、風呂の蓋をあけて、温かくしてから脱衣するのがよい

お化粧メモ
頬紅は自然らしく

頬紅を自然らしくみせるには、白粉を塗る前に頬紅をつけた方がよいわけですが、頬紅は肌にヂカにつけるとどうしても紅やけが出來易いやうですから、下地は化粧水でなくクリームもつけることそれから水紅や煉紅は粉製よりも紅やけのひどいものが多いやうですから成る可く使はぬこと、若し夜のお化粧などで粉紅では不十分な場合でしたら良質の口紅をコールド・クリームでのばしてつけると綺麗につきますし、頬と唇の色が同じでよいわけです。

暮に脱ぎすてた
衣類の洗濯法
順序と用劑等に御注意

お正月氣分も抜けたところで、暮に脱ぎ捨てた衣類を手入れして、整理することにしませう

◇……まづほどきをする前に襟、袖口、胸の邊りの油類の汚れは、ベンジンを脱脂綿につけて落しておき、それからほどきなどします、そしてバラバラのまゝ洗濯する場合は

表の……方に表であることの印と、ベンジンでとれなかつた汚れの甚だしい部分との印として、絲印をつけておきます、これは整理の上にも洗濯の上からも非常に便利です

◇……洗濯の順序は、色の落ちるもの、色の落ちぬものと分け白いものから色のあるものゝ順に洗つて行きます、木綿類は普通の洗濯で結構ですが、毛もの、メリンス類、絹もの等はアルカリの強くない中性洗濯劑又は上質の石鹸場合によつては微温湯五合に對し

重曹……茶匙一杯、アンモニア數滴(色の弱いものにはアンモニアをもつと少量)でも結構ですから、これらで刷毛洗ひをします、尚洗劑は米のとぎ汁、糠をふり出した液、椿油のかすでもよろしいでせう

洗ひ方は、なるべく、平板で、汚れの部分だけを刷毛で一方に刷き洗ひをし、他は洗濯液に漬けておく程度にするのがよろしいのですが、石鹸の場合は温湯で終つて、他は水でもよく、よくそゝいで干します

◇……チリメンや人絹のうちのしぼもの(しぼの立つたもの)は洗濯前に一枚の着物を三つ位に

縫ひ……合し、仕立に必要な丈けの幅のある木綿を兩はしにつけておきますと、木綿は縮みませんから、幅出しに大變便利です、以上のやうに洗濯しておき、閑を見て縫ひ上げておきませう

寒さ時の皮膚
小皺を除る
手輕な美顔法

▽……今年は例年より特に寒さが厳しいためた、肌が荒れつゞけて、頬や頸にヒビがきれたり、半襟が觸れたゞけでも痛むといふやうな人に、最も効果的な家庭美顔法を御傳授致しませう。

▽……良質のヒマシ油、オリーブ油、椿油、山茶花油等のの中のどれか二種を薬局で求め各々大匙二杯半づゝ混ぜ合せて二方鍋にかけ、體温よりやゝ熱めにあたゝめます。この二種の油を混ぜるのは油の浸透性が強くなるからです。

▽……別に二枚合せのガーゼを巾一寸、長さ三寸位に切つたものを三、四枚用意してこの中へ入れておきます。

▽…次に顔や頸の汚れをコールドクリームで拭きとつてから、油につけたガーゼを油がとれない程度に輕く絞つて、頸、頬、額と一つづゝ貼つてゆきます。ガーゼが冷えたら次々と取りかへて四、五回くり返します。これで皮膚は柔かくしつとりしてきますから表面に殘つた油をこすらずに輕く拭きとり更に刺戟のない化粧水又は乳劑で拭きます。

▽……これはやはり就寝前が一番よく、若し肌がべとついて氣持が悪いと思ふなら、タオルか粉白粉で抑へて寝ても差し支へありません、尚ほこれは荒れだけでなく小皺も除かれます。

お餅の食べすぎで
起る胃腸病
流行の腸胃性感冒に似てゐる 如何に見分ける?

△▲……この頃は大へん寒く戸外で運動する機會がない爲に、餅の食べ過ぎによつて、すぐ胃腸、就中第一に胃の方を悪くするものです、運動不足と過食によつて胃が悪くなりますと

嘔吐 や嘔氣や腦貧血になり、時には口内炎になつて口の中がたゞれて來るやうなことがあります

△▲……かうした胃病が進みますといよ／＼腸の方が冒されてきます、そして下痢をしたり腹痛を訴へたりして大腸カタルや急性腸胃カタル、又は直接間接に盲腸炎になつたりします、從つて體位向上の呼び聲高い折から、榮養物を充分に攝取することは必要ですが、それを間違つて度を過ごすことはよいことではありません、餅なども榮養價値が

豐富 であるからと云つて過食させることは大きな間違ひです

△▲……餅の過食のときは、絶食すれば自然に治つてゆくのですが若し熱を伴つてゐるやうな場合は自宅療法は危險です、何故なら熱のある時はいろ／＼な中毒症にかゝるからで、早く專門醫の治療を受けることが大切です、しかし過食しても熱のない時なら自宅療法でも結構です、下劑を用ひて早く治すこともよろしいが、これは胃の方に食物の

殘留 してゐる場合は効果がありません、從つてひまし湯その他の下劑を濫用してはなりません

△▲……それから過食による以上の諸病と時下流行の腸胃性感冒とは、その症状がよく似通つてゐますが、脈搏が著るしく異なつてゐます、過食の時は脈搏は普通乃至少し多い位ですが、感冒の場合は多く百二十から百三十乃至百五十打つことがあります、それで子供が嘔吐したりした時は安靜にした後、その

脈搏 によつて過食によるものか感冒かを見分け、それに應じた處置を採らねばなりません

受驗前の献立
1 消化のよいもの 2 腦を刺戟せぬ物 を選べ

最後の五分間です、三月受驗の中、小學生の方はラスト・ヘビーで机にしがみついてゐることゝ思ひます、さういふ運動不足の際に、頭の冴えるやうな食物はないものだらうか?

朝夕の オートミル

受驗勉强で、腦に血がまはつてゐる時ですから、胃には消化のいゝ腦を刺戟しない物を選ぶ必要があります、その條件に適ひつゝ一方記憶力のよくなるのはオート・ミルです毎朝それを召上がるのは非常によいと思ひます

オート・ミルには、壓搾したものと碎いたものとあり前者はクエーカー・オートといひ、一人前大匙山盛三杯(大食の方はもつと多くてもよい)に熱湯五勺を注ぎかきまはして煮、後者は同じ分量のオートに水一合を加へて湯煎にかけて氣長に三十分間煮て煮上げますかうしたどちらか一方煮上げましたら皿に盛つて食鹽、砂糖、牛乳をかけて召上ります面倒でも味は碎いたものゝ方がよい樣です

蒸菓子 にするも可

又これは蒸し菓子として、お八つにしてもよいでせう、前の分量を煮上げましたら玉子一個、牛乳三勺を加へてよく混ぜ、プリンの型の内側にバターをべた／＼に塗りつけその中につきこんで、天火又は御飯蒸しで三十分位蒸して温かいところを召上ります

肉類は 犢肉か兎肉

肉類は消化のいゝやうに脂肪分の少い處を選びますが、就中、犢肉や兎肉はよろしいでせう、犢はバターで焼いてソテーにしてもよくカツレツにしてもよいが野菜類を豐富に添へることを忘れてはいけません、兎肉はスチューにすれば、鷄のやうな氣持で頂けます、まづ兎肉を玉葱四つ割にしたものと一緒にフライパンに入れてバターでいためた後深い鍋に入れて人參や芋などと共に熱湯で煮ます

その間にフライパンにバター大匙二杯、メリケン粉同量を入れて焦色になるまで氣長にいため味つけしないトマト汁(ケチャップに非ず)一合を混ぜておき兎肉が煮えた頃、その汁でこのトマト汁をのばし、更にこれに兎肉類を入れて、鹽、胡椒で本煮をして召上ります

尚魚類も肉に準じて脂の少ない淡白な白身を選ぶとよろしいでせう

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】 廿五日(水曜日)

オヂラ

朝

七、五〇 (大連) 滿洲國修好經濟使節團上陸實況 ＝大連埠頭より中繼＝ アナウンサー 金子

八、三〇 (大連) 入港船のお知らせ ニュース

八、四〇 (大連) 朝の音樂 管絃樂 一、歌劇「イゴール公」より ボロディン作曲 (イ)舞曲一七番 (ロ)ホロヴツイ行進曲 二、ドウービヌシユカ コルサコフ作曲

九、〇〇 氣象通報

九、〇五 (東京) 經濟市況

九、三〇 (東京) 經濟市況

九、四五 建國體操

一〇、〇〇 (奉天) 家庭講座 心臓病の話 醫學博士 齋藤忠夫

一〇、二五 料理献立

一〇、三五 家庭メモ

一〇、四〇 (大・新) 經濟市況

一一、三五 (大連) 經濟市況

一一、四〇 (東京) 經濟市況

一一、五九 (東京) 時報

晝

〇、〇一 (大連) 晝の演藝 長唄連獅子(勝三郎連獅子) 快樂榮竹會社中 望月仙右衛門 お囃子

〇、三〇 (東・新) ニュース

一、〇〇 (大・新) 經濟市況

三、〇〇 (大・新) 經濟市況

三、二〇 (東京) 經濟市況

四、〇〇 (東京) ニュース

四、 氣象通報・ニュース

夜

四、四〇 (大・新) 經濟市況

五、二〇 ニュース「鮮語」

五、三五 (奉天) 演藝「鮮語」

六、〇〇 (東京) 子供の時間 童話劇 戰場の華(二) 軍馬物語 新井太郎作 アタゴ童話劇團

六、三〇 (大連) コドモの新聞 大西弘

六、二五 (牡丹江) 趣味講演 滿洲の猛獸狩り

七、〇〇 (東京) ニュース・告知事項・今晩の番組

七、三〇 (東京) 國民歌謠 愛馬進軍歌(陸軍省撰定) 指導 内田榮一 合唱 帝都男聲合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團 指揮及編曲 池讓

七、四〇 (京都) 講演 滿洲農業移民の現在と將來 農學博士 橋本傳左衛門

八、〇〇 一、詩吟 昭和十三年度演藝放送新人募集當選者 (イ)九月十三夜陣中作 上杉謙信作 (ロ)本能寺 頼山陽作 後藤英夫 昭和十三年度演藝放送新人募集當選者 千葉靜翠 (イ)芳野懷古 藤井竹外作 (ロ)過零丁洋 文天祥作 二、琵琶 昭和十三年度演藝放送新人募集 當選者 鈴木旭丈 大物の浦

八、三〇 一、歌謠曲 昭和十三年度演藝放送新人募集 當選者 中井てる子 (イ)涙の青空 (ロ)別れのブルース (ハ)去りし日の夢 二、清元 保名 昭和十三年度演藝放送新人募集 當選者 淨瑠璃 妻一 當選者 淨瑠璃 久松 三味線 光丸 三味線 虎龍

九、〇〇 輕音樂(曲目未定) CYアンサンブル

九、一〇 (東京) 物語 空爆從軍記 井口靜波 伴奏 東京放送管絃樂團 作曲並指揮 久岡幸一郎

九、三九 (東京) 時報、ニュース、ニュース解説

一〇、三〇 ニュース再放送 氣象通報、ニュース、告知事項、明日の番組

一〇、四〇 (哈爾濱) 北滿の時間

アナウンサー 上森(朝) 田中、池谷(晝) 荒井、渡邊(夜)

十三年度演藝放送
入選新人初演
【後八・〇〇】 新京放送局より

昭和十三年度演藝放送新人募集に見事にパスした人々の中から先づ左記の方が午後八時から一時間に亘つてその自慢の妙技を送ります、尚最初の豫定は八時半から八時四十分までラヂオ時局讀本がはさまれてこの放送は九時十分に終了することになつてゐましたが、時局讀本は中止、その代り九時から同十分までC・Yアンサンブルの輕音樂があります(寫眞は右上から後藤、千葉、中井、左上から鈴木、妻一、久松の諸氏)

一、詩吟 九月十三夜陣中作 上杉謙信作 後藤英夫 本能寺 頼山陽作 芳野懷古 藤井竹外作 千葉靜翠 過零丁洋 文天祥作

三、琵琶 大物の浦 鈴木旭丈

一、歌謠曲 涙の青空 別れのブルース 去りし日の夢 中井てる子

二、清元 淨るり 妻一 保名 久松 三味線 光丸 虎龍

◇後藤英夫氏は岐阜高山市の山口水師の門下で、種々の會に兩三度出演せし事あり

◇千葉靜翠氏は新京放送局昭和十二年の第三回新人募集に當選、昭和十三年度と二度目の當選者です

◇鈴木旭丈さんは池川旭嶺師の門下、昭和四年に旭號及び奥傳を許さる、其後法景山の法山號を授けられ教授に列せられ、昭和十三年六月に渡滿された方です

◇中井てる子さんは昭和七年大阪にて川原節子師に師事後兵庫、奉天、大連、ハルビン、新京の各ホールでジヤズシンガーとして活躍してをられた方です

◇妻一さん、久松さん御二人共大阪の清元小菊師に師事現在は料亭開花の花形藝妓です

芳野懷古 藤井竹外作

古陵松柏吼天〇 山寺尋春春寂寥 眉雪老僧時輟掃 落花深處說南朝

過零丁洋 文天祥作

辛苦遭逢起一經 干戈落々四周星 山河破碎水漂絮 身世浮沈風打〇 惶恐灘頭說惶恐 零丁洋裏歎零丁 人生有古誰無死 留取丹心照汗青

涙の青空

一、雲の晴れ間の日照を待度う つらい別れの涙雨も 何時か晴れ間にや光りもさそ 雲の晴れ間忘れも仕樣 別れ／＼たあたしのむねにも 何時か光りのさす日も來るだらう 晴れ間待つ身の何故に悲しい

二、胸の想ひは誰も同じ 忘れませうよ あきらめませう 呼べど歸へらぬ遠いあの日 暗い運命も誰が爲忍ぶ 泣いてくれるな夜の雨よ 赤いグラスは涙の溜息 晴れる日のない心の青空 忘れませうよあきらめませう

去りし日の夢

一、去りし日の夢胸にえがきて どうせ歸へらぬ遠いあの日 思ひは遠しあの日の事よ 今はたゞ胸に秘め 偲ぶは夢よ去りし日の夢

二、あの丘に立ち思出のかみ ゆきしあの日をあの日の事を 今はたゞ胸に秘め 偲ぶは夢よ去りし日の夢

別れのブルース

一、窓を明ければ 港がみえる メリケン波止場の 灯がみえる 夜風潮風 戀風のせて 今日出船は 何處へ行く むせぶ心よ 果かない戀よ 踊るブルースの 切なさよ

二、うでにイカリの 入墨はつて やくざに强い マドロスの お國言葉は 違つてゐても 戀には弱い すゝり泣き 二度と逢へない こゝろとこゝろ 踊るブルースの 切なさよ

學藝

新年文藝佳作

移民の子（四）

吉川八郎

八月の末頃になつて東滿地方特有の雨期に入つた。移民部落の人達はいつ晴れるとも知れない空を眺めて歎息してゐるが一向太陽の顏を見る事が出來ない。麥の取入れこそ終つたが高粱の取り入れはこれからである。移民道路は出來上つたが橋が出來上らない部落の人達は部落長に率ゐられて橋の構築の爲にこゝ數日西の山に入つて雨の中で木材の伐り出しに從事してゐた。昨日までに大體伐り出しを終つて小川の兩堤に積み重ねて雨が上り次第川の水の減るのを待つて架設する事になつてゐた。所が雨は一向止まないばかりでなく昨夜來の豪雨で今日は仕事も出來ない始末だつた。

夕方になつた頃から益々雨は降りしきつた。其時部落長の隣の自衛團員の詰所で鐘が鳴り出した。匪襲か其他の非常の場合でなければ鳴らす事のないこの鐘の音を聞いて部落民は自衛團詰所前に集つた

その頃永俊の家では華玉が重態だつた。この數日來華玉は麥粉で作つた饅頭も食べなかつた。腕も首も細り切つて氣力のない其顏は永俊がどんなに面白い事を話しても笑ふ元氣もないし、寢返りを打つ事も出來ないやうになつてしまつた。

いつも家に居つた事のない父親も橋の木材を伐り出してしまふとこの雨で仕事も出來ないので家に居た。永俊にとつては華玉がこんなに重態な時兩親が家に居つて異れるので幾等かでも氣易かつた。先刻永俊が土瓶で水を呑ませてから華玉は昏々と眠り續けてゐる。この調子ならばいゝなと思つてゐる時、自衛團詰所前の鐘が響いて來た。

お人好しで氣弱な永俊の父は直ぐ立つて詰所へ行こうとした。永俊はこれを見て「お父うさん（アバーチ）私が行つて何だか見て來ます」と父親を制して草履を引つかけて扉を開いて飛び出した。間もなく歸つた永俊は、村の人達が小川の側に置いた木材が洪水で流出するからすぐ運びに出るのだと報告した。

父親はこれを聞くと直ぐ仕事に行く準備を始めた。

「お父うさん（アバーチ）行くのは止めて下さい華玉があんなですから」永俊は立つて父にすがつた。「馬鹿を云へそれぢや村の人に濟まねえや」父親はこう云ひ乍ら地下足袋を穿くと飛んで出て行つた

部落の人達が鋤や鎌やチゲヤ、牛車を牽いて出發して三十分も經つてから華玉の容態は惡化した。永俊は部落の空屋へ粟搗きに行つてゐた母親を呼んで來て一生懸命看病を盡した。

「華玉直ぐ癒るから我慢するんだよ」永俊は彼女の耳近く口を持つて行つて云つた。寢てゐるのか起きてゐるのか、目を閉じたつきりの華玉は微かに頷づいたやうだつたが返事はしなかつた。もう返事をする氣力がないのだ。母親は華玉の右手を握つておろ／＼してゐる。時々顏をのぞき込んで脣を見てみた。余りにも靜かな顏は呼吸してゐるのかどうか分らない程だから、呼吸が失くなつたのではないかと心配するのである。華玉の脣は次第に血の氣を失つてゐた。今まで眠つたやうな兩眼は稍々開いて白眼が出て來た。呼吸は出す事が多く吸ふ事が少いやうにすら見へた。

「華玉早く癒るんだよ」永俊はグイと唾を呑みながらもう一度云つた。母親も「華玉」「華玉」と呼んだ。これが通じたのか華玉は力のない眼を少し開いて、永俊と母親を見やうと努めてゐるらしかつたがよく見えないらしい。微かな消へ入るやうな聲で「オマーニ」お母あさん……お父うさんは？」と尋ねた。

「お父うさん直ぐ歸つて來るよ」永俊は母親に代つて答へたが、妹の切なる願ひだと思ふと父親を呼んで來なければならないと思つた。

「お母あさん、お父うさんを呼んで來ます」

雨に暮れ易い夕闇の中を永俊は跣足で麻袋を引つかけて走つてゐた。引き續いての雨は道も泥沼にしてしまつた。彼は赤土に足を滑らして何度か轉んだ。麻袋は雨に濡れて重くなつて來た。下衣「チヨコリ」はグシヨ濡れになつた。それでも永俊は駈け續けて早く父に知らせて妹の希望を叶へたかつた。

數十分の後、洪水の場所で材木をチゲで運搬する父親を發見した永俊はこの知らせを受けてもまだ皆に申譯ないと逡巡する父親を引きずるやうにして暗の中を急いだ。もう重い麻袋を捨てた。そして父親のチゲを背負つて駈け續けた。

「お母あさん「オマーニ」華玉はどう」

家に着くや否や母親に尋ねた母親からは答へがない、それのみか永俊と父親の方を振り返つた母親の目は泪に濡れてゐるではないか、瞬間ハッと思つた。もう遲かつたと直感した。

華玉の青白い硬ばつた顏が天井を向いてゐる。確かにもう遲かつたのだ。

「お父うさん「アバーチ」!!」

永俊は父親にかじりついた悲しい。いや父が怨めしいのである。父親を會はせたかつたし、いま一度華玉に聲をかけたかつたのに、父親を迎へに行つてゐる間にもう見る事も聞く事も出來ない華玉になつてしまつたのだ。

父親も硬い手で濡れた永俊の首を抱いた。建設に寧日なき彼も子を抱く事は知つてゐる。しかし建設に追はれて顧みる暇がなかつたのである。今見た華玉の姿は思はず永俊を抱かしめた。

永俊は父親の手を拔けて表に飛び出した。思ひつきり泣き度かつたからである。闇の中で肘を目に當てゝ思ひつきり泣いた。

家の中で父親が「永俊（ヨンスニー）永俊」と呼んで居る。永俊は雨の中で泣いた、悲しいのと怨めしさに濡れながら

【完】

光暗

萩田郷童

自動車が走る、馬車が去る
此の家、此の大路、此の設備
此の科學社會に住居を持つ私達は………
諸君達！
私達は常に色々と感謝せねばならない
頭の混亂した詩人が叫んだ
獄中から出監したばかりの詩人が叫んだ
噫々！私達はなんて幸福なんだらう。
自然の美を知らぬ詩人が、諸君達！
大きな聲で叫んだ此の言葉
それは涙を流し、血を飲んだ………
人達より外知らない、そして感じない言葉
太陽の光を忘れ、煙草の味を忘れた人達より知らない尊い言葉
諸君達よ！私達は常に何物かに感謝せねばならない

創作

松飾り（四）

大脇一雄

呆れたまゝ突立つてゐる繁子に、まだ支へられてゐる感覺のまゝでか、激しく身を悶へ、ガクッと首を垂れると、そのまゝわつと泣き倒れてしまつた。

酒臭い息が、部屋一ぱい漂ひ流れ、女の唇から濡れる妙に遣瀬ない嗚咽が、秋の雨夜に絲を引くやうな切情をこめて、ともすると繁子は、その悲哀の境地に誘ひ込まれようとするのであつたが、子供のやうな怖けた姿のまゝそれに立ち向ふ氣持で氣張りながらたぢ／＼と後退りしてゐる自分の情態を、どうにもならない瞳で眺めてゐるより仕方がなかつた。

さすがに夫も、手の着けようにもない恰好で、ぼんやりそれを見守つてはゐたが眼差は明らかに女に對する憐情をこめてゐた。

「――弘、弘ちやん！。死んぢやあ駄目ぢやないの。母ちやんを、母ちやんを獨りぼつちにして、母ちやんは、母ちやんは――」

突然女は、狂心したやうな泣き聲を上げ、坊や、坊や！と叫びながら、再び激しく泣き崩れてしまつた。

繁子は、一瞬、ぞうつとした。隠くされてゐた女の世界に、突然首を落し込んだ激しい吃驚が、背筋をぞく／＼傳ひ流れた。

恐ろしい世界であつた。血腥い修羅が、繁子の女らしい潔癖を無視して、一度にどつと繰り擴げられた激しさだつた。

女も汚ないが、それを憐れなものとして眺めてゐられる夫も汚なかつた。が、それより增してもどかしいのは、自分のお目出たさであつた。何と云ふ莫迦な、そんな、そんな、と激しく力んでみても、それ等の世界を、考へてもみなかつた自分が、投げ捨てたい程忌はしくなつた。

「――千枝さん、もう寢やう」

見兼ねた夫は、つと、それでも幾分繁子の前を憚るやうに、女の耳元に口を寄せて云つた。

「――――――」

絲のやうな細い女の泣き聲が止んで。

「――すみません」

泣き上げた顏を上げ、妙な形に頬肉が崩れると、ホ、……と笑つた。瞳が熱つぽつたく潤み、白粉が條になつて剝げ鼻脂が浮いてゐた。繁子は狂心したのではないか、と思つた。

「――あんたの氣持は良く判るさ。だけどそんなこと何時まで考へたつて仕方のないことぢやあないか」

「――仕方のないこと、フン仕方のないことよ」

投げるやうにさう云ふと、女は又、大きく肩を搖り出した。

「――もう遲いから、寢みませう」

繁子は、自分の顏が泣き出しさうに歪んで來るのに氣が付くと、それを振り切るやうに女の顏を見た、間の抜けた道化役者のやうな自分の顏が女の荒れた肌目から、まざまざと生き返つて來るのではないかと思はれ、冷たい惡汗を感ずるのであつた。

「――寢やう」

夫は、女の細い肩の後にまわり、羽織の緒に手をかけた。

繁子は、ごくりと唾を飲み込んだ、何か火花でも狂ひ出したやうな、激しいものが胸底に湧き起つた。

「――大丈夫よ」

女の細い腕が、羽織の緒の夫の手に眞つた。袖口からこぼれる腕の色にも、何かねばりつく白い官能の匂があつて二十一の繁子には、さうした洗ひ立てられた女に、立ち向ひ兼ねるもどかしさが思ばれるのであつた。

「――繁子、寢卷を持つて來て」

夫はさう云ひ、女の帶に手をやつた。自分で寢卷きも着兼ねる程、女は醉つてゐた。

「――さあ早く」

「――大丈夫だつてば」

女は、半目を開き、とろんと夫を見上げた。する／＼と白い腕が延び、夫の腰の邊に纏りつかうと腕き出した。夫は酒臭い息を吐き、ひよろ／＼立ち上りながら、白い腕を支へ、女の體の重みを堪へた。

「――さあ、しつかり纏つて」

繁子は、頭をガンと毆られたやうな氣がした。腦髓が引掻きまわされ、カラカラに乾枯れて涙も出なかつた。

感動が激し過ぎ、暫くは呆然としてゐたが、ふと我に返ると、體の中に、自分の手にもおへない獸が俄かに頭をもたげてゐて、何か激しく叫びたくなるのを堪へ、獸を抱ぎながら急いで階段を駈け降りた

何か知ら、ふわりと浮き出しさうになる眞綿にも似たものが、驚く程の素早さで延び出して、夢の中に落ちやうとする繁子の體をぐる／＼と締めつけ、濡水で拭ふやうなけだるさを夢の中に感じ、繁子は、夜の明ける迄一睡も出來なかつた。

傍の夫は、何事も無かつたやうな安らかな眠りにふけつてゐ、さうしたことにも、繁子の神經は一層焦立たされた。

寢返りをうつた。何回目か數へ切れぬ程の寢返りである。その度に、昨夜の恐ろしい出來事が、濁つた腦裡を血の出るやうな生々しい姿でかすめ去り、冷たい惡汗が流れた。

又夢に落ちる――松飾りである。門松が屆き、夫と向ひ合つて立つてゐた。途方にくれた氣持であり、手にした松をどう飾つたものかと迷つた。突然夫の逞しい腕が延び、松と一所に抱へられながら宙に浮き出した。二十一歳になると云ふ。――

昨年のくれの夢であつた。冷汗がびつしより滲み出し、夢の後が、水のやうに冷たかつた。

門松も買つて無かつた。女らしい氣持の中に、微かにも育てゝゐた正月の夢も、あの女のふいの出現によつて、滅茶々々に打ち崩されるのだ、と云ふ思念に、別な、もつと忌はしい思惑も手傳つて、思ひ切り泣いた後の、カラカラに乾枯れた涙線から、虐められるやうな涙

一つの序篇

―神戸鉾「出發」（「健康滿洲」一月號）―

「戰はざる兵たち、第一作」との註がある。南滿の或る部隊に入營してゐるインテリの上等兵、將來滿洲で働かうと休暇を貰ひ新京行きの列車に乘る。新京には姉夫婦がゐた。新京で或る會社への入社試驗を受ける。あと四十餘日で除隊になるのである。兵營の生活世間へ出ての生活、あれこれと考へて色々の感慨が浮ぶ。それから部隊に歸つたのが、出動といふことになる。內地にゐる兩親、妻に手紙を書く、そして出發なのである。いかにもこれは長篇の書き出しであると思はれる。まだこれだけではまとまつて居らず、小說的構成にまで盛り上つて來てゐないのである。「第一作」などゝいふよりも「序篇」とでも言ふべきものであらう。內容の批評もしたがつて困難である。（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈相成度し（係）

△協和（一月十五日號）「滿鐵が果した國民外交」その他（滿鐵社員會、二十錢）

△健康滿洲（一月號）光の滿洲に於ける健康衛生のための諸記事を盛つてゐる（新京大同大街民生部保健司內、滿洲結核豫防協會、二十五錢）

△滿洲讀書新報（一月號）讀書についての諸記事を盛る（大連市星ヶ浦水明町一九、滿洲讀書同好會、十錢）

△滿鐵調査月報（一月號）山口正吾「日支ブロック經濟と貨幣政策」安齋庫治「清末に於ける綏遠の開墾」ヴアルガ「一九三八年上半期の各國景氣概觀」藤原定「東洋精神論のための二三の觀察」等を掲載（南滿洲鐵道株式會社、五十錢）

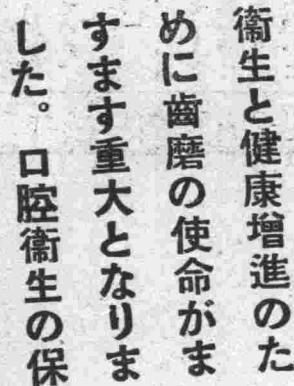
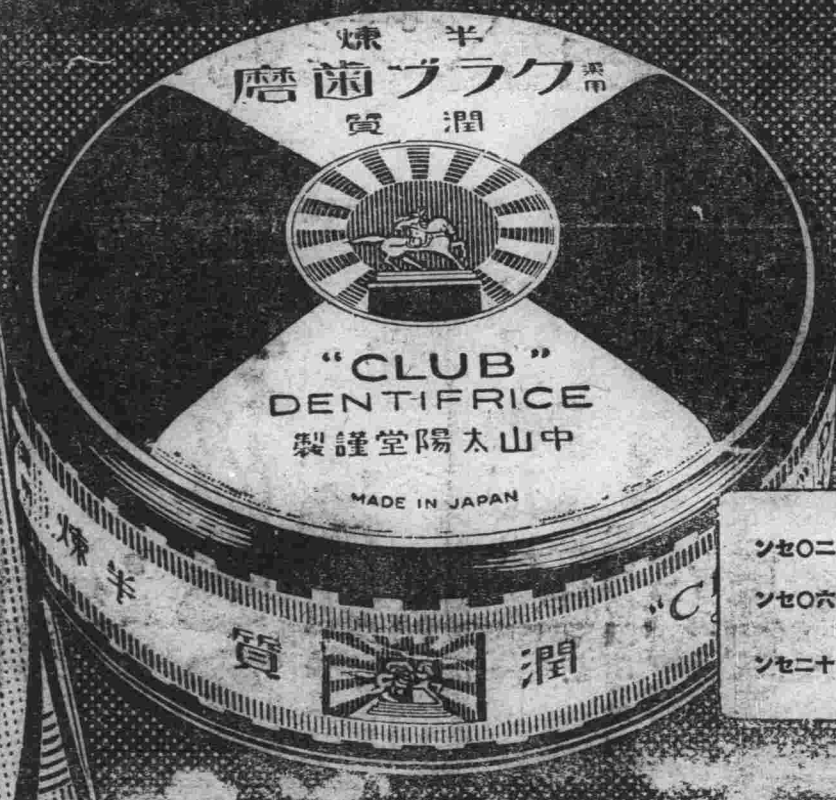
△北支畫刊（十二月十五日號）前線スナップ、唐山、通縣等の寫眞、石橋丑雄「北京歲末風景」石學鰲徹「支那芝居の話」等を載せてゐる滿鐵の編輯（東京市日本橋區吳服橋三ノ五、平凡社、三十錢）

△經濟關係法令並佈告集（第三輯）（新京西四道街一三、新京商工公會、五十錢）

△鳴鏑（一月號）「日本百年戰爭の宣言」その他（東京市淀橋區百人町二ノ三三二、反響社、十錢）

△鵲（二十五輯）瀧口武士、井上麟二その他の詩作品を盛る（大連市須磨町五七、鵲發行所、二十錢）

△金融經濟月報（十一月分）（滿洲中央銀行調査課）

健康と衛生のために・・・
藥用クラブ歯磨
强力殺菌劑 クロールカルヴァクロール・ヨードチモール 配合
クラブ歯磨本舗所有の歯磨のみ
八大專賣特許
第一〇一九七一號 酸素を含有せる歯磨の製法
第一〇二二二〇號 オゾンを含有せる歯磨の製法
第一〇三四三三號 過酸化水素を安定なる狀態に於て含有せしめたる歯磨の製法
第一一五二六二號 新殺菌劑クロール・カルヴァクロールを含有せる歯磨
第一二二四七四號 新殺菌劑ヨードチモールを含有せる歯磨
第一二四二一九號 クロラミンを抱合せる歯磨
第一二五七〇〇號 銀コロイドを配合せる歯磨
最新特許 レントゲン照射によつて喚起したる藥品を應用せる歯磨
强い殺菌力でムシ歯を防ぐ藥理的歯磨
大楠公のマーク
國民の健康歯磨
衛生と健康增進のために歯磨の使命がますます重大となりました。口腔衛生の保全はもちろん、すゝんで身体の健康を强化する歯磨が体位向上の秋に要望せられてゐます。その點で强力殺菌劑配合の藥用クラブ歯磨は殺菌・清掃力が强くて眞の科學的歯磨として賞用されてゐます。
新發賣
(最新式タッフ付) コップ容器入
藥用半煉クラブ歯磨
二十五セン
普通の歯磨と違つて科學的な唯一の藥用歯磨
殺菌力の强い完全な歯磨!
あなたはどんな歯磨を使つてゐらつしやいますか?若し强い殺菌力を持たない普通の歯磨でしたら、それではムシ歯や口臭を完全に防ぐことは出來ません。ムシ歯や口臭は殆んど口中の有害なバイキンが原因である事は申すまでもありません。ですから强力な殺菌力をもつた藥用歯磨が必要です。
その點眞に誇るべき殺菌作用をもつ歯磨は藥用クラブ歯磨が唯一つあるのみです。なぜなら專賣特許の强力殺菌劑クロール・カルヴァクロール及びヨードチモールを配合してゐますから……。歯科の先生方が擧つて推奬されるのも普通の歯磨とちがふ驚異的な殺菌清掃力をもつてゐるからです。
ムシ歯や口臭を良く防ぐ!
從つて朝晩藥用クラブ歯磨をお使ひになれば、ムシ歯や口臭の原因となる口中のバイキンを死滅させしかも何等の副作用がありません。その上味と香りが爽かですからどんなお子樣でも、進んでお磨きになります。全國の小學校で歯磨ならば……藥用クラブ歯磨と御指定を頂いてゐるのもそのためです。
歯と歯齦の抵抗を强くす!
恐ろしい歯槽膿漏は歯齦が弱くなる事から始ります。藥用クラブ歯磨で毎日歯をお磨きになる時に歯齦も共にマッサーヂなされば ヨードチモールのもつ藥理的効果で丈夫な歯齦になり歯を强健にして歯槽膿漏を豫防します。
歯を根本的に白くする!
特に歯を白く美しくする强い作用がありますから歯の保健衛生のためばかりでなく美容のためにもこれ以上の歯磨はありません。今日からあなたの歯磨を藥用クラブ歯磨にかへて御覧なさい!
大楠公印
優良國產
專賣特許
藥用
クラブ煉歯磨
半煉
藥用
クラブ歯磨
潤質
"CLUB"
DENTIFRICE
中山太陽堂謹製
MADE IN JAPAN
クラブ煉歯磨…十五セン・二〇セン
三〇セン・四〇セン・六〇セン
クラブコドモハミガキ……十二セン

訪歐使節歸京を迎へ 歸朝慶祝大會開催 二十日協和會館で

東京、ベルリン、ローマ、スペイン防共盟約國を半歳に亘り歴訪、防共の契りを一段と強化すると共に萬邦協和の精神を以て國威を中外に宣揚し完全にその重大使命を果した訪歐使節團韓團長以下一行の晴れの國都歸還を迎へて協和會では來る卅日午後三時から協和會館に於て植田關東軍司令官、張總理以下各部大臣、外國使臣その他顯官名士、協和會分會、その他各種團體代表約一千名參集の下に「修好經濟使節團歸朝慶祝大會」を開催することゝなつたが、協和會では大會の萬全を期するため中央本部に大會委員會を設置、委員長に皆川總務部長委員に曲實踐部長、松木首都本部事務長、恒吉輔導部長、關屋首都本部委員、谷中央本部委員、朴同委員の諸氏を任命、同委員會で協議の結果、大會次第は次の如く決定した

一、開會の辭　皆川委員長
一、國歌齊唱
一、式辭　橋本中央本部長
一、挨拶　張會長
一、メッセージ披露（日語）曲委員、松木委員、（滿語）
一、各國來賓祝辭
一、挨拶　韓團長
一、萬歳三唱　滿洲帝國萬歳　修好經濟使節團萬歳
一、閉會の辭

使命果し けふ大連着

【熱河丸廿四日發國通】廿四日正午滿洲國使節團一行を乘せた熱河丸は朝鮮南端の多島海を一路大連に向け航行中である、滿洲建國以來最初の遣外使節として滿六ヶ月にわたり歐洲各國に使した一行廿三名は韓團長以下何れもはち切れるやうな元氣さで久方振りに見れる故國の山野がたまらなく心の奥に躍つてゐるのだ明日はいよ〳〵大連上陸、船内廊下には歐洲各國色とりどりのレッテルを貼つたトランクとスーツケースが所狹きまでに積重ねられ、この中を上陸準備に忙がしい一同が荷物の整理に大童だ、十時五分頃大連出帆のうすりい丸が汽笛を鳴らしながら右舷の方を通つて行つた、メーンマストの下には「使節團の歸朝を祝す」と鮮かな信號旗が掲げられてゐた韓團長はこの日早朝より起き出で齋戒沐浴し新京歸着後皇帝陛下に奏上すべき復命書や明朝歸滿第一歩に發するステートメント等に目を通してゐたが

われ〳〵の使命はこれで終つたのではない、過去半年に亘つて歐洲視察をした經驗を活し今後東亞全民族のため働かねばならぬ

と力強く語つた、メーンマストに高く滿洲國々旗をひるがへした熱河丸は進路を眞直ぐ山東角に向け十八ノットのスピードで走つてゐる

韓團長談 歸滿を前に

【熱河丸にて廿四日友松國通特派員發】昨年八月以來六ヶ月に及ぶ重大任務を果した韓團長以下遣外使節團一行廿三名を乘せた熱河丸は、いま大連港目指して西へ〳〵と靜かな航海を續けてゐる、廿四日午前十時頃うれしくも海上であつたうすりゐ丸からは

閣下並に御一行の安全な航海を祈る

との信號があり、韓團長以下各團員は手を振つてこれに應へた、日滿兩國民とも齊しく我々の安らかな故國への航海を祝福して與れてゐるのだ、熱河丸は愈々廿五日早朝大連に入港するといふので、團員一同はトランクの整理などに忙がしいが、韓團長は晴れの上陸を前に船中に於て本社特派員を通して左の如く歸朝に際して感懷を語つた

われ等一行が訪歐の使命を無事達成し得たことは日滿官民の熱烈なる御聲援によるもので、歸朝を前にして皆樣に先づ御禮を申し上げねばならない、今回の歐洲訪問中痛切に感じたことは獨伊兩國民の現狀で、先づ第一にはその兩國がヒトラー總統やムッソリーニ首相の如きよき指導者を得たこと、二つにはその指導精神が民心に浸透してゐること、三つにはその指導精神に基く政治運用に宜しきを得たことの三點である、即ち獨伊のやうに人的にも物的にもその資源にも惠まれなかつた國が、今日歐洲の政情を左右し得るに至つたのは實にこの三點によると思ふ、殊に獨伊が過去の物質主義を抛擲し多分に東洋道德を取入れて新國家を建設すべく靑少年訓練や勞働奉仕に全力を傾注してゐることは注目に値する、しかるに一方東亞の現狀を見るに東亞は物的には無盡藏の資源を擁し、人的には十億と云ふ全人類の過半數を占めてゐる、而も彼等の精神文化よりも遙かに優れた東洋道德が古來東亞民族の傳統的精神として現存してゐるのである、茲に考へねばならぬことはこの優秀な條件を具備した東亞全民族が果して大同團結出來るであらうかと云ふことである、この問題さへ解決すれば東洋民族は世界を指導することが出來るであらう、東亞全民族が大同團結するには先づ東亞の盟主である日本がその指導精神を確立し、而して各民族が自覺せねばならぬ、幸ひ滿洲國は東亞の各民族を包含してをり民族協和の試驗臺にもなつてゐるので互にその長所をとれば世界で最も優れた國家が出來上る事は疑ひなく、今後廿年もすれば英米を凌ぐ富强國家たり得るだらう、この點より見て滿洲國各民族の協和は全東亞の使命を左右するものであり、滿洲國爲政者は勿論各民族の大自覺が大切である

高學年兒童の保健に 力行村自炊生活 學校組合で新學年より實施 農村實習に汗の體驗

第二國民の教育は刻下の重大問題とされてゐる折、國都の小學校兒童は概して虛弱であると言はれてゐるに鑑み、これ等兒童の心身を鍛錬し健全なる發育を圖らうとかねて日本學校組合で關尾組合長と平井主事との間に於て計畫中であつたが愈よ具體化し實施することゝなつた、即ち本計畫は昨年十二月室町小學校の分教場として郊外力行村に設置した教室四室に二百餘名を收容する講室の力行村分教場が現在兒童數僅かに三十人で尚收容力が殘されてゐるのでこれを利用し來る新學年を期して市內各小學校（日本側）から六年生及び高等科生を割當選拔して同校に收容の上自慢の共同生活に百町歩餘の實習地で作業せしめ、汗の體驗をさせやうと言ふのである、而してその間兒童をして農村の實際生活を體得、勤勞精神を養ふと共に保健を圖らうと所謂心身練磨の一石二鳥をねらつたものとして期待されてゐる

廣本洋行主獻金

市內日本橋通り七十五廣本洋行主廣本光治氏は廿四日午後二時新京憲兵分隊を訪れ國防獻金百圓、傷病兵慰問恤兵金百圓合計二百圓を獻金した、右は舊臘八日同氏の愛孃フヨ子さんが某隊將校に嫁ぐ直前病氣の爲なくなり、その香奠返しを「せめてお國の爲に」と獻金したもので、同氏はさきに南京陷落の際も陸海軍に二百圓を獻金して居り、同隊ではこの篤行に感激してゐる

遊ぶ少年泥御用

二十三日午後十一時頃長通路署では管內滿人歡樂街新天地を一齊檢索したが、妓館歡樂堂に於て遊興中の擧動不審の滿人靑年を發見、本署に引致嚴重取調べたところこの男は市內平康里一條胡同居住無職竊盜前科一犯巳奪魁（一八）で去る二十日大馬路藤沼商店から顆皮七枚時價五百圓を竊取したのを手始めに寶山から手提鞄二ケ（五十圓）ハンドバッグ一ケ（四十五圓）及び金泰洋行から味の素五箱を竊取せる旨自白したが尚餘罪多數ある見込みで嚴重追及中である

遼陽荒しの匪首 長通路署で逮捕

遼陽署では遼陽並に奉天を股にかけて附近一帶に亘り荒し廻つた亞東洋と名乘る匪首の所在につきかねて嚴探中であつたが、共犯を逮捕自供によつて匪首は新京に侵入せるを探知、署員二名が追跡來京の上長通路署の應援を求め所在捜査中のところ隱れ家は長通路署管內東安屯景雲街と判明廿四日午後四時頃急襲して難なく頭目張國高（三五）その弟張國士（一九）父親張高士（五八）＝いづれも假名＝を一網逮捕した、目下同署に於て取調べ中であるが、張は材木商を裝ひ二人の妻を持ち豪奢な生活を暮し警戒手薄と見るや遼陽に出張、惡鬼の如く荒し廻つた兇惡匪で、その罪狀は數知れぬと見られてゐる尚部下の所在についてはそれ〴〵捜査中である

朝の盜難二件

市內銀座新道赤穗食堂では主人柴田淸次郎氏の黑色オーバー（裏毛皮付時價五十圓）と帽子を廿四日午前八時より九時までの間に何者かに竊取され中央通署に屆け出た、又同日午前十時頃日本橋通電業新京支店煖房室に置いてあつた暖房夫都瑞林の黑ズボン、支那衣、懷中時計等價格約三十圓のものが竊取されてゐることを發見中央通署に屆出た

度量衡展 けふ開幕

來る三月一日より愈よメートル法が實施されるので尺貫法の從來の計量觀念はさらりと捨てゝしまはねばならないのである、慣れないメートル法これを市民に普及徹底せしめやうと市公署主催で權度檢定所、滿洲計器、電業、瓦斯會社、國防婦人會後援下に廿五日より向ふ一週間寶山百貨店で〝度量衡展覽會〟を開催、けふはその藍明けである、一見してメートル法を知らしめやうと言ふ變つた趣向が展示されてゐて來場を歡迎されてゐる【寫眞はその準備に汗ダクの所】

新鮮な臺灣產野菜を 市民の食膳へ 經濟部で本格的に乘出す

經濟部商務司では最近における生鮮食料品値段の天井知らずの奔騰を抑へ、國都三十五萬市民のお臺所に最も新鮮にして安價なお惣菜を提供せしめるため、さきに生鮮食糧品配給聯合會をして臺灣のトマト、胡瓜、馬鈴薯、茄子、さつまいも、玉葱の如き一日でも無くてはならぬ蔬菜類を試驗的に輸入せしめ、中央市場を通じて一齊に賣出さしめたところ非常な人氣を呼び立ちどころに賣り盡くしてしまひ第二便も一兩日中には大連に到着し再び中央市場で賣り出されることゝなつてゐる、第一回試驗の結果は品物も上等であり、長い輸送期間にも拘らず質もさほどいたんでをらず大體好成績をあげてゐるので、當局ではすつかり氣を良くし今後は本格的に着手する方針を固め、近く千田事務官並に配給聯合會齋藤主事を臺灣に出張せしめ、臺灣總督府及び現地の出荷組合等と値段手數料、出荷方法、品物の種類及び數量等種々の關係事項につき具體的折衝を行はしめることゝなつた、唯問題となつてゐるのはこれ等の野菜を如何にして凍らせずに奧地に運んで來るかといふ點であるが、これについても目下當局において保溫車の設備や荷造方法等につき研究中で、遠からずして解決される見込であるから淸新な臺灣蔬菜が市民の食膳に供される日も間近かに迫つてゐる譯である

殉職原嶋技士 告別式執行

廿日午後二時四十五分の國軍飛行場格納庫火災の際、尊い責任感から燃えさかる火中に飛込みガソリン罐を持ち出さんとして重傷を負ひ恩賜病院に入院手當の甲斐もなく壯烈な殉職を遂げた陸軍技士原嶋久五郎氏の告別式は、廿四日午後三時より祝町太子堂で贈られた白裝束姿も痛々しい美美子未亡人（二八）母堂きよ（五一）さん、關東軍司令官代理三善中佐、治安部大臣代理王參謀司長、平林最高顧問薄田治安部次長はじめ在京國軍將士、國婦會員等多數參列の下に執行された、式場には各方面から贈られた花輪が所狹しと飾られ、定刻一同着席まづ高野山金剛寺住職の讀經についで鎌田部隊長、治安部大臣、最高顧問、禁衛隊技士の弔辭あり、再び讀經のうちに葬儀委員長奧野上尉、遺族來賓の順に燒香、最後に奧野葬儀委員長の挨拶があり午後三時五十分終了した、なほ原嶋技士は明治卅九年仙臺に生れ康德五年三月滿洲國に入り國軍に招かれ平常より犧牲的精神と責任感強く同僚間の模範人物であつたが氏の逝去は各方面哀惜の的となつてゐる

愈よ六月より四都市 電話度數制實施 基本料三圓、度數料一回三錢

滿洲に於ける電話度數料金制の採用については既報の如く劃期的事業として電々本社で研究を進めて居り大連、奉天、新京、哈爾濱の所謂四大都市に於いて六月頃より實施することゝなり、二十四日別項の如く廣瀨總裁談を發表すると共に小澤主計課長、澤田文書課長より實施制度の詳細に亘り說明を行つた、即ち電話度數制は既に日本內地にて實施の結果何れも成績良好であり、殊に滿洲四大都市の加入者數の非常に多いところでは、各加入者の利用度數に大きな差があつて著しく公平を失する狀態で、度數制の採用によつて料金が公平となり全加入者總數の七割强は負擔が輕減し「通話中」及び「誤信」が非常に減少し一般加入者の利便は增進するものと期待されてゐるが、度數制の料金は基本料と度數料からなり、基本料は利用者が電話をかけると否とに拘はらず負擔するもので新京一ヶ月三圓、大連、奉天、哈爾濱各三圓四十錢、度數料は一回三錢均一と決定され連接、卓上器その他の特別附加施設料は從來同樣である、昭和八年九月會社設立當時僅か四萬の加入者が現在八萬に及んでゐる躍進狀況は度數制の實施により一段の飛躍をなすものと期待されてゐる

度數料金の要らぬ通話

度數料金制になつても次の番號へ掛ける通話は無料である

一〇〇番市外通話の申込、一〇二番（日人）一〇六番（滿人）電話番號の問合、一〇四番時間の問合、一〇五番日本との通話申込、一〇七番（日人）一〇八番（滿人）電話交換に關する申告一一三番（日人）一一七番（滿人）故障の時、一一九番火災通知、一一六番故障時特に申告ある際、一一五番共同線の加入者相互通話の時

廣瀨總裁談

電話度數料金制に就きましては、弊社は夙に該制度が現行の均一電話料金制に比し、電話利用者の負擔を公平且つ合理的ならしむると共に電話交換サービスを向上し、又電話の普及發達及び設備の改善を容易ならしめ其の效用を增進する等電話事業上之が實施の有效且緊切なるを認めまして銳意之が研究調査を進めてゐたのでありますが、今般漸く成案を得ましたので、政府の認可を得たる上大體本年四月より六月頃迄の間に大連、奉天、新京、哈爾濱の所謂四大都市に實施する見込であります、電話度數制は改めて說明する迄もなく、電話の使用度數の多寡に應じて料金を賦課する料金制度でありまして、世界の文明諸國は殆ど全部之を採用するに至つてゐるのであります、日本內地に於きましても大正九年四月一日より東京、大阪、名古屋、神戶、京都、橫濱の所謂六大都市に實施したるを嚆矢とし爾後廣島、福岡、金澤、札幌、岡山、和歌山及び函館の各地に施行するに至り、又朝鮮に於ては京城に於て之を實施し其の結果は極めて良好であります、我が滿洲に於ては今尙均一制を踏襲して居るのでありますが我が社創立以來大都市に於ける電話の普及發達は實に目覺しく、其の通話利用の增加に伴つて各加入者の送話度數の差異は自然著しくなつて參るのでありまして、之を現在の如く均一制に放任すれば各加入者の負擔は益々不公平となるのであります、然るに度數制を實施しますれば電話の使用度數に應じて料金を賦課する結果、其の負擔を公平且つ合理的ならしめ又無駄通話、誤接續及び「話中」は激減して、必要通話は迅速正確に接續され、電話サーヴイスを向上せしめ、更に電話事業經營の合理化、經濟化を圖ることが出來て電話の普及發達及び設備の改善を促進し、之が效用を增進せしめる等本制度の實施は文化生活の必需品である電話の機能を一層强化するものであります、斯くの如く滿洲の大都市は急速に度數制を實施する必要に迫られてゐるのでありますが、我が社は先づ本制度實施の最も切實なる大連、奉天、新京及び哈爾濱の四大都市に之を實施せんとするものであります、度數制實施後に於ける電話料は基本料と度數料とから構成されまして基本料は電話使用度數の多少に拘らず均一に之を課して、又度數料は使用度數に應じて課するものであります、尙基本料金は新京が三圓で其他の三大都市何れも月額三圓四十錢、度數料は一度に付き三錢であります、右は何れも從來の均一料金及び內地先行都市の實例を參酌しまして決定したる次第であります、私は此の度數制の實施に依り滿洲の電話事業が所期の效果を擧げ斯業の發達を促進し、延て國家社會に貢獻するところ尠少ならざるを確信するものであります

出羽湊全勝 大相撲千秋樂

【東京國通】

（勝）　（負）

白鷲（寄切り）松若
國光（小手投）千葉昇
小松山（足取り）富ノ花
照國（吊出し）佐渡ヶ島
錦谷（掬投げ）若潮
十三錦（押切り）大八洲
櫻錦（寄倒し）源氏山
嶺ノ華（寄倒し）佐賀ノ花
松ノ里（内掛け）加古川
若ノ浪（寄切り）四海波
松浦潟（上手投）清美川
傳岩（寄倒し）陸奥錦
相模川（寄倒し）綾錦

中入後

陸錦（叩込み）一渡
番神山（叩込み）出羽花
肥州山（吊出し）巴潟
高登（寄倒し）藤ノ里
佳川（押出し）海光山
綾若（寄倒し）青葉山
鯱ノ里（外掛け）和歌島
神武山（吊出し）大邱山
大潮（寄倒し）大浪
大和錦（押倒し）小島川
五ッ島（下手捻）土州山
龍王山（送出し）金湊
駒ノ里（押倒し）兩國
富士ヶ嶽（寄倒し）鶴ヶ嶺
鹿島洋（寄切り）旭川
安藝ノ海（押切り）磐石
出羽湊（叩込み）楯甲
笠置山（寄倒し）羽黒山
玉ノ海（引分け）綾昇
名寄岩（寄倒し）鏡岩
前田山（寄切り）男女川
双葉山（極め捻）

打出し六時、かくして今場所出羽湊優勝の榮冠を獲得した

大相撲春場所星取表

（○勝●負△預や休）

【東】

双葉山、前田山、名寄岩、羽黒山、笠置山（應召）、九州山、鹿島洋、兩國、龍王山、五ッ島、大潮、和歌島、楯甲、綾若、幡瀬川、神若、出羽ノ花、富士ヶ嶽、土州山、高登、青葉山、一渡、男女川

【西】

武藏山、鏡岩、綾昇、玉ノ海、磐石、旭川、安藝ノ海、駒ノ里、小島川、大和錦、大浪、鯱ノ里、大邱山、海光山、藤ノ里、肥州山、鶴ヶ嶺、錦華山、金湊、巴潟、出羽湊、佳山

彩票屋の泰正號へ拳銃强盜が入つたといふので巷の噂は飛躍していろ〳〵のユーモアが生れてゐる▼「金庫は女中さんの手柄で取戻したといふが、あれが彩票を盜まれたのだつたら大變だぞ」「うつかりその中から頭彩一萬圓出たりして見ろ」▼「それを引換へに行つて、こいつ泥棒と捕へられたらどうする」「こりや、うつかり彩票も買へんぞ」別に彩票が盜まれてもゐないのに御苦勞な心配

天氣
けふの天氣　南の風曇　小雪後晴
きのふ氣溫　最高零下七度四　最低零下二二度二

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（二百四十二）

中川雨之助　作
竹 一郎　畫
（上演上映）

哀れな覺悟

火の氣の乏しい、燈籠の映火を引き寄せて、小楊子で齒をせゝりながら軍平が、昨日から、體の調子を惡くしてゐる香島の横顏を覗いた。

「いゝえ、まだ……」

香島の首が、横に素ッ氣なく振られた。

「さうか。それは困つたのう」

「わたくし、お願ひがあります」

突然香島は、軍平の方に向き直つて、思ひ入つた樣子で言つた。

「願ひ……？」

軍平の眉が、八の字に顰んだ。

「わたくしの體を、何處へでも賣つてくださいッ」

「え。身賣をせいとか……あの、遊女にでもなり度い心なのか」

軍平は、思ひがけない女の氣持に、目を圓くして愕いた。

その眼の前に香島は、兩手つかへて、止め度のない淚に、濡れた鬢の毛を、かすかに顫はせた。

「あッはッ〳〵〳〵」

大きな口を開けて、軍平は矢庭に笑ひ出した。

「馬鹿も、休み〳〵言ふがよい。一度は遊女に賣られた憂えのあるそなたでは無いか。命がけで廓を脫つて逃きながら、今更進んで身賣をしようとは、途方もない、氣の毀りやうではないか」

「いゝえ、構ひませぬ。身賣の代金は、殘らず、あなたに差上げます。どうぞ、わたしの體を苦海とやらへ――」

あとは、淚に聲が掻き亂れた。

・それほど悲愴な覺悟を、香島は摑んだのであつた。

さうでもすれば、身代金に目がくれて、軍平が自分を手離して呉れはしないかと思つたのだ。軍平から脫れる喜びの前に、苦海の苦しみなぞ考へてゐる遑はなかつたのだ。何といふ哀れな覺悟だらう

ところが、その夜、更けてから茂兵衞の家の附近をうろ〳〵する二人の武士があつた。

それは高崎藩士伊庭釜之助と、同じく川端金四郎であつた。

主君の命で、英之助の命を狙ふ、この上意討の二人は、英之助と目星をつけた大阪大湊、武藏屋庄兵衞方で、まんまと一杯喰つて、英之助に逃げられた。

以來二人は大阪三郷殘る隈なく足を棒にして搜し廻つたのだ。

ところが、昨夜四國へ渡る便船を待つといつて一泊した安治川岸の船宿で、金四郎が、不圖耳寄りの噂を聞いた。

「いゝ話を聞いて來たぞ」といひながら風呂に行つてゐた金四郎が、ゆら〳〵として戾つて來た。

釜之助は、行燈の下で、旅日記をひろげて、路銀の勘定をして居たが、その手を止めて、

「なんだい。話ッて……？」と聞き直つた。

「こゝから東、小一里も行くと、福島といふ土地があつて、そこに茂兵衞といふ顏役がある。その家に、女づれの浪人が、近頃身を寄せて困るといふのだ」

「ふうむ」

釜之助は、膝頭で、行燈を押し退けて、乘り出して來た。

「それが、どうやら英之助と香島らしいぜ」

「そいつは、好いことを聞いた」

武藏屋庄兵衞も、その茂兵衞とやらも、同じ顏役だ、顏役なぞといふものは、お調子もので、やれ俠客だ、男達だと自惚れて、よけいな處へ力瘤を入れたがるものだ。だから庄兵衞に頼まれて、茂兵衞が二人を匿まつて困るのだ。摂津の宿で、汀蘭と嘆づたのが失敗で、相手は、それ程にしてわれ〳〵を警戒してゐるのだ」

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（二百四十二）

（上演上映）

中川雨之助

竹 一郎 畫

哀れな覺悟

火の氣の乏しい、陶器の缺火鉢を引き寄せて、小楊子で齒をせゝりながら軍平が、昨日から、體の調子を惡くしてゐる香島の横顔を覗いた。

「いゝえ、まだ……」

香島の首が、横に素ッ氣なく振られた。

「さうか。それは困つたのう」

「わたくし、お願ひがあります」

突然香島は、軍平の方に向き直つて、思ひ入つた樣子で言つた。

「願ひ……？」

軍平の眉が、八の字に顰んだ。

「わたくしの體を、何處へでも賣つてくださいい」

「え。身賣をせいとか……あの、遊女にでもなり度い心なのか」

軍平は、思ひがけない女の氣持に、目を闇くして悔いた。

その眼の前に香島は、兩手つかへて、止め度のない涙に、亂れた鬢の毛を、かすかに顫はせた。

「あツはツ〳〵〳〵」

大きな口を開けて、軍平は矢庭に笑ひ出した。

「馬鹿も、休み〳〵言ふがよい。一度は遊女に賣られた覺えのあるそなたでは無いか。命がけで廓を脱つて置きながら、今更好んで身賣をしようとは、途方もない、氣の觸りやうではないか」

「いゝえ、構ひませぬ。身賣の代金は、殘らず、あなたに差上げます。どうぞ、わたしの體を茜海とやらへ――」

あとは、涙に聲が掻き亂れた。それほど悲愴な覺悟を、香島は據んだのであつた。

さうでもすれば、身代金に目がくれて、軍平が自分を手離して呉れはしないかと思つたのだ。軍平から離れる喜びの前に、茜海の苦しみなぞ考へてゐる遑はなかつたのだ。何といふ哀れな覺悟だらう

ところが、その夜、更けてから茂兵衛の家の附近をうろ〳〵する二人の武士があつた。

それは高崎藩士伊庭鐵之助と、同じく川端金四郎であつた。

主君の命で、英之助の命を狙ふ、この上意討の二人は、後と目星をつけた大阪大満、武藏屋庄兵衛方で、まんまと一杯喰つて、英之助に逃げられた。

以來二人は大阪三郷殘る隈なく足を棒にして捜し廻つたのだ。

ところが、昨夜四國へ渡る便船を待つといつて一宿した安治川岸の船宿で、金四郎が、不圖耳寄りの噂を聞いた。

「いゝ話を聞いて來たぞ」といひながら風呂に行つてゐた金四郎が、ゆう〳〵として戻つて來た。

鐵之助は、行燈の下で、旅日記をひろげて、路銀の勘定をして居たが、その手を止めて、

「なんだい。話ッて……？」と起き直つた。

「こゝから東、小一里も行くと、藤島といふ土地があつて、そこに茂兵衛といふ顔役がある、その家に、女づれの浪人が、近頃身を寄せて居るといふのだ」

「ふうむ」

鐵之助は、膝頭で、行燈を押し退けて、乘り出して來た。

「それが、どうやら英之助と香島らしいぜ」

「そいつは、好いことを聞いた。」

武藏屋庄兵衛も、その茂兵衛とやらも、同じ顔役だ、顔役なぞといふものは、お調子もので、やれ俠客だ、男達だと自惚れて、よけいな處へ力瘤を入れたがるものだ。だから庄兵衛に頼まれて、茂兵衛が二人を匿まつて居るのだ。舞の宿で、汀衛と喋つたのが失敗で、」

相手は、それ程に心てわれ〳〵を警戒してゐるのだ」

若殿膝栗毛

(上演上映)

中川雨之助

竹　一郎 畫

(二百四十二)

哀れな覺悟

火の氣の乏しい、陶器の缺火鉢を引き寄せて、小楊子で齒をせゝりながら軍平が、昨日から、膳の調子を惡くしてゐる香島の横顔を覗いた。

「いゝえ、まだ……」

香島の首が、横に素ッ氣なく振られた。

「さうか。それは困つたのう」

「わたくし、お願ひがあります」

突然香島は、軍平の方に向き直つて、思ひ入つた樣子で言つた。

「願ひ……?」

軍平の眉が、八の字に顰んだ。

「わたくしの體を、何處へでも賣つてくださいな」

「え。身賣をせいとか……あの、遊女にでもなり度い心なのか」

軍平は、思ひがけない女の氣持に、目を圓くして愕いた。

その眼の前に香島は、兩手つかへて、止め度のない涙に、亂れた鬢の毛を、かすかに顫はせた。

「あッはッ〳〵〳〵」

大きな口を開けて、軍平は矢庭に笑ひ出した。

「馬鹿も、休み〳〵言ふがよい。一度は遊女に賣られた覺えのあるそなたでは無いか。命がけで廓を脱つて置きながら、今更進んで身賣をしようとは、途方もない、氣の觸りやうではないか」

「いゝえ、構ひませぬ。身賣の代金は、殘らず、あなたに差上げます。どうぞ、わたしの體を西海とやらへ——」

あとは、涙に聲が掻き亂れた。

それほど悲愴な覺悟を、香島は擇んだのであつた。

さうでもすれば、身代金に目がくれて、軍平が自分を手離して吳れはしないかと思つたのだ。軍平から脱れる喜びの前に、西海の苦しみなぞ考へてゐる遑はなかつたのだ。何といふ哀れな覺悟だらう

ところが、その夜、更けてから茂兵衛の家の附近をうろ〳〵する二人の武士があつた。

それは高崎藩士伊庭鎰之助と、同じく川路金四郎であつた。

主君の命で、英之助の命を狙ふ、この上意討の二人は、漸と目星をつけた大阪大濱、武藏屋庄兵衛方で、まんまと一杯喰つて、英之助に逃げられた。

以來二人は大阪三郷殘る隈なく足を棒にして搜し廻つたのだ。

ところが、昨夜四國へ渡る便船を待つといつて一宿した安治川岸の船宿で、金四郎が、不圖耳寄りの噂を聞いた。

「いゝ話を聞いて來たぞ」といひながら風呂に行つてゐた金四郎が、ゆう〳〵として戻つて來た。

鎰之助は、行燈の下で、旅日記をひろげて、路銀の勘定をして居たが、その手を止めて、

「なんだい。話ッて……?」と聞き直つた。

「こゝから東、小一里も行くと、福島といふ土地があつて、そこに茂兵衛といふ顔役がある。その家に、女づれの浪人が、近頃身を寄せて居るといふのだ」

「ふうむ」

鎰之助は、膝頭で、行燈を押し退けて、乘り出して來た。

「それが、どうやら英之助と香島らしいぜ」

「そいつは、好いことを聞いた。」

武藏屋庄兵衛も、その茂兵衛とやらも、同じ顔役だ。顔役なぞといふものは、お調子もので、やれ俠客だ、男達だと自惚れて、よけいな處へ力瘤を入れたがるものだ。だから庄兵衛に頼まれて、茂兵衛が二人を匿まつて居るのだ。拂の宿で、江州と喋つたのが失敗で、相手は、それ程に心してわれ〳〵を警戒してゐるのだ」